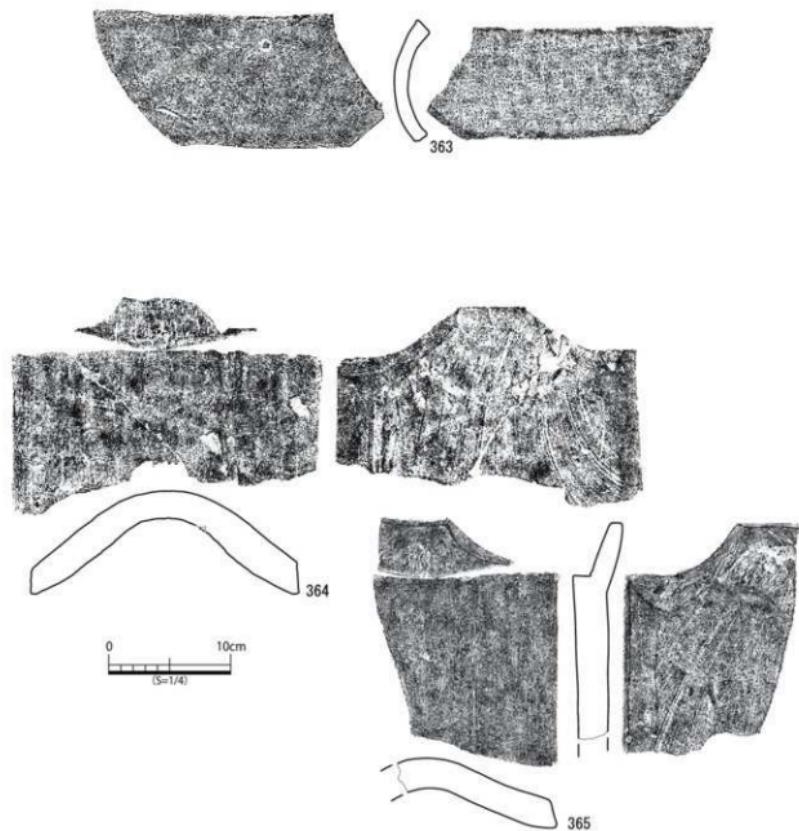
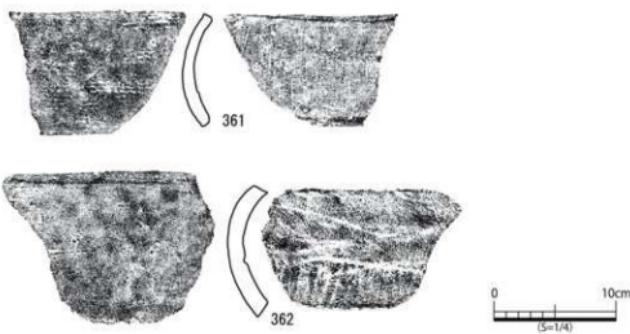
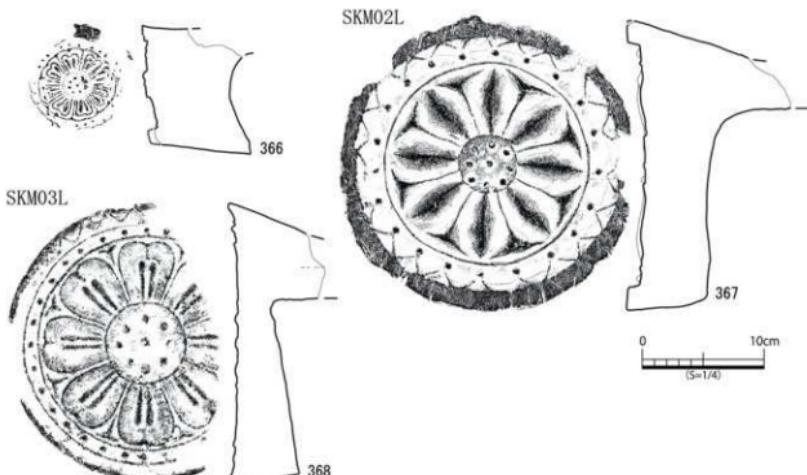


第112図 窯斗瓦・隅木蓋瓦 (S=1/4)



第113図 面戸瓦・雁振瓦 (S=1/4)



第114図 鳥瓦瓦 (S=1/4)

形状や大きさである。しかし、文様がⅢ期に位置づけられるSKM10等の文様に酷似していることから、これを模倣したと考えられる。文様は複弁8葉蓮華文である。中房に1+8の連子を置く。外区に珠文が巡り、範傷が多く見られる。文様がSKM10に酷似していることや、焼成が堅緻で胎土が精良であり、この時期の軒先瓦の焼成や胎土が類似することから、Ⅲ期頃に位置づけられると推測している。また、この形状のものは本来、中世以降に多く見られるものであり、今後の発掘調査等で詳細な年代や技法等を明らかにする必要がある。

7) 開切瓦 (第115図 - 369～372)

開切瓦は宇瓦のSKH01A、SKH01C、SKH03と女瓦で確認している。

369はSKH01Cである。370はSKH01Aである。右側側面を隅切りしており、通常の側面成型よりも粗い削り方である。通常のタイミングで行う側面ケズリよりも時間が経過してから隅切りを行ったと考えられる。凸面はナデ整形、凹面もナデ整形を行い側面側に調整1度入れる。372はSKH03であり、左側側面を開切している。凹凸ともにナデ整形を行っており、通常のSKH03と同じ整形状況である。全体的灰被りをしている。

371は女瓦である。凸面に縄緞Cの叩き具で整形されている。凹面は布目痕と布かがり痕、粘土板合わ

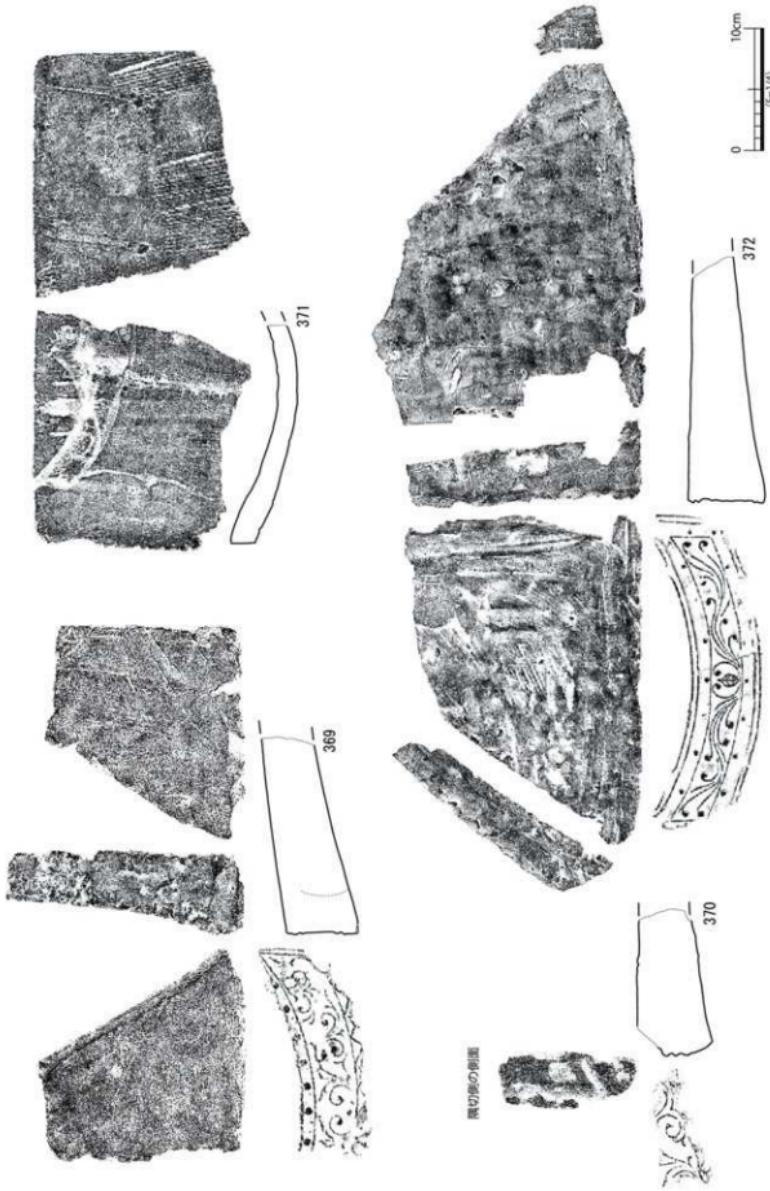
せ目痕が見られる。粘土板桶巻作りである。

他の隅切瓦を含めて切り位置を検討すると狭端面に近く、小さい範囲しか切り込んでいないものや370等のように広端面から大きく切り込むものなど、切り位置のヴァリエーションは多く、屋根の構造に合わせて隅切瓦の生産を行ったと考えられる。基本的には焼成前に綺麗にケズリ成型をしているが、86のように消費地で瓦を打ちかえたものがあり、多少なり現地で屋根に合わせて瓦と屋根の接着状況を調整したと考えられる。

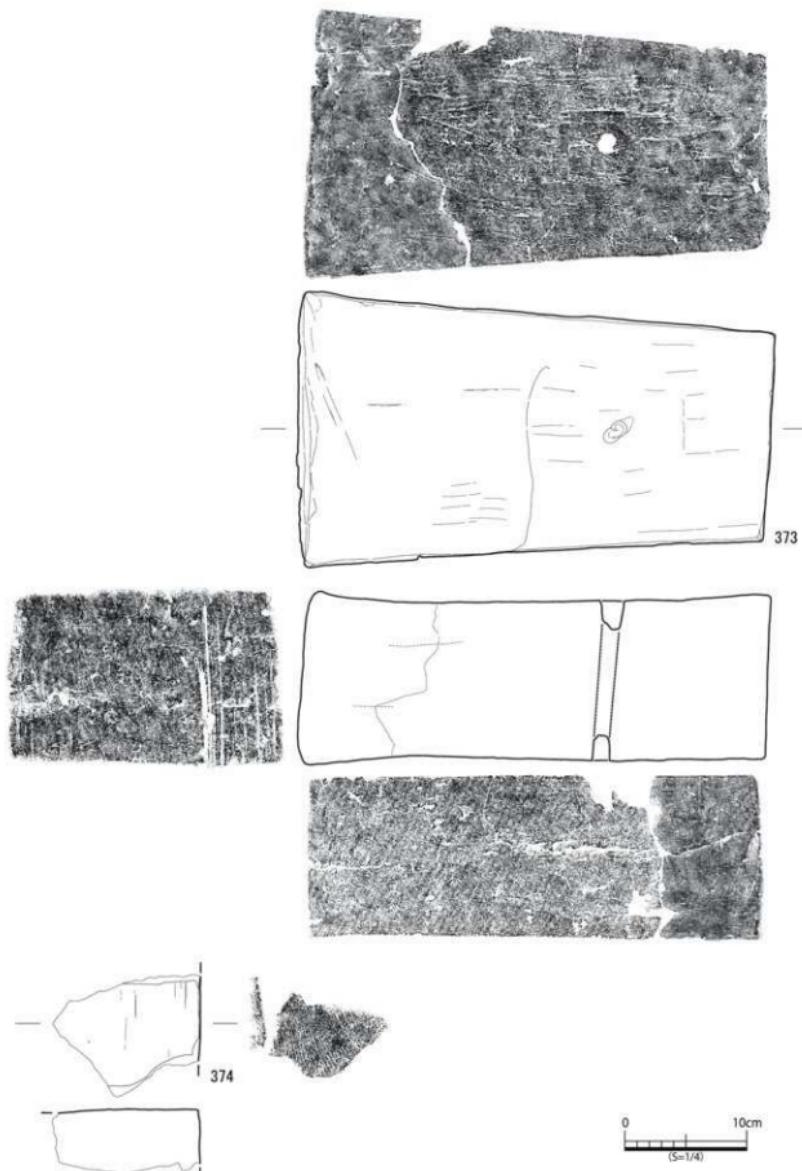
第7節 塚 (第116～119図 - 373～390)

出土した塚は主に方形塚と台形塚に分類される。いずれの面もナデやケズリによる整形が見られる。一部薄いものがあり、布目が残るものがある(写真図版24)。全点ではないが中央に孔が見られ、前後の塚同士或いは地面との固定用のものと考えられる。作り方は粘土板を3～4枚程度重ねて或いは塊上のものを型に詰めて成型する。詰める工程で拳か棒状のもので突き固めながら成型していく。そのため、突き固めた面に次の粘土を押し込むため上面の粘土はネガボジの関係になり、製作時の上面下面が分かる(写真図版23)。色調はおおよそ灰色～暗褐色で一部赤褐色のものもある。焼成は良好なものが多い。

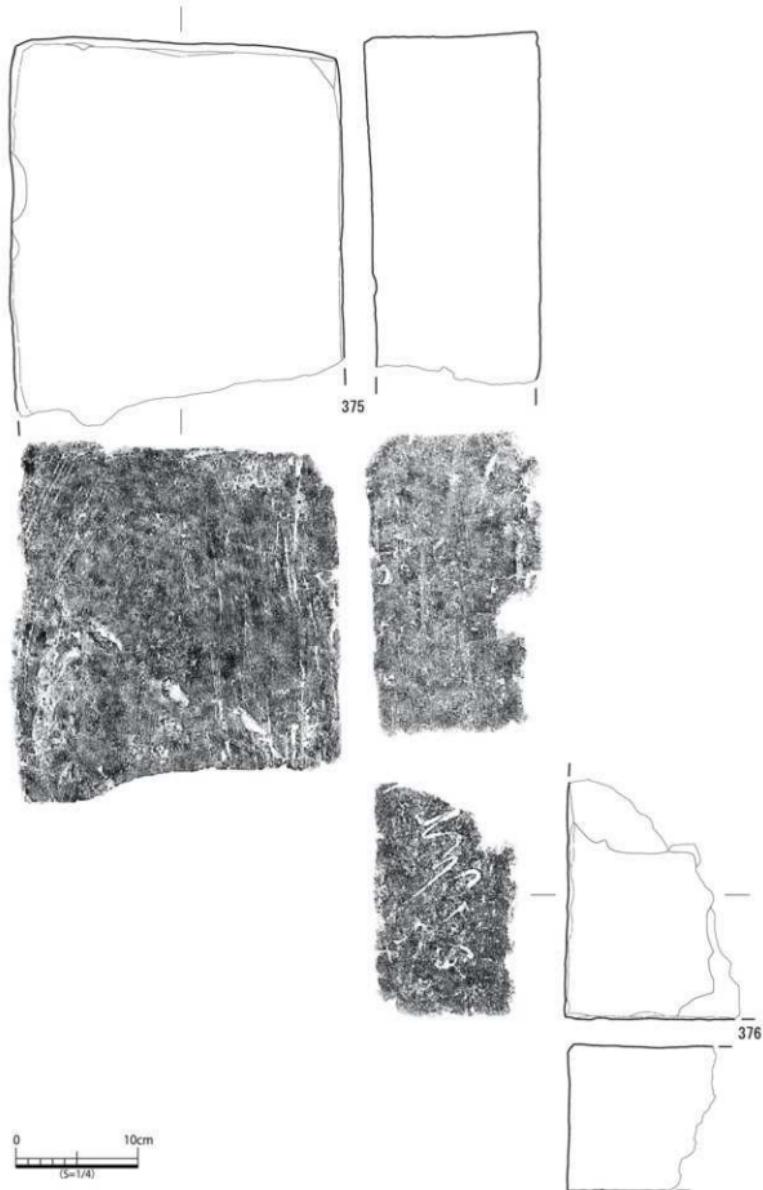
完形品の法量を見ると長方形塚は2種類、台形塚



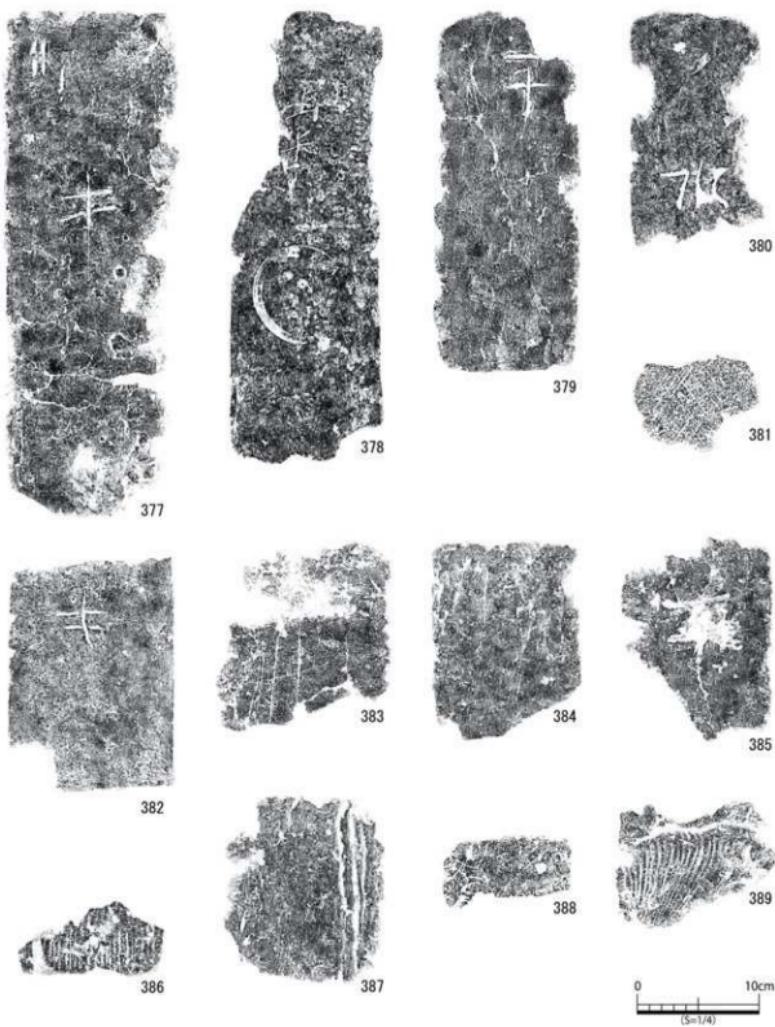
第115図 隅切瓦 (S=1/4)



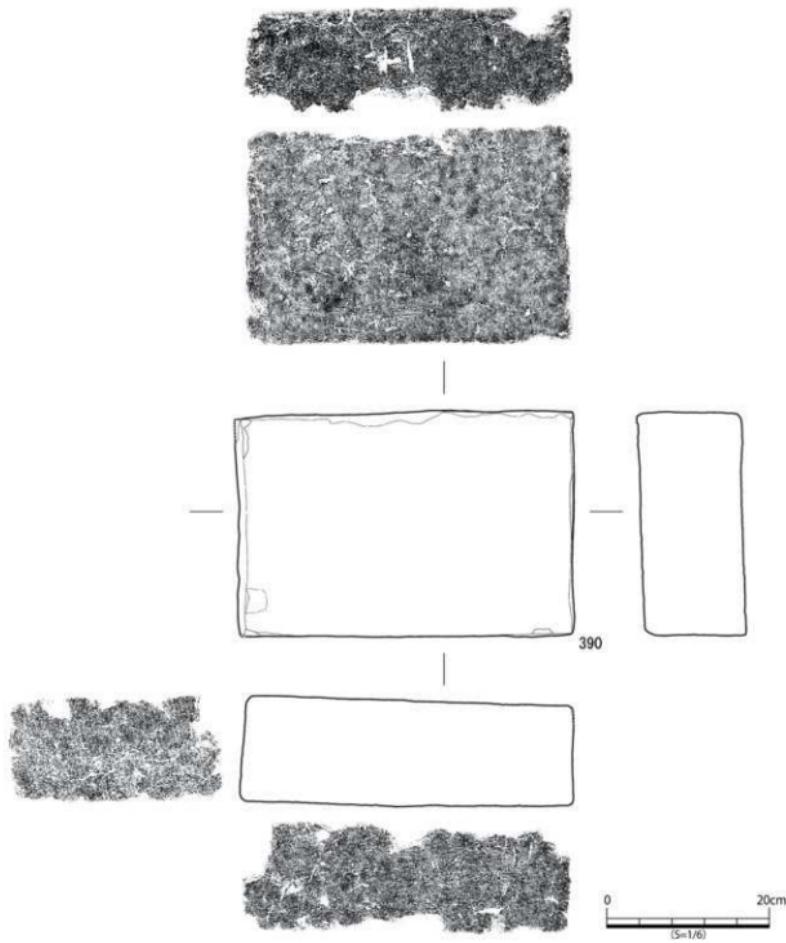
第 116 図 塚① (S=1/4)



第 117 図 塚② (S=1/4)



第 118 図 墓③ (S=1/4)



第119図 塚④ (S=1/6)

は2種類に分類できると考えられる。

長方形壚は長辺40cm前半代×短辺27cm前後×厚さ14cm前後に分類される長方形①、次に長方形①に比べ一回り小型な長辺37cm前後×幅25cm前後×厚み12cm前後の長方形②に分類できる。明確な分類差は長方形壚群見受けられなかったが、長辺37～38cm台×短狭辺18～19cm台×短辺24～25cm×厚さ12～14cm台の台形①と長辺37cm前後×短狭辺17cm台×短辺23cm台×厚さ13～14cmの台形②に分類

できる。技法はいずれの型式も前述した技法で製作されている。重量は完形品が少ないこともあるが、同型式でも重量の差異が見られる。

壚は全点数の重量を計測することができ、総重量2251kgである。年度別は83年度で76.9kg、84年度で223.5kg、85年度で780kg、86年度で113.6kg、年度不明のもので1056.8kgである。完形のものは長方形壚で最大で26kg、平均的なもので23.0～24.5kg、台形壚で最大22.5kg、平均的なもので19～20kg台

である。出土した量としては長方形、台形がおおよそ半数ずつである。乱暴な計算であるが、長方形壇の平均重量を 24 kg としたときに約 93 個体分、台形壇の平均重量を 19.5 kg にしたとき約 115 個体分の壇が出土したと推測される。

壇類の特徴で長方形壇にはヘラ記号が多く、「キ」「山■」「一千」等の多彩な文字が確認できる（第 118 図）。文字は台形壇には見られず、長方形壇のみであることから生産集団がそれぞれ違うと考えられる。番付との指摘もある（国分寺町 1996）。

出土位置は昭和 60 ~ 61 年の僧房調査時に多く出土しており、原位置から移動しているものが多い。しかし、遺構に関係がある出土状況として、長方形壇は僧房跡で地覆及び中央間の暗渠護岸用、北面築地でも暗渠護岸用に使用された。台形壇は僧房跡で唐居敷座として使用された可能性がある（写真遺構編 43.2）。長方形壇と後述する切石は僧房跡の地覆及び唐居敷座として使用されたと考えられるが、後世の転用の可能性も指摘されている（国分寺町 1996）。

年代は僧房の間仕切りに使用されたことから創建期に相当すると考えられる。他の遺構で出土してものは詳細な年代を抑えることは難しいが、出土しているものは製作技法や焼成等が類似することからいずれも創建期に生産されたと推測される。

第 8 節 文字瓦（第 120 図 - 391 ~ 398）

文字は記号とも考えられ「-」「×」等、「 」大■、「 」十歳等が出土している。

「≠」は 393 で器種は女瓦である。「-」と同様で凸面整形や焼成等にヴァリエーションがある。この文字に類似したものが壇にも見られるが用途性は不明である（382 等）。

「-」は 394 で器種は女瓦である。記名されたものの種類は、女瓦が大半であり、熨斗瓦や男瓦に少量見られる。凸面は格子叩き（斜格子 A）である。凸面の叩きは種類不明であるが、数種類の格子叩きや繩叩き、ナデ整形のものが確認できる。焼成や胎土もヴァリエーションがある。文字の表記もヘラ書きのものや指書きのものがある。記名位置は凸面が多い。文字の意味は不明だが、叩き具の種類や胎土や色調のヴァリエーションが多いことから長期間に渡り何らかの意味を持ち、記名されたと推測される。

「×」は 396 で器種は女瓦である。396 は墨書きであ

るが、他の個体はへら書き、指書き等で表記するものが大半である。「-」と同様で凸面整形や焼成等にヴァリエーションがある。

「 」十歳は 397 で器種は女瓦である。凸面は繩叩き後にナデ整形を施す。年号を示すものと推測されるが、年号に十歳と示す年号がないことから今後検証する必要がある。

「 」大■は 398 で器種は男瓦である。

「伏瓦」は 391 で凹面に記入している（SKH05A）。「伏」は異体字である。

前冊で提示したが、「国分金光明（寺？）■」とヘラ書きされた文字瓦が出土している（写真図版 25-6）。前回の報告と異なる点は「寺」と思われる文字と解読不明の文字が見られる。ヘラ書き後に半裁していることから桶巻作りである。出土位置から築地解と考えられる。「国分」と「金光明」を併記する例は天平 17 年に太宰府伝播で見られる（岩波 1991）。

前述したように壇も文字が記入され、「山■？」（378）、「一千」（379）、「水？」（380）が挙げられる。

文字の記名率は女瓦に多く、その他の器種は少量である。しかし、長方形壇は文字のバリエーションがあり、種類が豊富である。文字は「-」「×」が圧倒的に多く、次いで「≠」である。他の文字は 1 点のみである。

第 9 節 その他の瓦壇類及び石製品

その他の瓦壇類（第 121 図 - 399 ~ 400）

用途不明なもので 399・400 が挙げられる。399 は中央がボール状に湾曲している。色調は灰白色で焼成は良好で瓦質である。400 も付け根部分が湾曲している。焼成や胎土は 399 と同様である。

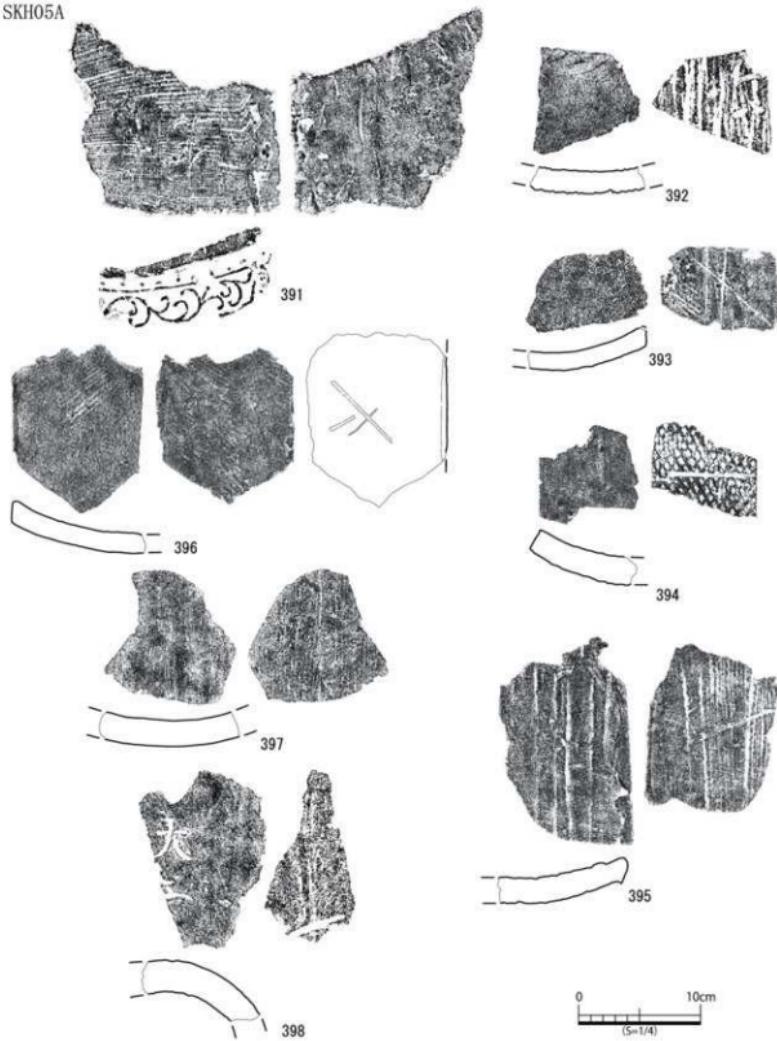
棟飾瓦（第 121 図 - 401）

401 は菱形を呈する菊花文で、離れ材としてキラ粉を使用する。裏面には棟に差し込む方形の突起がある。ナデ調整によって仕上げる。

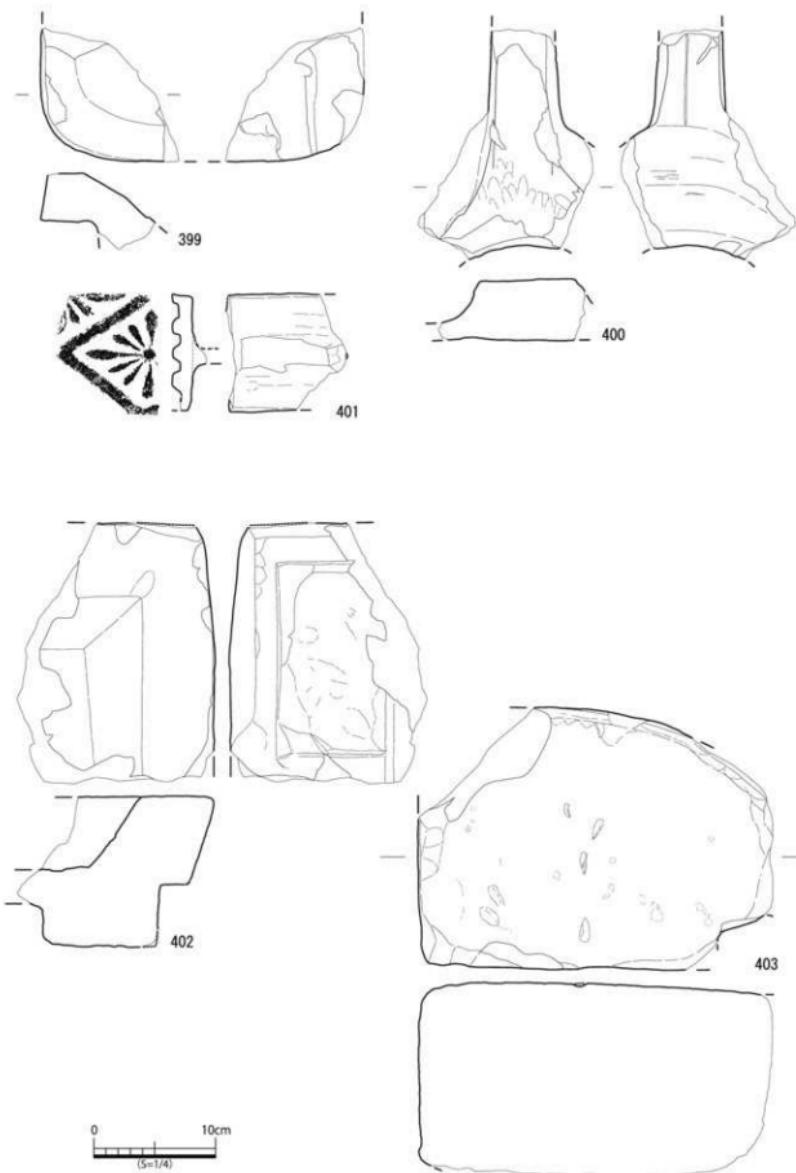
石製品（第 121 図 - 402・403）

402 は唐居敷座の一部と考えられる石製品である。材質は凝灰岩で角閃石や白色砂粒、黒色砂粒を多量に含む。台座が逆台形状に切込み、柱等を据えたと考えられる。403 は凝灰岩の切り石である。写真図版 27 のように壇類と同様に地覆として使用したものである。

SKH05A



第120図 文字瓦 (S=1/4)



第 121 図 その他の瓦塼類・石製品 (S=1/4)

第4章 総括

第1節 胎土・色調・焼成状況から見る瓦の分類

各器種・型式で胎土や焼成の特徴について前述したとおりであるが、改めて軒先瓦を基準に傾向を記述する。まず、胎土であるが、瓦類全体の特徴として多寡はあるが、白色粒が入っており、混和剤と考えられる。この胎土をベースに黒色粒や赤色粒等の粒子が混入し、軒先瓦では型式ごとに混人物が入ることが判明した。ただ、SKH01A等のように白色粒のみの個体と赤色粒を含むものがあり、明確に線引きできない型式もある。その状況を表したもののが第122図（上段）である。

まず、胎土別に分析した際、白色粒のみであるものはSKM01・04・05・06である。SKM01は技法によって砂粒の粗細はあるが、基本的に白色粒のみである。一方、赤色粒を出土量の大半で見られるものはSKM03L・07・08・16・17、SKH05・06・09・10・12・18である。白色粒のみのものと赤色粒を含むものが半数前後のものが、SKM03A・09・15、SKH01全般・03である。黒色粒を多く含むものとしてSKM02A・SKM02Lが挙げられる。混和剤を含めた粒子の大きさは型式によって1～2mm前後を主体とするものと、3～5mmを主体とするものに分けられる。1～2mm前後のものはSKM01～06、SKH01～06である。もちろん個体による差異や遺物観察表では5～8mm台と大型の粒子を含んでいるものもあるが、基本的に1～2mmの粒子を多く含む傾向にある。3～5mmを主体とするものはSKM07・08・09、SKH02・05である。

色調や焼成状況を見ると大きく2種類に分けられ、暗灰色～灰色系で焼成が硬質なものと灰色～にぶい黄

橙色系で焼成が軟質であるものに分けられる。その状況を表したものが第122図（下段）である。前者に位置づけられるものはSKM01～06・10A、SKH01全種、SKH03・04・06である。後者はSKM07～09・15・17、SKH05・09・10・12・18である。また、窯での焼成時に着床した灰被りが顯著に見られるものがSKM05とSKH03・06である。灰被りはSKH01A等で1～3点程度見られるが、SKM05、SKH03・06が顯著に見られる1群である。

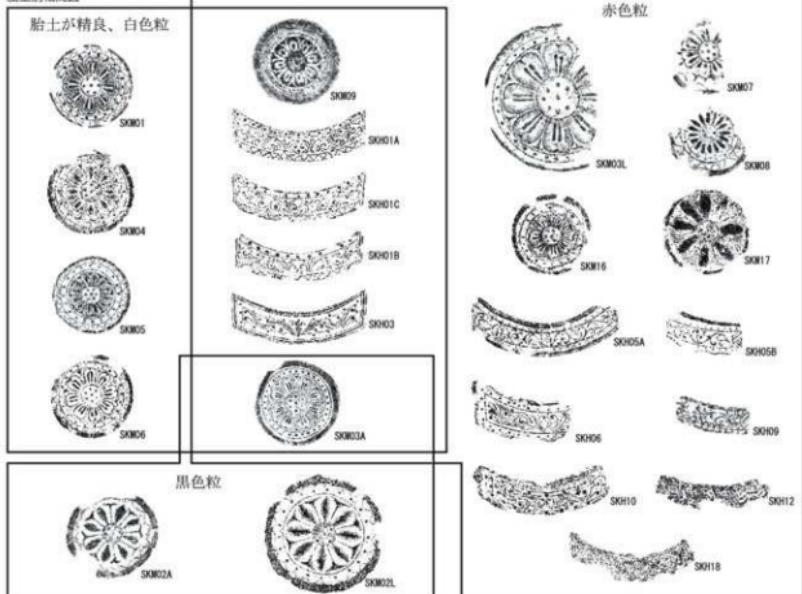
含有物と焼成の結果を踏まえ、第6表や第122図のA～Dの4つのグループに分類できると考えられる。まずAグループの特徴は焼成は良～硬質のものが多く、色調は灰色～暗灰色系である。胎土は白色粒のみを含んでいるものが多い。もちろんSKH01A等のように赤色粒を含んでいる型式もあるが、焼成や色調を含めて総合的に判断した際にAグループに属すと考えられる。BグループはAグループと胎土、焼成は類似するが、灰被りを受けており、Aグループと比較し、生産地や時期等が異なると考えられる。Cグループも同様にAグループと焼成は類似するが、胎土に黒色粒を含んでいるグループである。SKM03Aは技法を含めて検討すると現状ではAグループに属すと考えられるが、今後の調査研究によってはCグループに属される可能性もある。A・B・Dグループは創建期（I・II期）の時期に生産されたと考えられる。Cグループは胎土に赤色粒を含み、灰色～にぶい黄橙色系で焼成が軟質なグループである。平安期（IV期）に属すと考えられる。III期に位置付けられる瓦類（SKM15やSKH10等）はA～Dグループのいづれかに属するという傾向はつかめず、いずれかに属すというものである。

この傾向を男瓦や女瓦に当てはめると、凡そ一致すると考えられ、技法や作り等を含め検討した結果、創

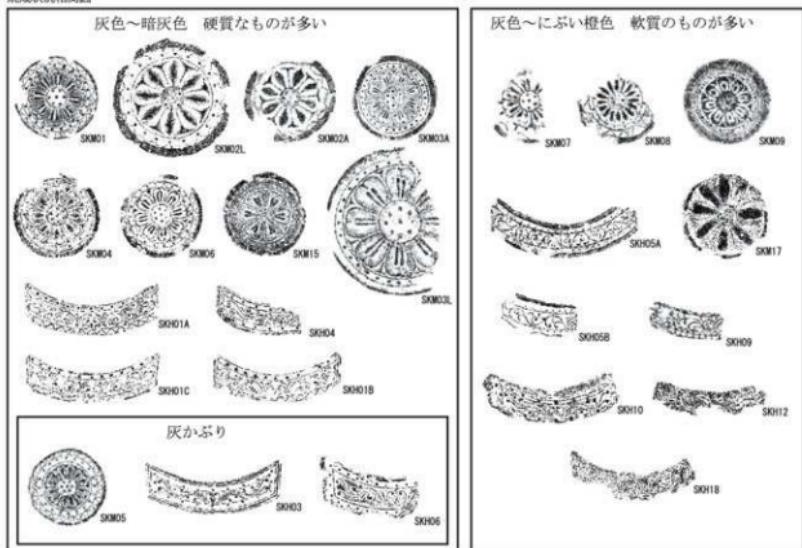
第6表 胎土・焼成等分類一覧表

分類	色調	焼成	胎土（含有物）	その他	型式
グループA	灰～暗灰色系	硬質が多い	精良で白色粒（一部に赤色粒が混ざる）		SKM01～06・15 SKH01・04
グループB	灰～暗灰色系	硬質が多い	精良で白色粒（一部に赤色粒が混ざる）	灰被り	SKM05 SKH03・06
グループC	灰色～にぶい黄橙色系	軟質が多い	赤色粒（一部白色粒多い個体もある）		SKM07～09・17 SKH05・09 10・12・18
グループD	灰～暗灰色系	硬質が多い	黒色粒が多い		SKM02

胎土別相関図



焼成状況相関図



第122図 胎土別・焼成状況相関図

建期に位置づけられるものは暗灰色～灰色系で焼成が硬質なものが多く、平安期の時期が下がるものは灰色～にぶい黄橙色系で焼成が軟質であるものが多い。鎧瓦・宇瓦も含め焼成時の窯内の位置によって色調や焼成状況が変化することは念頭に置かなければならぬので、今後の発掘調査状況によってグレーピング等を再考する必要はある。また、男瓦と女瓦は赤色粒の混入が型式ごとに明確に分類することが困難で、赤色粒を確認できる個体も鎧瓦・宇瓦の割合から考えると少量であると考えられる。

第2節 創建期における瓦の技法について

軒先瓦や男瓦・女瓦をはじめ、分類ごとに多様な瓦の製作技法を確認した。ここでは創建期の瓦類を中心には製作技法から見る瓦の変遷について簡潔に記した。

まず、鎧瓦の製作技法はSKM01で接合式と横置型一本作りを確認しており、範傷の進行から接合式から一本作りに変化することはすでに明らかになっている（妹尾2017）。SKM04の変化は妹尾氏も指摘（妹尾2017）しているとおりだが、今回の分析で枷型がある状態（范剝れなし）→枷型を抜いた状態で范剝れないもの→中房から范剝れているもの（接合式）→范剝れ一本作りになる（尼寺へ）と変化することが明らかになった。よって、創建期でも初期の頃は接合式に始まり、その後横置型一本作りに変化することが判明した。

宇瓦ではSKH01Aに粘土板桶巻作りと粘土板一枚作りが確認できる。両者を比較すると桶巻作りのものは文様がシャープで立体感があるものに対し、一枚作りは下外区に鋸歯文に彫直しが見られる。また、文様全体のシャープさが失われ、若干丸さができる。よって、SKH01Aは粘土板桶巻作りから粘土板一枚作りに変化する。SKH01Cでも粘土板桶巻作りと粘土板一枚作りを確認している。SKM01Cの桶巻作りは模骨痕をもつもの、分割線を入れた状態ものを確認している。SKH01Cは左脇区に近い、支葉に範傷の有無があり、桶巻作りではなく、一枚作りには見られることから、粘土板桶巻作りから粘土板一枚作りに変化することが判明した。桶巻作りと一本作りの出土割合は数値化はしていないが、今回の調査範囲（僧房跡等のⅡ期に相当）一枚作りが圧倒的に多く、桶巻作りが少ない状況

である。

桶巻作りから一枚作り・一本作りに変化した様相は創建期の主要な造瓦組織（国衙系工房）に影響したと推測される。国衙工房の瓦は府中・山内瓦窯跡で生産されたもので国衙工房が関わっており、国分寺の主要な瓦生産組織としての位置づけは現状と変わらない。一方で、平城京系の瓦は鎧瓦と宇瓦の製作技法はそれぞれ、接合式と段顎・曲線顎であり、一枚作り・一本作りの技法は入らない。

よって、一枚作りと一本作りは、国分寺や讃岐国内の造瓦体制において全てに影響したものとは現状考えておらず、国衙工房内等に一定期間・一部の造瓦組織に当たはると推測される。現に、特に横置型一本作りにおいては国分僧寺・尼寺の造営時は主要な造瓦生産の一端を担っていることは既に明らかになっている。しかし、僧寺・尼寺の造瓦組織は武藏国や上野のように多様な造瓦組織の関与は認められず、国衙工房による造瓦組織の可能性があり、その中心が府中・山内瓦窯跡であると考えられる。そのためか、周辺の古代寺院には、特に一本作りに関してはほぼ分布せず（開法寺・宝鐘寺を除く）国分僧寺と尼寺のみに分布し、後世には伝えられないことが現状の研究成果からえる。そのため、一本作りの技術を有する工人は一定期間に製作したのちに国衙工房を離れ、讃岐国に広まらなかった可能性が推測される。

SKH01A・Cともに数量は判明していないが桶巻作りの点数は少量であり、SKH01を生産した当初から早い段階で一枚作りに変化した可能性がある。一方でSKH01Bには桶巻作りは確認できない。出土量はSKH01A・Cに比べ少なく、既往の研究成果を含めた文様の変化でもSKH01A・CよりもSKH01Bは後出であることが明らかになっている（渡邊2017）。以上の状況から、SKH01BはSKH01A・Cが一本作りになったタイミングで生産が開始されたと推測される。また、SKH01Bは讃岐国分尼寺で主要な生産量になることから、僧寺では他のSKH01より少量であったと考えられる。

女瓦の製作技法は桶巻作りと一枚作りの両方が確認されている。一枚作りが採用されたタイミングとしては、宇瓦に一枚作りが採用されたと同時期と考えられる。一方で、男瓦の一本作りは全体の出土量から換算すると極わずかである。一枚作りが入る一方で、男瓦の主要な生産は依然として桶巻作りが主要と考えられ

る。

第3節 国分寺瓦の生産地について

国分寺に瓦を供給した窯跡はこれまでの研究で府中・山内瓦窯跡が挙げられる。府中・山内瓦窯跡は高松市と坂出市の市境を跨って設置された瓦窯である。大正11年に国指定史跡に指定されているが、本調査を実施した経緯はなく踏査や採取資料等による分析を中心である。これまでの研究で窯跡は13～14基存在したと推測される(渡部2013b)。これまでに窯構造が判明できた窯跡は有段式登窯2基と有牀式平窯2基であるが、焼成室の位置等が大まかに解明できるのみで全体の様相は不明確である。府中・山内瓦窯跡からはSKM03AとSKM07、KB06(讃岐国分尼寺)、SKH01Cが出土しており、讃岐国分僧寺と讃岐国分尼寺出土瓦の主要な生産地として挙げられていた。現在までに、府中・山内瓦窯跡以外で瓦類の生産地は明らかになっていない。

第4章第1節で胎土と焼成ごとの分析を行ったが、創建期に位置づけられたものの中でもSKM01等の灰色系のものとSKM05等の灰被りをしているものの2種類に分けられる上に、平安期に位置づけられるSKM07等は軟質で灰褐色系で赤色粒を多く含んでおり、創建期から平安期にかけて4グループに分けられる。また、男瓦や女瓦の中でも焼成や胎土、技法が異なることから府中・山内瓦窯跡以外で生産された可能性はあり、これまでの発掘調査で明らかになった成果で製作技法や焼成状況等から他の生産地の可能性について考えてみたい。その中で、三豊市所在の金鳥池窯跡と綾川町所在の丸山窯跡で出土する瓦類に同類の叩き具や製作技法があるためこれらの窯跡について検討したい。

三豊市所在の金鳥池窯跡は確認調査により2基の有牀式平窯が確認され、出土する軒先瓦や研究成果から8世紀末～9世紀頃の窯跡と考えられる(塩治・頃見2013)。同窯の軒先瓦はないが、叩き具や色調等が類似した女瓦が出土している。叩き具は正格子Fが挙げられ、色調は灰色～浅黄褐色で焼成も良好であることから正格子Fの特徴と同一である。その他に、断定はできないが国分寺のものと類似した繩叩きの女瓦等が確認されている。窯跡の年代等を含めて検討すると、Ⅲ期～Ⅳ期に国分寺に供給した窯跡の1つと想定される。

綾川町に所在する丸山窯跡は古墳時代から続く十瓶山窯跡群内の⑤支群に位置づけられる窯跡である(森下2016)。丸山窯跡は京都府鳥羽離宮宮田中殿金剛心院、平安宮南面大垣等に供給したと考えられる窯跡である。生産時期は12世紀前半～12世紀後半と考えられる。ここで出土する男瓦には粘土組桶巻作りのものが確認でき、僧寺の同一技法の男瓦と焼成や胎土が類似することから丸山窯跡で生産された可能性がある。

また、特定の窯跡は確認できなかったが、縄斜系叩き具の男瓦は十瓶窯跡群の丸山窯跡や綾川町ますえ畠窯跡等で生産されており、胎土や焼成は国分寺と類似していることから、これらの生産地が候補として挙げられる。生産時期は11世紀から12世紀と考えられる。

本節で生産地に関する検討を行ったが、金鳥池窯跡や丸山窯跡で出土するものは国分寺内における出土量の割合は高くなく、創建期に位置づけられる瓦類は出土していない。現状において、創建期の主要な生産地は府中・山内瓦窯跡を考えなければならない。今後の発掘調査で新たな同范瓦が出土する窯跡は十分に考えられる。また、男瓦や女瓦の分析で丸山窯跡等の他の窯跡で生産された可能性は十分にあり、今後の発掘調査や既往の資料の詳細な分析を行い、供給体制の様相を明らかにしたい。

第4節 讃岐国分僧寺の瓦編年について (案)

1) 編年(案)の前提について

出土した瓦について文様や技法、胎土、調整等の特徴から編年を考察したい。しかし、ここで前提となるのが、讃岐国分僧寺は僧房跡や鐘楼跡等は発掘調査を実施しているが、塔跡や金堂跡・講堂跡等の中心部の建物の調査は実施したことではない。他国の国分寺では塔跡か金堂跡が最初に造営されていることを考慮すると、讃岐国分寺の創建当初の編年や葺かれた瓦類の状況等を考察することは極めて難しい。そのため、今回の編年案は僧房の創建時期を中心とした編年案で金堂跡等を含めた創建当初の様相や時期等については技法や文様等から推測するものであり、今後の発掘調査等で当時の瓦の様相や創建年代を再考する必要がある。今回の変遷案で使用する瓦類は僧房跡、鐘楼跡、築地塀等に使用された個体に基づく。

まず、時期設定は主に 4 期に分け設定する。I・II 期は創建期に位置づけ、I 期は他所の国分寺の造営順序を考慮し、国分寺内で先行して造営される塔跡や金堂跡等の中枢仏堂の造営時として設定する。II 期は中心部の造営から一定期間経過すると考えられることから僧房跡や鐘楼跡の周辺施設の造営時として設定する。しかし、今後の調査状況によって I 期と II 期の設定を改変しなければならない可能性はある。III 期は創建後的小規模な補修期として設定する。IV 期は大きく平安時代内と設定し、細分は今回行っていないが、大規模な修理と小規模な修理が混在した時期として設定する。国分寺の創建年代はこれまで SKH01 の東大寺式宇瓦を定点として年代設定（神護景雲年間が創建）が行われていた（渡部 2013）。しかし、各部位は様々ある東大寺式の要素を取り入れてはいるが、文様全体を比較した際に特定の平城宮式に当たはめる年代を考察することは困難であると考えられる。一方で、後述するように、SKH03 や SKH06 が天平宝字 7 年以降に生産された可能性があると考える定点資料と考えられる。また、大きく 4 期に分類しているが、瓦の変遷状況や今後の消費地、生産地の調査状況によって細分できる可能性は十分にある。

2)これまでの讃岐国分寺の年代観について
これまでの研究で讃岐国分寺の年代観については多くの研究者によって述べられ、各研究者で年代観が異なる。ここでは簡略的ではあるが、各研究者の創建年代を中心に瓦の年代観について触れたい。

まず、渡部氏は SKH01A の特徴が東大寺式の系統下にあると考え、文様意匠の特徴から天平勝宝年間（749～757）頃の東大寺式宇瓦（6732E・G・J 等）まで遡らず、神護景雲年間（767～770）頃の西大寺系東大寺式宇瓦（6732N・M・X 等）の影響を受けたと考えており、創建年代を 770 年頃と想定している。宇瓦は SKH01A → 01C → 01B の型式的变化を想定している。鎧瓦は SKM01・03A → SKM02A・04 → SKM06 という変遷を考えており、SKM06 の年代を延暦初年（780 年代前半）頃に位置づけた（渡部 2013）。

松本氏の変遷は、鎧瓦は SKM01・03A・06（横置き型一本作り）→ SKM01・04（接合式）→ SKM02A・04 と変遷することを打ち出した。宇瓦も文様の変化から SKH01A → 01B → 01C と変遷すると考えた。創建年代は SKH01 の祖型を天平文様に求め、横

置き型一本作りの製作技法による鎧瓦や平城京式鬼瓦等から天平 12 年以前の造瓦技術が讃岐国分寺導入されたと考えた。最新の見解としては SKH01 が東大寺法華堂の八乾漆像の天平模様に由来し、法華堂の創建事情や讃岐国分寺・国分尼寺の造営に際して、中央から伝播した造瓦技術の変遷を受けた結果、天平 9 年（737）の造仏の詔を受けて造営が始まったと推測している。（松本 2009・2015）。

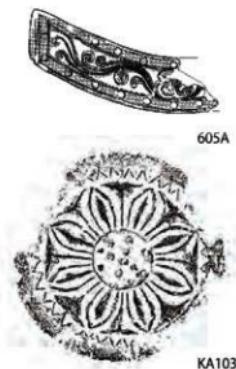
妹尾氏は製作技法や宇瓦の顎の形状、範傷の進行等の観点から分析した。その結果、SKM01A の技法は範傷の進行から接合式から横置き型一本作りに変化したことを解明した。また、創建当初の瓦は SKM05・SKH06 の組み合わせと考え、文様や製作技法等から平城宮瓦編年をもとに天平勝宝末年頃、750 年代の中頃と位置づけられると考えている（妹尾 2017）。

前述したとおり、渡部氏は SKH01 系統の年代観を平城京 6732B・6733A 等と文様が類似していることから神護景雲年間頃に当たはめている。SKH01 は東大寺式をモチーフにしていると考えられるが、文様が中心飾りが近似していること以外に類似点が乏しい。また、渡部氏は SKH01A・01B は上記の平城京系瓦と同じ変化を辿ると述べているが、何等かの技術的交流も含め、その実態については想定されていない。瓦文様は東大寺式をモチーフにしているが、大きくリメイクされており、限定的な年代を与える困難と考えられる。

松本氏の年代観は採用した文様や技法の上限年代を採用しており、国分寺建立の詔以前に造営が開始したと想定されているが、地方における横置型一本づくりの導入は国分寺造営頃に導入される地域が多く、必ずしも平城京と同時期に技法の年代を置く必要はないと考えられる。

3) 瓦の変遷について

瓦の変遷を述べる前に文様の系譜状況を整理したい。まず、鎧瓦であるが、SKM01 が宝幢寺（丸亀市）の鎧瓦を模倣して作成されており、国分寺独自の瓦文様を創造する。一方、宇瓦は SKH01 は東大寺式の模倣、後述するように SKH03・06 は唐招提寺の三軸瓦を模倣したものと考えられる。創建期の宇瓦はこれらの平城京系の瓦で構成される。また、鎧瓦 SKM05 を含め、平城京系の瓦類は程度は様々であるが、リメイクされているのが讃岐国分寺で出土する平城京系瓦の特徴である。よって、鎧瓦は SKM05 を除くと在地系瓦をモ



第123図 唐招提寺・弘安寺出土瓦 (S=1/4)
(岡田ほか 2017、高松歴資 1996より)

チーフにしているが、宇瓦は平城京系瓦をモチーフに創建期瓦を生産していることが分かる。

さて、前述した各型式の技法や胎土の状況について分析した第1・2節の記述と瓦の文様系譜を考慮すると第123図のような変遷になるとを考えている。各期の詳細は以下のようである。

①Ⅰ期

まず、Ⅰ期に位置づけられる軒先瓦、すなわち塔跡や金堂跡等に葺かれたものは鉢瓦SKM01・04、宇瓦SKH01A・Cと考えられこれらが組み合うと考えられる。SKM01は宝幢寺の瓦文様の系譜下にあると考えられ、宝幢寺の瓦は奈良時代前期～中期ごろに生産した瓦と考えられる。そのため、SKM01は創建期（Ⅰ期）に位置づけられると考えられ、これと組み合うSKH01A・CもⅠ期に位置づけられると考えられる。これらの瓦類は、妹尾氏が分析したように鉢瓦が接合式から横置き型一本作りに（妹尾 2017）、今回の分析で宇瓦は桶巻作りから一枚作りへと変化していく。この変化は僧房跡や築地跡等の遺構に見られるもので、Ⅰ期の段階は接合式であった可能性がある。これまでの調査でSKM01は接合式の個体にも若干ではあるが范傷が見られることから、塔跡等で葺かれた場合、范傷がないものが葺かれた可能性が推測される。SKM04は前述したように柳型の有無や范傷の有無で3段階に分かれることが分かつており、古段階の柳型があるものがⅠ期に遡ると考えられる。

現状ではⅠ期に位置づけられる建物は発掘調査を行っていないため、全容は不明と言わざるを得ないが、古式の文様系譜に位置づけられる型式で鉢瓦SKM26、宇瓦SKH25・46が挙げられる。これらの型式は文様が古手であることや点数が極少量であることから、塔跡等に葺かれた可能性が推測されるが、今後の調査によって位置づけを再考しなければならない。

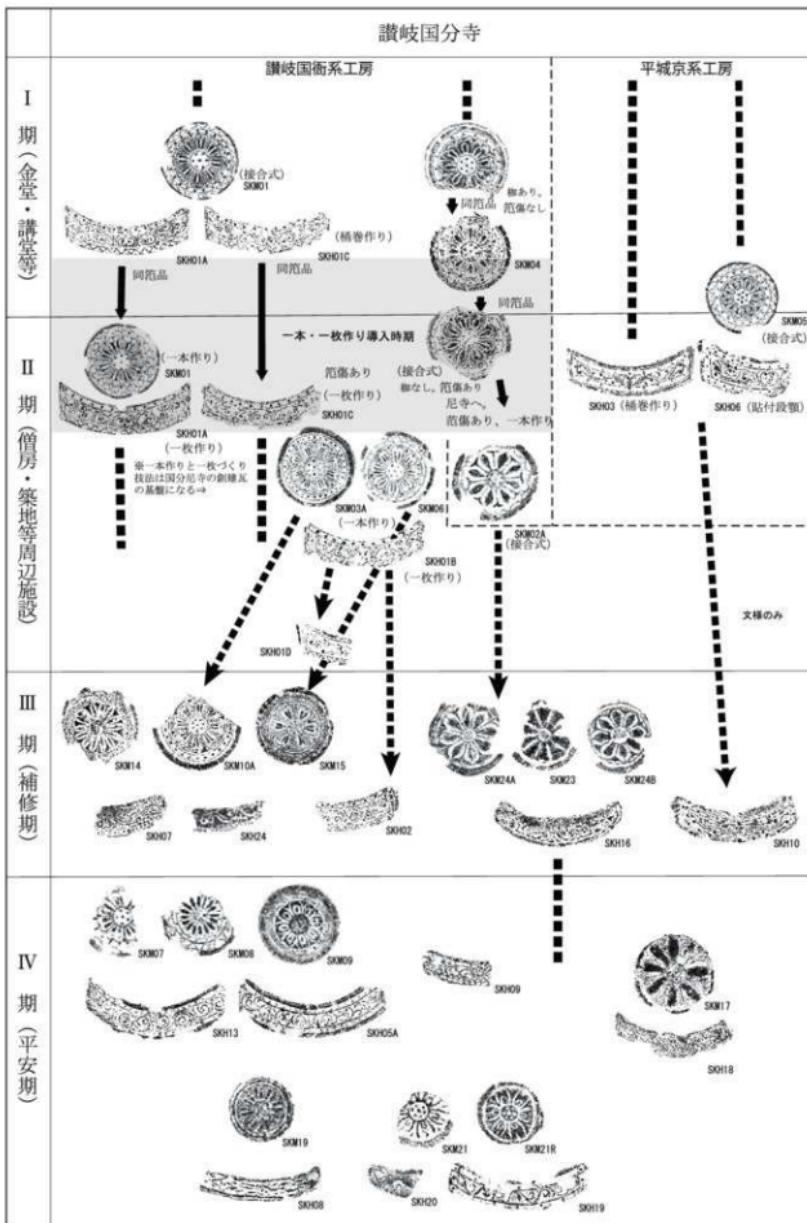
また、Ⅱ期に現状位置づけているが、鉢瓦SKM05、宇瓦SKH03・06もⅠ期に位置づけられる可能性もある。妹尾氏はSKM05の文様構成とSKH06が段頭であることから、塔跡や金堂跡に葺かれた創建瓦と位置付けている（妹尾 2017）。また、今回の分析で焼成状況からSKM05とSKH03・06は灰被りをしており、グループBに位置づけられたことが明らかになった。SKM05が平城京6284・6138型式を模倣したものでSKH03・06も讃岐国周辺に文様系譜を追えるものではなく、SKM05と共に平城京からもたらされた瓦範と考えられ、セット関係にあると考えられることを考慮すると系譜や生産時期が限定的な状況であると考えられる。今回はSKH03・06が後述するように天平宝字7年以降に生産された可能性があり、平城Ⅱ期に位置づけているが、SKM05の参考にしている平城宮式の年代や平城京での段頭の消失が平城Ⅱ期と古い時期を示す資料であることから、調査によって位置づけを再考する必要がある。

SKM03Aは現状Ⅱ期に位置づけているがこれまでの調査で全ての個体に中房等には范傷がみられるところから、推測ではあるが范傷がない個体が、講堂跡等に葺かれた可能性も推測される。

Ⅰ期の様相は繰り返しになるが、発掘調査を行っていないため、全様は不明であると状況であるが、瓦文様等からSKM01・04、SKH01A・Cが現状推測される創建期瓦と考えられる。また、一本作りが導入された時期はSKM01が接合式から一本作りに変わった後にSKM03A等の一本作りが盛行になると考えられる。SKM03AはⅡ期に相当する今回の調査範囲（僧房跡等）では、中房等に范傷が見られるものしか出土しなかったことから、金堂跡や講堂跡では范傷がない個体がある可能性がある。そのため、Ⅰ期の終わりからⅡ期の初めにかけて導入された可能性がある。一枚作りも同様の時期に導入されたと考えられる。

②Ⅱ期

Ⅱ期に位置づけられる鉢瓦はSKM01・02・03A・



第 124 図 讀岐国分僧寺瓦変遷図

04・05・06、宇瓦はSKH01A・01B・01C・03・06と考えられる。組み合わせはSKM01・04・SKH01A・C、SKM03A・06・SKH01B、SKN05・SKH06が組み合うと考えられる。Ⅰ期から続くと考えられるSKM01は、技法が接合式から横置き型一本作りに変化し、範傷も珠文帯にまで増える。SKH01A・Cも桶巻作りから一枚作りに変化し、技法が変わった後に掘り直しや範傷が見られるようになる。SKH01Bは明確に桶巻作りと判明できるものではなく全て一枚作りと考えられることから、SKH01A・Cと比べ遅れて採用された可能性がある。これは、文様分析からSKH01AからSKH01Bへと変化したという意見と一致する（渡邊2016）。Ⅱ期の初め頃までに平城京から導入された一枚作り、一本作りの製作技法の転換が完了し、これらの技法で生産される瓦類が盛行になる。そのため、SKM03A・06とSKH01BはSKM01、SKH01A・Bよりも新しい時期に位置づけられる。SKM04も楕型を取り外し、中房に範割れが見られるようになる。その後、讃岐国分尼寺に供給先が変わり、ここでは一本作りに変化する。推測であるがSKM04の横置型一本作りが出土していないことから、新たな横置型一本作りで製作されるSKM03A・06が新たに導入されたことになり、尼寺に供給先が変更されたと考えられる。

SKM02Aは接合式であるが、男瓦と瓦当で積み上げた粘土にヴァリエーションがSKM01等の接合式の鎧瓦と比較すると雑になっていると考えられる。また、瓦当面に貼り付けた粘土が柔らかいことが要因で発生した凹凸が見られることから、SKM01等を生産した人が異なると推測される。製作技法や作り方がSKM01よりも雑になり、この型式よりも新しい時期に位置づけられるが、焼成は硬質であるものが多く、著しく時代を遡るものではないと考えられる。また、祖型となる鎧瓦（弘安寺KA103）が幅広い年代観であるが、奈良時代に位置づけられることを考慮すると平安時代まで下るものではなくⅡ期の中でも新しい時期に置かれる可能性がある。

一方で、SKM05、SKH03・06は現状Ⅱ期に位置づけられると考えられるが、第4章1節で示したとおり、灰被りをしており、讃岐国衙系工房の瓦と異なる工人・窯跡で生産された可能性がある。そのため、鎧瓦の技法も接合式であり、宇瓦も桶巻作りである。さらに、SKH06は段頭である。また、文様もSKM05は平城京6138型式や6284型式等、宇瓦は唐招提寺605A

の文様を模倣したと考えられる。

Ⅱ期の特徴として工房跡が異なるSKM05・SKH03等を除き、一本作り・一枚作りの技法が定着し、この時期の生産体制の主要な技法として採用される。しかし、一本作りはⅢ期（補修期）には引き継がれず、創建期で技法の伝播が途絶える。創建期の工人集団が解体されたか、工人が移動した可能性がある。

③Ⅲ期

Ⅲ期に位置づけられる鎧瓦はSKM10A・10B・12・14・16・23・24A・24Bである。宇瓦はSKH02・04・11A・11Bが挙げられる。基本的にはⅠ・Ⅱ期に採用された文様の系譜下にある型式である。SKM14は外区の文様構成は異なるが、尼寺のKB101の文様に類似していることから尼寺での位置づけから創建期から下った時期に遡ると考えられる。

技法は各型式の点数は少ないが、鎧瓦は接合式、宇瓦は一部桶巻作りに戻っている。創建期から一定期間経過しているため、創建時の造瓦体制は一度解体した可能性がある。その中でも特に一本作りの技法に関しては、その後の国分寺をはじめとする、讃岐国内の瓦生産に引き継がれなかったことから、工人が移動してしまった可能性がある。

Ⅲ期の特徴としては補修に伴う瓦の葺き替えと考えられ、必要に応じて取り換えたと考えられることから、型式は多いが点数は多くない。また、胎土は創建期のもの比べ粗めの粒子が入るが、基本的に精良なものが多い。焼成は灰色系のものが多い。

④Ⅳ期

この時期に位置づけられる鎧瓦はSKM07・08・09・17・20～21R、宇瓦はSKH05A・05B・08・09・12・13・17・18・20が挙げられる。前代（Ⅰ～Ⅲ期）から続く文様系譜は多くなく、Ⅳ期になり新たに作范された瓦類が多い。その代表的な文様は鎧瓦SKM07・08・09、宇瓦SKH05A・05Bが挙げられる。これらの瓦類はⅣ期の中でも最も出土量が多く、この時期に再整備期の中心と考えられる。前代から続くと考えられる鎧瓦はSKM20であり、SKM10A等の花弁の輪郭がハートになっている型式の個体の系譜下にあると考えられる。その後、SKM19に続き瓦当径がより小型になり、男瓦部に釘を打ち込む孔が見られることから11世紀以降のものと推測される。宇瓦はSKH13でSKH02の中心飾りや外区をアレンジし、

その他の部分を模倣したものと考えられる。

IV期の特徴としてはSKH05以外は基本的な文様が崩れているものが多く、色調は灰～にぶい黄褐色系で軟質のものが多い。SKH17のように瓦当幅が狭くなる等、鉢瓦・字瓦を通して新しい時期のものは小型化する傾向にあるのも特徴である。

4) 各期の年代観について

①Ⅰ期

年代観は下限年代については厳密な検討を行えないが、「続日本紀」天平勝宝八歳（756）十二月二十日条に讃岐国等26国に聖武天皇一周忌に合わせ灌頂幡等を送るという記述があることから、この時期に金堂は完成、法会を行っていた可能性がある。また、II期はSKH03・06の成立が天平宝字7年（763）以降に成立した考えられることを含めると、この年代以前に塔跡や金堂跡の造営は完了したと考えられる。出土瓦から見るとSKH01は大きくリメイクされているが、東大寺式の系譜を引いていると考えられ、東大寺式字瓦が成立する天平勝宝年間頃にSKH01が成立したと推測される（岩永2001）。創建期に位置付けられるSKH01Aの年代観や「続日本紀」の記述が正しい場合と最初に建立した建物が金堂と仮定した場合、I期の年代は僧房等の造営が天平宝字後半以降であること考慮すると天平勝宝年間～天平宝字年間前半と推測され、この時期には塔跡や金堂跡の造営は終えていたと推定される。

②Ⅱ期

SKH03、06が唐招提寺605Aの三彩瓦の文様を模倣したものと考えられる。605Aが、唐招提寺で葺かれた可能性がある建物は西室跡北側の影堂（開山堂）と考えられている（岡田ほか2017）。創建当初は開山堂として建立されたが、鑑真和尚の死後、影堂（御影堂）となり鑑真和尚像を安置したと考えられる。三彩瓦の成立は、上限年代は鑑真が亡くなった天平宝字7年（763）で、下限年代は廃棄状況から平安遷都以前に位置付けられる（岡田ほか2017）。金堂跡が天平勝宝八歳（756）には完成している可能性があり、その後、講堂造営を経て僧房を着手したと考えれることや、SKH03・06の成立が天平宝字7年（763）以降に開山堂から影堂に役割が変化し、それに伴って三彩瓦の605Aが成立すると考えられることから、SKH03・06は早くても天平宝字7年以降に讃岐国分

寺で成立したと考えられる。国分寺の造営がI期の塔から講堂等、間隔を開けず連続して造営を行った場合、II期の年代は天平宝字7年以降～宝亀年間前後と推測される。II期まで創建期に位置づけられ、この時期に築地塀等まで含めた主要伽藍の整備が完了したと考えられる。

③Ⅲ期

年代観は瓦の作りが創建期と比べやや雑になるものの、IV期の平安期のものと比べると文様は崩れておらず、焼成も良好であることから、創建期以降から9世紀代と推測される。しかし、下限年代が不明であることから、IV期と時期が被る可能性もある。

④Ⅳ期

周辺の生産地の焼成や胎土等を考慮すると9世紀～12世紀頃と考えられる。編年は細分できると考えられるが、小規模な補修と大規模な修理を行った時期である。SKH05がIV期の中で最も出土しており、この型式の瓦が葺かれた際に大規模な改修があったと考えられ、時期は10世紀代と考えられる。また、縄斜系の叩き具で成形されている瓦類は綾川町ますえ畠窯跡の等で生産され、11世紀～12世紀と考えられる。その後の伽藍の様子は僧房基壇がSE6019に削平されていることから、井戸が埋没した13世紀前半以前には廃墟になったと考えられ、現本堂の建立（旧講堂跡）が鎌倉時代頃に建立された等の整備が行われ、中・近世瓦が使用されて、今日の伽藍の様子に至ったと考えられる。

今回の編年（案）はこれまでの発掘調査で出土した資料をもとに考察したが、今後の発掘調査の成果によっては再考察が必要であると考えられる。現状ではSKM01-SKH01A等が創建期に位置付けらると考えられるが、SKH25・46等の古式の郡系瓦と考えられる瓦類が出土することから、金堂跡等の中心伽藍に葺かれた可能性もある。

創建期瓦に平城京系瓦がもたらされた背景には具体的な見解は示せないが、東大寺や西大寺、唐招提寺等の平城京大寺の封戸・莊園が多く、讃岐国と平城京との関りが強いことも一因すると推測される。また、II期に位置付けられる平城京からもたらされた瓦類（SKM05等）は讃岐国分寺僧房は大安寺大房・中房と同じく3間で大房と国分寺僧房の柱間がほぼ等しく関連性が高いことが既に指摘されており（岡田

2018)、遺構面から平城京からの関連性が見られる。僧房を造営するタイミングと尼寺の本格的な造営を開始した時期が重なったため、各工人の増員が必要であったため、この頃に建築工人と瓦工人が入ってきた可能性がある。

引用・参考文献

【瓦類】

岩戸晶子 2001 「奈良時代の鬼面文鬼瓦・瓦葺技術からみた平城宮式鬼瓦・南都七大寺式鬼瓦の変遷」『史林』84号・3 史学研究会

岩永省三 2001 「第Ⅳ章考察『4屋瓦』『史跡頭塔発掘調査報告』

奈良文化財研究所

塩冶琢磨・垣見奈緒子 2013 「紫雲出山遺跡・金鳥池跡」三豊市教育委員会

大塚勝輔・黒川隆弘 1975 「讃岐国分寺の瓦と壇」

大庭潔 1991 「丸瓦の製作技術」『研究論集Ⅳ』奈良文化財研究所

岡田英男 2018 「讃岐国分寺僧房の復原的考察」『特別史跡讃岐国分寺跡』 遺構編』高松市教育委員会

岡田雅彦ほか 2017 「史跡招提寺跡Ⅰ地図」唐招提寺・橿原考古学研究所

香川県立ミュージアム 2017 「讃岐びと、時代を動かす - 地方豪族が見た古代世界 - 」

国分寺町教育委員会 1984 「特別史跡讃岐国分寺跡 昭和 58 年度発掘調査概報」

国分寺町教育委員会 1985 「特別史跡讃岐国分寺跡 昭和 59 年度発掘調査概報」

国分寺町教育委員会 1986 「特別史跡讃岐国分寺跡 昭和 60 年度発掘調査概報」

国分寺町教育委員会 1987 「特別史跡讃岐国分寺跡 昭和 61 年度発掘調査概報」

国分寺町教育委員会 1991 「特別史跡讃岐国分寺跡 平成 3 年度発掘調査概報」

国分寺町教育委員会 1996 「特別史跡讃岐国分寺跡保存整備事業報告書」 小林謙一・佐川正敏 1990 「平安時代～近世の軒丸瓦」『伊列留我』10 小学館

佐藤竜馬 2003 「第4章 第2節 瓦」『高松城跡（西の丸町地区）Ⅱ』香川県教育委員会

妹尾彌三 2017 「讃岐国分尼寺の創建期軒瓦とその特徴について」『史跡讃岐国分尼寺跡 - 第 7 ~ 14 次確認調査』高松市教育委員会

高松市歴史資料館 1996 「讃岐の古瓦屏」

花谷浩・毛利光復彦 1991 「瓦焼製」『平城京発掘調査報告 13』奈良国文化財研究所

法隆寺町和資材帳編集委員会 1992 「法隆寺の至宝」第 15 卷・昭和 資材帳・小学校

松本和彦 2019 「讃岐国分寺Ⅱ」香川県教育委員会

松本和彦 2003 「高松城跡（丸の内地区）」香川県教育委員会

松本忠幸 2009 「出土瓦から見た讃岐国分寺の創建」『仏教藝術』303, 每日新聞社

松本忠幸 2015 「古代の讃岐国分寺・国分尼寺について」『仏教藝術』339, 每日新聞

森下英二 2016 「丸山窯跡」香川県教育委員会

山崎信二 2006 「中世瓦の研究」

山崎信二 2008 「近世瓦の研究」

渡部明夫 2013 「『讃岐国分寺の考古学的研究』同成社

渡部明夫 2013a 「讃岐国分寺に関連する古代の寺院・瓦」『讃岐国分寺の考古学的研究』同成社

渡部明夫 2013b 「府中・山内瓦窑跡について - 讃岐国分寺 瓦屋の基礎的整理」『讃岐国分寺の考古学的研究』同成社

渡邊誠 2016 「総括」『史跡讃岐国分寺跡 - 第 7 ~ 14 次確認調査 - 』高松市教育委員会

渡邊誠 2017 「四国における近世瓦の生産と流通 - 高松藩における御用瓦販売の立て - 」『幕藩体制下の瓦』

渡邊誠 2018 「特別史跡讃岐国分寺跡！」遺構編 高松市教育委員会

渡邊誠 2019 「特別史跡讃岐国分寺跡！」遺物編① 高松市教育委員会

【土器類】

石井清司 1995 「羅刹須恵器」『概説 中世の土器・陶磁器』

香川県・香川県教育委員会 2012 「四國八十八ヶ所靈場第八十一番札所 白峯寺調査報告書」

片桐孝浩 1992 「古代から中世にかけての土器様相」『中小河川大柴川改修工事に伴う理藏文化研究発掘調査報告』川津元結木遺跡 香川県教育委員会

古代の土器研究会 2003 「古代の土器研究」平安時代の縄締陶器一生産地の様相を中心に

佐藤竜馬 1993 「香川県十瓶山窯跡群における須恵器編年」『関西大学考古学研究室開設四十周年記念 考古学論叢』関西大学考古学研究室開設四十周年記念事業会

佐藤竜馬編 1995 「楠井産土器の編年」『国分寺楠井遺跡』香川県教育委員会

佐藤竜馬編 2000a 「高松平野と周辺地域における中世土器の編年」『空港跡地遺跡』香川県教育委員会

佐藤竜馬 2000b 「西村型土器襷」の系譜『香川県埋蔵文化財センター記要』Ⅵ 香川県埋蔵文化財センター

佐藤竜馬 2015 「四国における古代～中世土器編年をめぐる基礎作業（1）9世紀後葉～11世紀前葉の供給器種』『香川県埋蔵文化財センター』平成 26 年度 香川県埋蔵文化財センター

垂根弘和「中世備前焼に関する考察」『山口大学考古学論集』

高橋照彦 2003 「平安京近郊の縄締陶器生産」『古代の土器研究』平安時代の縄締陶器一生产地の様相を中心に

太宰府市教育委員会 2000 「太宰府条坊跡」XV

東岡実 2001 「備前焼大瀬編年レクチャー資料」

東岡実 2003 「第V章 調査成果の整理と展望 第 3 節近世備前焼拂跡の編年」『岡山城三之曲輪跡』

百瀬正恒・近江俊秀 1995 「近畿」『概説 中世の土器・陶磁器』

山下峰司 1995 「灰釉陶器・山茶碗」『概説 中世の土器・陶磁器』

渡辺辰雄・齊木正友・近藤三郎編 1973 「日本古墳陸海軍・軍装と裝備」

遺 物 觀 察 表

土器

登録番号	考古番号	式	表面番号	(整理地)		(整理地)		種類	種類	法量(cm)	手法の特徴		色調	胎土	焼成	気づいたこと	
				取り上げ位置	取り上げ位置	外観	内観				外観	内観					
12	E1001	82	P075	21 裏	21 裏	粉生 土器	鉢	口径： 底径：(7.15) 高さ：(7.15)	横ナデ、指押さ え	ナデ	[内]10987/3に古い實相 [内]12.37/2灰黃	黒、白色砂粒を含む 有機質が充てしている	黒	深化			
12	E3171	84	P065	A216 - 第1周	A216 - 第1周	灰釉 土器	瓶	口径： 底径：(3.8) 高さ：(1.25)	横ナデ、糸付蓋 付	自然胎	[内]10987/4灰白 [内]10987/5灰白	黒虫	良好				
12	E3172	83	I19- 2	J-1 第2周	J-1 第2周	土師質 土器	罐	口径： 底径：(1.2)	横ナデ	横ナデ	[内]10982/1灰褐色 [内]10982/2灰褐色 [内]10982/6/3に古 い實相	中やわらか、4mm以下の白 色砂粒を含む	黒	御器系			
12	E3173	83	P066	H3 第2周	H3 第2周	土師質 土器	罐	口径： 底径：(3.8)	横ナデ	横ナデ	[内]10984/2灰褐色 [内]10984/2灰褐色	黒虫、1mm以下の白色 砂粒、角閃石を含む	黒	御器系			
12	E3174	82	P066	E-2 第2周	E-2 第2周	土師質 土器	罐	口径： 底径：(3.2)	横ナデ、指押さ え	横ナデ、縦リリ フ	[内]12.578/2灰白 [内]12.578/2灰白	黒、1mm程度の白色砂 粒を含む	黒				
12	E3175	83	P1014	H3 第2周	H3 第2周	土師質 土器	瓶	口径：(23.8) 底径：(20.6) 高さ：7.7	横ナデ	横ナデ	[内]10987/3に古い實相 [内]10987/3に古い實相	10mm以上の白色砂 粒、黒虫を含む	黒				
12	E3116	83	P1013	H3 第2周	H3 第2周	土師質 土器	瓶	口径：(26.6) 底径：(20.1) 高さ：16.1	横ナデ	横ナデ	[内]10987/12/3に古い實相 [内]10987/12/3に古い實相	10mm程度の白色砂 粒、黒虫を含む	黒	良好			
12	E3117	83	P1012	H3 第2周	H3 第2周	土師質 土器	火鉢	口径： 底径：(5.6)	横ナデ、夢丸 孔	横ナデ、指押さ え	[内]10987/3に古い實相 [内]10987/3に古い實相	黒虫、1mm程度の白色砂 粒を含む	黒	深化			
12	E3118	82	P1011	H3 第2周	H3 第2周	土師質 土器	削削	口径： 底径：(12.7)	横ナデ、指押さ え	横ナデ	[内]10987/2/3に古い實相 [内]10987/2/3に古い實相	10mm以上の白色砂 粒、黒虫を含む	黒				
12	E3119	83	P1010	H3 第2周	H3 第2周	土師質 土器	削削	口径： 底径：(8.2)	横ナデ、△下痕 きぬ片字文	横ナデ	[内]10987/2/3に古い實相 [内]10987/2/3に古い實相	10mm程度の白色砂 粒、黒虫を含む	黒				
12	E3120	82	P061	H3 第2周	H3 第2周	削削	罐	口径： 底径：(6.1)	横ナデ	横ナデ、縦リリ フ	[内]10985/4/1に古い實相 [内]10985/4/1に古い實相	10mm程度の白色砂 粒を含む	黒	削削(直通型) IAC-V頭			
12	E3121	83	P1014	H3 第2周	H3 第2周	削削	罐	口径： 底径：(2.4)	横ナデ	横ナデ、縦リリ フ	[内]10985/2/3に古い實相 [内]10985/2/3に古い實相	10mm程度の白色砂 粒を含む	黒	削削頭(明石系) IAC-V頭			
12	E3122	83	P1012	H3 第2周	H3 第2周	削削	罐	口径： 底径：(6.5)	横ナデ	横ナデ	[内]10984/4/3灰白 [内]10984/4/3灰白	黒虫、1mm以下の白色砂 粒を含む	黒	削削頭(明石系) IAC-V頭			
12	E3123	83	P066	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径：(32.0) 底径：(7.5)	横ナデ	横ナデ	[内]10985/50/1灰 [内]10985/2/25/2灰 [内]10984/4/3	黒虫、露白	黒虫、1mm以下の白色砂 粒を多量に含む	黒虫	削削頭(直通型) IAC-V頭		
12	E3124	83	P060	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径：(8.6) 底径：(2.5)	横ナデ、柳葉状文 模様	横ナデ	[内]10984/4/3 [内]10984/4/3	露白	黒虫	黒虫	黒虫	黒虫	
12	E3125	82	P062	H3 第2周	H3 第2周	削削	盖	口径：(5.2)	横ナデ、施物	横ナデ、施物	[内]10986/5/6/1灰 [内]10986/5/6/1灰	露白	黒虫、1mm以下の白色砂 粒を含む	黒虫	削削頭(直通型) IAC-V頭		
12	E3126	83	P063	H3 第2周	H3 第2周	削削	火入れ	口径：(6.6) 底径：(3.2)	施物、底部剥離 火入り	施物、底部剥離	[内]10987/2/5/7/2灰 [内]10987/2/5/7/2灰	露白	黒虫	黒虫	黒虫	黒虫	
12	E3127	83	I19- 2	J-2 第2周	J-2 第2周	削削	瓶	口径： 底径：(2.2)	施物、柴村、高 輪	施物、柴村、高 輪	[内]10987/2/5/7/2灰 [内]10987/2/5/7/2灰	露白	黒虫、柳葉状文を含む	黒虫	吉・柴村系 吉村(小松吉)		
12	E3128	83	P077	E-2 第2周	E-2 第2周	削削	盖	口径： 底径：(3.0)	施物、蓋付	施物、蓋付	[内]10987/3灰 [内]10987/3灰	露白	黒虫	黒虫	削削頭(直通型) IAC-V頭		
12	E3129	83	P062	H3 第2周	H3 第2周	削削	盖	口径：(2.5) 底径：(4.1)	施物、露白	施物、露白	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	削削系		
12	E3130	82	P068	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径：(5.0)	施物、高台内	施物、高台内	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	削削系		
12	E3131	82	P069	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径：(4.6)	施物	施物	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	削削系		
12	E3132	83	P065	H3 第2周	H3 第2周	削削	盖	口径：(3.2)	施物(蓋付)	施物(蓋付)	[内]10987/3灰 [内]10987/3灰	露白	黒虫	黒虫	削削系		
12	E3133	83	P067	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径： 底径：(3.5)	施物、蓋付	施物、蓋付	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	削削系 夏に決合板被		
12	E3134	83	P066	H3 第2周	H3 第2周	削削	大皿or 鉢	口径： 底径：(5.1)	柴付一化粧土	柴付一化粧土	[内]10987/3灰 [内]10987/3灰	露白	黒虫	黒虫	良好		
12	E3135	83	P1000	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径： 底径：(4.6)	施物	施物	[内]10987/3灰 [内]10987/3灰	露白	黒虫	黒虫			
12	E3136	82	P066	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径：(14.4)	施物、一部剥離	施物、一部剥離	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	削削系 吉の自高台		
12	E3137	83	P067	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径：(14.4)	施物、高台 剥離	施物、高台 剥離	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	肥前系吉花 吉の自高台		
12	E3138	82	P1000	H3 第2周	H3 第2周	削削	盖	口径：(3.2)	施物(蓋付)	施物(蓋付)	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	肥前系吉花 吉の自高台		
12	E3139	83	P067	H3 第2周	H3 第2周	削削	瓶	口径：(4.3)	施物、高台 剥離	施物、高台 剥離	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	肥前系吉花 吉の自高台		
12	E3140	82	P1000	H3 第2周	H3 第2周	削削	蓋	口径：(3.7)	指押さしき	指押さしき	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	削削		
12	E3200	83	P1000	E-2 第2周(使用)	E-2 第2周(使用)	削削	蓋	口径： 底径：(3.7)	横ナデ	横ナデ	[内]10987/2/5/7/1灰 [内]10987/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	削削		
12	E3201	83	P067	A-4 第3周	A-4 第3周	生土 土器	壺	口径： 底径：(4.7)	横ナデ	横ナデ	[内]10988/2/5/7/1灰 [内]10988/2/5/7/1灰	露白	黒虫	黒虫	中・南後戻		
12	E3202	83	I19- 2	J-3 第3周	J-3 第3周	土師質 土器	耐熱	口径： 底径：(3.6)	ナデ	ナデ	[内]10988/2/5/7/1灰 [内]12.578/1灰	露白	黒虫	黒虫			
12	E3203	83	I19- 2	J-3 第3周	J-3 第3周	土師質 土器	耐熱	口径： 底径：(2.2)	横ナデ	ナデ	[内]10988/2/5/7/1灰 [内]12.578/1灰	露白	黒虫	黒虫			

遺物観察表

登録番号	発見場所	次	実測番号	(種類)		種類	種類	法長(cm)	手足の特徴		色調	地土	地成	気づいたこと		
				取り上げ状態	取り上げ状態				外型	内型						
13	83204	83	18	24	J-2 第3周	J-3 土頭瓦 土器	土頭瓦 土器	横 横(直角) 横(直角)	口径(14.4) 底面 底面(12.9)	ナデ ナデ	[外]12.5H7.6横 [内]10.8H6.2横直角	黒、0.5cm以下の白色 砂粒を含む	良	蓋斑有		
13	83205	83	18	21	J-3 第3周	J-3 土頭瓦 土器	土頭瓦 土器	横 横(直角) 横(直角)	口径(10.0) 底面 底面(11.9)	ナデ ナデ	[外]10.9H7.3にぶい黄緑 [内]10.9H6.3にぶい黄緑	やや黒、2cm以下の白色 砂粒を含む	良	色付有		
13	83206	83	18	25	J-2 第3周	J-3 土頭瓦 土器	土頭瓦 土器	横 横(直角) 横(直角)	口径(12.2) 底面 底面(14.7)	横滅 横ナデ	[外]12.5H7.6直白 [内]12.5H7.6直白	やや黒、1cm以下の白色 砂粒を含む	良	内耳あり		
13	83207	83	P1009	A2 第3周	A-2 土頭瓦 土器	土頭瓦 土器	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(8.4) 底面 底面(8.5)	横ナデ。指押さ え 横ナデ	[外]10.9H6.2にぶい黄緑 [内]10.9H6.3にぶい黄緑	黒、1cm程度の白色砂 粒・薄肉を含む	良			
13	83208	83	P1007	A2 第3周	A-2 土頭瓦 土器	土頭瓦 土器	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(28.0) 底面 底面(3.3)	ミガキ、ナデ 横ナデ	[外]10.9H7.3にぶい黄緑 [内]10.9H7.3にぶい黄緑	黒、1cm程度の白色砂 粒・薄肉を含む	良			
13	83209	83	P1006	A5 第3周	A-5 瓦質 土器	瓦質 土器	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(3.4) 底面 底面(3.4)	ナデ ナデ	[外]10.9H7.6灰白 [内]10.9H7.6灰白	横滅	良好			
13	83210	83	P71- 北壁第3周	A2 北壁第3周	小型 直筒	直筒	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(8.4) 底面 底面(2.6)	横ナデ	[外]10.9H7.1灰 [内]10.9H7.1灰	黒、1cm以下の白色砂 粒を含む	良好			
13	83211	83	18	27	J-3 第3周	須恵器	須 須	横側 横側	口径(19.0) 底面 底面(11.6)	ナデ ナデ	[外]10.9H7.1灰白 [内]10.9H7.1灰白	黒、1cm以下の白色砂 粒を含む	良			
13	83212	83	P994- 第3周	E-2 -	須 須	須	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(6.3)	横ナデ	[外]10.9H7.1灰白 [内]10.9H7.1灰白	黒、1cm程度の白色砂 粒・薄肉を含む	良好			
13	83213	83	P980- 第3周	E-2 -	陶器	横側	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(12.4) 底面 底面(6.5)	ナデ。直部、末頭 ナデ一度り目	[外]10.9H6.2灰黄 [内]10.9H6.2灰黄	横滅、1cm程度の白色砂 粒を含む	良好	傷跡有		
13	83214	83	P79- 第3周	C-4 -	陶器	横 横	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(2.1)	歯粒 歯粒	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4にぶい黒	黒、1cm以下の白色砂 粒を含む	良好			
13	83215	83	P992- 第3周	J-2 -	須 須	須	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(4.0)	歯粒、口縁部歯 歯粒、口縁部歯	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4にぶい黒	黒、1cm程度の白色砂 粒・薄肉を含む	良好			
13	83216	83	P992- 第3周	J-2 -	須 須	須	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(5.4)	歯粒。断りによ る施丸	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4にぶい黒	黒、1cm程度の白色砂 粒を含む	良好			
13	83217	83	P70- 第2周	J-2 -	須 須	須	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(2.6)	歯粒(施丸)? 歯粒(施丸)?	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4にぶい黒	[外]1.5H7.2オリーブ [内]1.5H7.3にぶい黒 10.9H6.3にぶい黒	横滅	良好		
13	83218	83	P1008	A-3 第3周	磁器	瓶	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(6.6)	歯粒、晉青 歯粒	[輪郭]1.5H7.1反白 [地土]1.5H7.4反白	横滅	良好	肥前系		
13	83219	83	P1006	A2 第3周	磁器	瓶	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(10.2)	歯粒。漆付 歯粒。漆付	[輪郭]1.5H7.1晋青 [地土]1.5H7.4反白	横滅	良好	肥前系		
13	83220	83	P1005	A3 第3周	磁器	瓶	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(10.2)	歯粒	[輪郭]1.5H7.1晋白 [地土]1.5H7.4反白	横滅	良好	肥前系		
13	83221	83	19	9	J-2 -	須	横 横	横 横(直角) 横(直角)	口径(3.9)	歯粒	[輪郭]1.5H7.1晋白 [地土]1.5H7.4反白	横滅、細胞を含む	良好	肥前系		
13	83222	83	P997- 第3周	J-3 -	須 須	須	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(4.4)	歯粒、薄台 歯粒、薄台	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	横滅	良好			
14	83223	83	13	11	B-2 -	土頭瓦 土器	盆	横 横(直角) 横(直角)	口径(4.4) 底面 底面(5.5)	圓輪ナギ、直部 圓輪ナギへ引込	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	黒、赤色粒を含む	良			
14	83224	83	P225	J-2 -	須 須	須	横側 横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(5.0)	圓輪ナギ	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	黒、0.5mm以下の砂粒 を含む	良	且や道元		
14	83225	83	19	12	J-2 -	土頭瓦 土器	瓦器	横 横(直角) 横(直角)	口径(5.0)	圓輪ナギ、直部 圓輪ナギへ引込	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	黒、0.5mm以下の砂粒 を含む	良	且や道元		
14	83226	83	19	13	J-2 -	土頭瓦 土器	小皿	横 横(直角) 横(直角)	口径(4.9)	圓輪ナギ	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	黒、0.5mm以下の砂粒 を含む	良	且や道元		
14	83227	83	19	13	J-2 -	土頭瓦 土器	小皿	横 横(直角) 横(直角)	口径(4.9)	圓輪ナギ	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	黒、0.5mm以下の砂粒 を含む	良	且や道元		
14	83228	83	19	15	J-2 -	土頭瓦 土器	小皿	横 横(直角) 横(直角)	口径(1.4)	ナデ	[外]10.9H8.5反白 [内]10.9H8.5反白	黒、細胞を含む	良	且や道元		
14	83229	83	P959- 第4周	J-2 -	土頭瓦 土器	土盤	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(4.3)	圓輪ナギ	[外]10.9H8.5反白 [内]10.9H8.5反白	黒、0.5mm以下の白色 砂粒を含む	不良			
14	83230	83	P960- 第4周	E-2 -	土頭瓦 土器	盆	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(3.3)	圓輪ナギ	[外]10.9H8.5反白 [内]10.9H8.5反白	黒、0.5mm以下の白色 砂粒を含む	良好	肥前系 土山系有		
14	83231	83	19	14	J-2 -	土頭瓦 土器	高古 (頭部)	横 横(直角) 横(直角)	口径(6.9)	ナデ、直部ナデ	[外]1.5H7.2反黒 [内]1.5H7.2反黒	黒、0.5mm以下の白色 砂粒等を含む	良			
14	83232	83	19	10	J-2 -	瓦器	横	横 横(直角) 横(直角)	口径(1.0)	ナデ、瓦質土 ガリ	[外]10.9H8.5反白 [内]10.9H8.5反白	黒、細胞を含む	良			
14	83233	83	P960- 第4周	J-2 -	須 須	須	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(2.4)	後ナデ	[外]1.5H7.2反黒 [内]1.5H7.2反黒	黒、0.5mm以下の白色 砂粒等を含む	良	十堆山		
14	83234	83	P71- 第4周	E-2 -	陶器	横	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(2.5)	歯粒、落部 歯粒	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	黒、0.5mm以下の白色 砂粒等を含む	良好	肥前系 土山系有		
14	83235	83	P960- 第4周	F-2 -	陶器	横側	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(1.7)	落部、ケズリ、 落部	[輪郭]1.5H7.2反黒 [地土]1.5H7.4反白	黒、0.5mm以下の白色 砂粒等を含む	良好	肥前系 土山系有		
14	83236	83	P70- 第4周	E-2 -	土製品	高さ 幅	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(6.0) 幅(5.8)	落部 落部	[外]1.5H7.2反黒 [内]1.5H7.2反白	黒、1cm以下の白色 砂粒等を含む	良	細胞無なし		
14	83237	83	P960- 第5周	G-3 -	土頭瓦 土器	小皿	横側	横 横(直角) 横(直角)	口径(2.0)	横ナデ。ナデ	[外]1.5H7.2反黒 [内]1.5H7.2反白	黒、0.5mm以下の白色 砂粒等を含む	良			

登録番号	現物番号	次	目録番号	(整理用)		(整理用) 取り上げ位置		種類	種類	法(cm)	手法の特徴		色調	地土	構成	気づいたこと					
											外側		内側								
				横	縦	横	縦				横	縦	横	縦							
14	03238	83	PW52 [E15]	J-2 第5層	土器 黒 土器	縫跡	口縁一 底縁一 縫跡 [1.6]	指突え。縁ナ ギ	縫り目、ナデ ナデ	[内] 578/2白底 [内] 578/2白底	縫。1-2mm程度の白色 砂粒。赤褐色砂粒を含む。	黒									
14	03239	83	PW53 [E15] [E16]	J-15 第5層	漆器	杯蓋	口縁 (12.0) 底縁 (4.3)	縫目ナギ、底部・ケ ズリ	縫ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。10cm下の白色砂 粒。黑色砂粒を含む。	黒									
14	03240	83	PW54 [E15]	J-2 第5層	黑色 土器A	縫	口縁 (6.2) 底縁 (6.6)	縫目ナギ	縫ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。黑色砂粒。英褐色 砂粒を含む。	黒									
14	03241	83	PW55 [E15]	J-2 第5層	瓦質 土器	火鉢?	口縁一 底縁一 縫跡 [6.05]	縫目タタキ。 縫ナギ	縫ハケ	[内] 573/2オリーブ黄 [内] 1098/21-51-1 黄褐	縫。黑色砂粒。實白砂 粒。角閃石を含む。	黒									
14	03242	83	PW56 [E15] (愛地から落 した瓦)	J-2 第5層	土器 黑 土器	縫?	口縁一 底縁一 縫跡 [8.5]	ナデ	ナデ	[内] 1098/21-51-1 黄褐 [内] 1098/21-51-1 黄褐	縫。10cm下の白色砂 粒を多量に含む。	黒									
14	03243	83	19	J-2 第6層	土器 黑 土器	杯	口縁 (16.2) 底縁 (16.2) 縫跡 [3.1]	田端ナギ。ナ ギ。秋ナギ	田端ナギ。ナ ギ。秋ナギ	[内] 378/1 実白 [内] 378/2白底	やや暗。10cm下の白 色砂粒。角閃石を含む。	やや 不良	灯明面								
14	03244	83	19	J-2 第6層	土器 黑 土器	土器	口縁 (21.6) 底縁 (21.6)	ナデ。強調ナ ギ	ナデ。強調ナ ギ	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 378/21-51-1 黄褐	やや暗。20cm下の白 色砂粒を含む。	黒									
14	03245	83	PW564 [E16]	J-2 第6層	瓦質 土器	片口 縫跡	口縁一 底縁一 縫跡 [4.6]	縫ナデ	縫ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。10cm程度の白色砂 粒。白色砂粒を含む。	良好									
14	03246	83	19	J-2 第12層上面	土器 黑 土器	縫	口縁一 底縁 (5.2) 縫跡 [1.4]	ナデ	ナデ	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 1098/21-51-1 黄褐 [内] 1098/21-51-1 黄褐	中等。20cm下の白 色砂粒を含む。	良	保付着								
14	03247	83	PW57 [E17-C3]	J-2 褐色灰色色斑	漆器	杯	口縁 (16.2) 底縁 (16.2) 縫跡 [1.3]	縫ナデ	縫減	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	10cm程度の白色砂 粒。黑色砂粒を含む。	黒									
14	03248	83	PW573 [E17-C3]	J-2 褐色灰色色斑	瓦器	縫	口縁一 底縁 [2.2]	縫跡	ヘラミガニ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	黒									
14	03249	83	PW575 [E17-C3]	J-2 褐色灰色色斑	瓦質 土器	片口縫	口縁一 底縁 [7.6]	縫ナデ	縫ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	黒									
14	03250	83	19	J-2 E-28E	土器 黑 土器	杯	口縁 (12.2) 底縁 (6.8) 縫跡 [2.9]	田端ナギ。底部 強調。縫跡 へらひり	田端ナギ。底部 強調。縫跡 へらひり	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 378/21-51-1 黄褐	底。白色砂。黑色砂を 含む。	黒									
14	03251	83	19	J-2 E-28S	土器 黑 土器	杯	口縁 (14.0) 底縁 (4.0) 縫跡 [4.0]	縫ナデ。底部 へらひり	縫ナデ	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 378/21-51-1 黄褐	底。白色砂。黑色砂を 含む。	黒									
15	03252	83	19	J-2 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (4.0) 底縁 (16.0)	縫ナデ。ナギ ナギ。ナギ	ナデ。ナギ	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 378/21-51-1 黄褐	やや暗。10cm下の石 英石を含む。	良	保付着								
15	03253	83	19 板付 漆器溝まり	J-2 土器溝まり	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (4.0) 底縁 (12.1)	ナデ。底端ナ ギ。ナギ。ナギ	ナデ。底端ナ ギ。ナギ。ナギ	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 1098/21-51-1 黄褐	10cm下の石 英石を含む。	良	保付着								
15	03254	83	19	J-2 -	土器 黑 土器	小皿	口縁 (4.4) 底縁 (4.3) 縫跡 [1.45]	田端ナギ。底部 強調。縫跡 へらひり	田端ナギ	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 1098/21-51-1 黄褐	底。白色砂を含む。	黒									
15	03255	83	19	J-2 -	土器 黑 土器	小皿	口縁 (4.2) 底縁 (4.0) 縫跡 [1.5]	田端ナギ。底部 強調。縫跡 へらひり	田端ナギ (草葉形 縫跡)。ナギ	[内] 378/1 実白 [内] 378/2白底	底。10cm下の白色砂 粒を含む。	黒									
15	03256	83	19	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁一 底縁 [1.7]	縫ナデ。底部 強調。ナギ ナギ。ナギ	ナデ	[内] 378/21-51-1 黄褐 [内] 378/21-51-1 黄褐	10cm下の白色砂 粒を含む。	黒									
15	03257	83	PW503 [E18]	J-2 -	漆器	縫	口縁 (13.4) 底縁 [8.4]	縫ナデ	縫ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。10cm程度の白色砂 粒。黑色砂粒を含む。	良好	四重蓋								
16	04204	84	PW592 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁一 底縁 [1.7]	縫ナデ	縫ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。白色砂粒を少量 含む。	良好	良	保付							
16	04205	84	PW593 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁一 底縁 [1.7]	縫ナデ	縫ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。白色砂粒を少量 含む。	良好	良	保付							
16	04206	84	PW594 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁一 底縁 [1.7]	縫ナデ。底部 強調。ナギ ナギ	ナデ	[内] 378/1 実白 [内] 378/1 実白	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	黒		細胞系、広葉系							
16	04207	84	PW595-1 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (15.4) 底縁 (6.1)	ケズリ。底部・尾 輪	縫り目	[内] 378/5-4にない縫 跡 [378/3-3にない縫 跡]	縫。2mm以下の白色砂 粒を含む。	良好	好	剪石系							
16	04208	84	PW595-2 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (16.4) 底縁 (10.1)	ナギ。底部・本調 整	縫り目	[内] 378/5-4にない縫 跡 [378/3-3にない縫 跡]	縫。10cm下の白色砂 粒を多量に含む。	良好	好	剪石系							
16	04209	84	PW596 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (2.6) 底縁 (1.3)	強脚。豊富な 縫跡	縫ナギ	[動調] 108/1 白底 [動調] 108/1 白底	縫。好										
16	04210	84	PW597 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (2.6) 底縁 (2.2)	豊富。強脚。豊 富な縫跡	縫ナギ	[動調] 108/1 白底 [動調] 108/1 白底	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	良好	好	細胞系							
16	04211	84	PW598 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (2.6) 底縁 (2.2)	豊富。強脚。豊 富な縫跡	縫ナギ	[動調] 108/1 白底 [動調] 108/1 白底	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	良好	好	細胞系							
17	04209	84	PW599-2 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁一 底縁 [3.4]	縫ナデ	縫ナデ	[内] 377/1 実白 [内] 377/1 実白	縫。1-2mm程度の白色 砂粒を多量に含む。	黒	保付着								
17	04210	84	PW600 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (2.5)	豊富。強脚。豊 富な縫跡	縫ナギ	[内] 377/1 実白 [内] 377/1 実白	縫。縫ナギを含む。	良好	好	細胞系							
18	05718	85	PW601 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (9.0)	縫ナデ	縫ナデ	[内] 377/1 実白 [内] 377/1 実白	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	良好	好	細胞系							
18	05719	85	PW602 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (7.6) 底縁 (2.7)	縫ナデ。底部・本調 整	縫ナデ	[内] 377/1 実白 [内] 377/1 実白	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	良好	好	細胞系							
18	05720	85	PW603 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (10.0) 底縁 (2.8)	縫ナデ。底部・本 調整	縫ナデ	[内] 377/1 実白 [内] 377/1 実白	縫。10cm下の白色砂 粒を含む。	良好	好	細胞系							
18	05721	85	PW604 [E18]	J-2-3 -	土器 黑 土器	縫跡	口縁 (10.4) 底縁 (2.2)	縫ナデ。底部・本 調整	縫ナデ	[内] 377/1 実白 [内] 377/1 実白	縫。黑色砂粒を含む。	良好	好	灯明面							

遺物觀察表

遺物 登録 番号	次 第	実測 寸法	(種類)		種類	種類	法式(cm)	手法の特徴		色調	地土	構成	気づいたこと
			取り上げ位置	取り上げ位置				外観	内面				
10 85722 85	P917	DL09	DL09	直輪 直輪色土器	直輪 直輪	直輪 直輪	0径: (8.9) 高さ: (4.1)	横ナジ、 施釉、 底部・直輪切り 目	横ナジ、 施釉、 底部・直輪切り 目	[外] 12.5YR1/1灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以下の中白色 砂粒を含む	良好	
10 85723 85	II 17	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (4.0) 高さ: (1.2)	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ、 直輪	[外] 10YR8/2灰青 [内] 10YR8/2灰青	青、1m以下の中白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	
10 85724 85	P976	IAD2	IAD2	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (9.6) 高さ: (1.4)	横ナジ	横ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1~2mm以下の中 白色砂粒、赤色砂粒を含む	良好	
10 85725 85	II 11	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪 直輪	直輪 直輪	0径: (10.0) 高さ: (6.2)	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ、 直輪	[外] 12.5YR1/1灰白 [内] 10YR8/2灰青	青、2mm以下の中白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	
10 85726 85	II 8	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (7.6) 高さ: (1.7)	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/1灰 [内] 5YR7/6灰	青、白色母粒、赤色粒 を含む	良	表面有
10 85727 85	II 21	IAD9	IAD9	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.1) 高さ: (6.2)	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、0.5mm以下の中 白色砂粒、赤色砂粒を含む	良	
10 85728 85	II 12	IAD0	IAD0	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (14.2) 高さ: (7.6)	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/1灰 [内] 12.5YR1/1灰白	青、白色母粒、赤色粒 を含む	良	灯明有
10 85729 85	II 8	IAD0	IAD0	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.4) 高さ: (6.1)	ナジ、 施釉 底部・直輪 切り込み	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	[外] 7.5YR7/4にない 横 [内] 5YR7/4にない 横	青、微細粒、赤色粒 を含む	良	手握
10 85730 85	II 14	DT03	DT03	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: 10.2 高さ: 6.5	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2灰青 [内] 7.5YR8/1白	青、2mm以下の中白色 砂粒、金黄色を含む	催化 灯明無	
10 85731 85	II 13	DT01	DT01	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.5) 高さ: 6.5	回転ナジ、 直輪へカケス り、直輪上部 切り込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2灰青 [内] 7.5YR8/4灰青	青、1mm以下の中白色 砂粒、赤色粒を含む	良好	催化 灯明無
10 85732 85	II 11	IAD0	IAD0	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.3) 高さ: (6.5)	回転ナジ	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以上の中白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良好	
10 85733 85	II 9	DT00	DT00	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.6) 高さ: 6.5	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2にない 横 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以上の赤色粒 を含む	良好	
10 85734 85	II 7	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.5) 高さ: 5.5	回転ナジ、 直輪へカケス り、直輪上部 切り込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2灰青 [内] 7.5YR8/4灰青	青、1mm以下の中白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良好	
10 85735 85	II 16	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.5) 高さ: 5.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以上の中白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良好	
10 85736 85	II 1	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (11.4) 高さ: 6.5	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2灰 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以上的中白色 砂粒、赤色砂粒を含む	催化 灯明無	
10 85737 85	II 5	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: 10.4 高さ: 6.4	回転ナジ 底部 切り込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2 [内] 7.5YR8/2灰青	青、赤色粒、黑色チャ ートを含む	良	灯明有 粘土組成 分析
10 85738 85	II 11	DT01	DT01	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (10.4) 高さ: 6.3	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1mm以下の中白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	表面有 催化 灯明有
10 85739 85	II 7	IAD2	IAD2	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: (11.0) 高さ: 6.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 7.5YR7/4にない 横 [内] 7.5YR7/4にない 横	青、微細粒、赤色粒 を含む	良	
10 85740 85	II 9	DT00	DT00	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: 10.2 高さ: 6.4	回転ナジ、 直輪へ切り 込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、微細粒、赤色粒 を含む	良	
10 85741 85	II 4	IAD5	IAD5	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: 11.8 高さ: 8.2	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2 [内] 7.5YR7/4にない 横	青、0.5mm以下の中白色 砂粒、1mm以下の赤色 砂粒を含む	良	内部に付着物有 灯明有
10 85742 85	II 2	IAD2	IAD2	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: 11.3 高さ: 6.0	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	やや青、1~2mm程度の 赤色砂粒を含む	良	催化
10 85743 85	II 17	DT03	DT03	土師質 土器	小皿 直輪	直輪	0径: 11.8 高さ: 6.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、白色母粒、赤色 砂粒を含む	良好	
10 85744 85	P977	IAD2	IAD2	土師質 土器	杯	底部	-	横ナジ	横ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	難解、1m以下の白色 砂粒を含む	良好	
10 85745 85	P978	IAD2	IAD2	土師質 土器	杯	底部	(9.4) 高さ: (2.3)	横ナジ	横ナジ	[外] 12.5YR1/2灰白 [内] 12.5YR1/2灰白	難解、1m以下の白色 砂粒を含む	良好	
10 85746 85	II 23	DT00	DT00	土師質 土器	杯	底部	0径: 10.7 高さ: 3.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ、ナジ 底部 状状	[外] 12.5YR1/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	やや青、微細な砂粒を 含む	良	
10 85747 85	II 15	DT00	DT00	土師質 土器	杯	底部	0径: 10.3 高さ: 3.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、2mm以下の中白色 砂粒を含む	良好	
10 85748 85	II 9	IAD5	IAD5	土師質 土器	杯	底部	0径: 10.8 高さ: 3.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ、ナジ 底部 状状	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、2mm以下の中白色 砂粒を含む	良好	
10 85749 85	II 10	DT01	DT01	土師質 土器	杯	底部	0径: 11.6 高さ: 3.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以下の白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	
10 85750 85	II 6	IAD2	IAD2	土師質 土器	杯	底部	0径: 12.4 高さ: 7.7	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以下の白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	
10 85751 85	II 1	IAD5	IAD5	土師質 土器	杯	底部	0径: (11.0) 高さ: 2.4	ナジ、 施釉 底部・直輪 切り込み	回転ナジ、ナジ 底部 状状	[外] 12.5YR1/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	やや青、2mm以下の白 色砂粒等を含む	良	催化 灯明有
10 85752 85	II 6	DT01	DT01	土師質 土器	杯	底部	0径: (11.6) 高さ: 3.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 12.5YR1/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	やや青、1m以下の白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	
10 85753 85	II 5	IAD2	IAD2	土師質 土器	杯	底部	0径: 12.4 高さ: 7.7	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以下の白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	
10 85754 85	II 4	IAD2	IAD2	土師質 土器	杯	底部	0径: (12.8) 高さ: 3.5	回転ナジ、 直輪 底部・直輪 切り込み	回転ナジ	[外] 10YR8/2灰白 [内] 10YR8/2灰白	青、1m以下の白色 砂粒、赤色砂粒を含む	良	

報告書 番号	報告 書番号	実業 番号	(個別)		(重複)		種類	基準	法規(cm)	手法の特徴		色調	胎土	焼成	気づいたこと
			取り上げ位置	取り上げ状況	第1層	第2層				外観	内面				
16	05755	85	11	12	0103	-	土頭質 土器	粘	口径：(12.2) 底径：(10.0) 厚さ：(3.5) 高さ：(2.8) 直輪ナギ、直削 輪ナギへ切り回	直輪ナギ、直削 輪ナギへ切り回	直輪ナギ	[外]12.5/7/2薄黄 [内]10/9/8/6薄黄	灰、細粒砂、less程度 の白色砂、角閃石を含む	灰	
18	05756	85	10	3	1402	-	土頭質 土器	粘	口径：12.7 底径：6.4 厚さ：3.9 高さ：(2.8) 直輪ナギ、ヘラ カツリ、直削	直輪ナギ、ヘラ カツリ、直削	直輪ナギ	[外]15/9/7/6 [内]17.5/8/7/6	灰、微細粒を含む	灰	黒褐色斑
16	05757	85	10	7	1402-01 1402-02 1402-03 1402-04 1402-05 1402-06 1402-07 1402-08 1402-09 1402-10 1402-11 1402-12 1402-13 1402-14 1402-15 1402-16 1402-17 1402-18 1402-19 1402-20 1402-21 1402-22 1402-23 1402-24 1402-25 1402-26 1402-27 1402-28 1402-29 1402-30 1402-31 1402-32 1402-33 1402-34 1402-35 1402-36 1402-37 1402-38 1402-39 1402-40 1402-41 1402-42 1402-43 1402-44 1402-45 1402-46 1402-47 1402-48 1402-49 1402-50 1402-51 1402-52 1402-53 1402-54 1402-55 1402-56 1402-57 1402-58 1402-59 1402-60 1402-61 1402-62 1402-63 1402-64 1402-65 1402-66 1402-67 1402-68 1402-69 1402-70 1402-71 1402-72 1402-73 1402-74 1402-75 1402-76 1402-77 1402-78 1402-79 1402-80 1402-81 1402-82 1402-83 1402-84 1402-85 1402-86 1402-87 1402-88 1402-89 1402-90 1402-91 1402-92 1402-93 1402-94 1402-95 1402-96 1402-97 1402-98 1402-99 1402-100 1402-101 1402-102 1402-103 1402-104 1402-105 1402-106 1402-107 1402-108 1402-109 1402-110 1402-111 1402-112 1402-113 1402-114 1402-115 1402-116 1402-117 1402-118 1402-119 1402-120 1402-121 1402-122 1402-123 1402-124 1402-125 1402-126 1402-127 1402-128 1402-129 1402-130 1402-131 1402-132 1402-133 1402-134 1402-135 1402-136 1402-137 1402-138 1402-139 1402-140 1402-141 1402-142 1402-143 1402-144 1402-145 1402-146 1402-147 1402-148 1402-149 1402-150 1402-151 1402-152 1402-153 1402-154 1402-155 1402-156 1402-157 1402-158 1402-159 1402-160 1402-161 1402-162 1402-163 1402-164 1402-165 1402-166 1402-167 1402-168 1402-169 1402-170 1402-171 1402-172 1402-173 1402-174 1402-175 1402-176 1402-177 1402-178 1402-179 1402-180 1402-181 1402-182 1402-183 1402-184 1402-185 1402-186 1402-187 1402-188 1402-189 1402-190 1402-191 1402-192 1402-193 1402-194 1402-195 1402-196 1402-197 1402-198 1402-199 1402-200 1402-201 1402-202 1402-203 1402-204 1402-205 1402-206 1402-207 1402-208 1402-209 1402-210 1402-211 1402-212 1402-213 1402-214 1402-215 1402-216 1402-217 1402-218 1402-219 1402-220 1402-221 1402-222 1402-223 1402-224 1402-225 1402-226 1402-227 1402-228 1402-229 1402-230 1402-231 1402-232 1402-233 1402-234 1402-235 1402-236 1402-237 1402-238 1402-239 1402-240 1402-241 1402-242 1402-243 1402-244 1402-245 1402-246 1402-247 1402-248 1402-249 1402-250 1402-251 1402-252 1402-253 1402-254 1402-255 1402-256 1402-257 1402-258 1402-259 1402-260 1402-261 1402-262 1402-263 1402-264 1402-265 1402-266 1402-267 1402-268 1402-269 1402-270 1402-271 1402-272 1402-273 1402-274 1402-275 1402-276 1402-277 1402-278 1402-279 1402-280 1402-281 1402-282 1402-283 1402-284 1402-285 1402-286 1402-287 1402-288 1402-289 1402-290 1402-291 1402-292 1402-293 1402-294 1402-295 1402-296 1402-297 1402-298 1402-299 1402-300 1402-301 1402-302 1402-303 1402-304 1402-305 1402-306 1402-307 1402-308 1402-309 1402-310 1402-311 1402-312 1402-313 1402-314 1402-315 1402-316 1402-317 1402-318 1402-319 1402-320 1402-321 1402-322 1402-323 1402-324 1402-325 1402-326 1402-327 1402-328 1402-329 1402-330 1402-331 1402-332 1402-333 1402-334 1402-335 1402-336 1402-337 1402-338 1402-339 1402-340 1402-341 1402-342 1402-343 1402-344 1402-345 1402-346 1402-347 1402-348 1402-349 1402-350 1402-351 1402-352 1402-353 1402-354 1402-355 1402-356 1402-357 1402-358 1402-359 1402-360 1402-361 1402-362 1402-363 1402-364 1402-365 1402-366 1402-367 1402-368 1402-369 1402-370 1402-371 1402-372 1402-373 1402-374 1402-375 1402-376 1402-377 1402-378 1402-379 1402-380 1402-381 1402-382 1402-383 1402-384 1402-385 1402-386 1402-387 1402-388 1402-389 1402-390 1402-391 1402-392 1402-393 1402-394 1402-395 1402-396 1402-397 1402-398 1402-399 1402-400 1402-401 1402-402 1402-403 1402-404 1402-405 1402-406 1402-407 1402-408 1402-409 1402-410 1402-411 1402-412 1402-413 1402-414 1402-415 1402-416 1402-417 1402-418 1402-419 1402-420 1402-421 1402-422 1402-423 1402-424 1402-425 1402-426 1402-427 1402-428 1402-429 1402-430 1402-431 1402-432 1402-433 1402-434 1402-435 1402-436 1402-437 1402-438 1402-439 1402-440 1402-441 1402-442 1402-443 1402-444 1402-445 1402-446 1402-447 1402-448 1402-449 1402-450 1402-451 1402-452 1402-453 1402-454 1402-455 1402-456 1402-457 1402-458 1402-459 1402-460 1402-461 1402-462 1402-463 1402-464 1402-465 1402-466 1402-467 1402-468 1402-469 1402-470 1402-471 1402-472 1402-473 1402-474 1402-475 1402-476 1402-477 1402-478 1402-479 1402-480 1402-481 1402-482 1402-483 1402-484 1402-485 1402-486 1402-487 1402-488 1402-489 1402-490 1402-491 1402-492 1402-493 1402-494 1402-495 1402-496 1402-497 1402-498 1402-499 1402-500 1402-501 1402-502 1402-503 1402-504 1402-505 1402-506 1402-507 1402-508 1402-509 1402-510 1402-511 1402-512 1402-513 1402-514 1402-515 1402-516 1402-517 1402-518 1402-519 1402-520 1402-521 1402-522 1402-523 1402-524 1402-525 1402-526 1402-527 1402-528 1402-529 1402-530 1402-531 1402-532 1402-533 1402-534 1402-535 1402-536 1402-537 1402-538 1402-539 1402-540 1402-541 1402-542 1402-543 1402-544 1402-545 1402-546 1402-547 1402-548 1402-549 1402-550 1402-551 1402-552 1402-553 1402-554 1402-555 1402-556 1402-557 1402-558 1402-559 1402-560 1402-561 1402-562 1402-563 1402-564 1402-565 1402-566 1402-567 1402-568 1402-569 1402-570 1402-571 1402-572 1402-573 1402-574 1402-575 1402-576 1402-577 1402-578 1402-579 1402-580 1402-581 1402-582 1402-583 1402-584 1402-585 1402-586 1402-587 1402-588 1402-589 1402-590 1402-591 1402-592 1402-593 1402-594 1402-595 1402-596 1402-597 1402-598 1402-599 1402-600 1402-601 1402-602 1402-603 1402-604 1402-605 1402-606 1402-607 1402-608 1402-609 1402-610 1402-611 1402-612 1402-613 1402-614 1402-615 1402-616 1402-617 1402-618 1402-619 1402-620 1402-621 1402-622 1402-623 1402-624 1402-625 1402-626 1402-627 1402-628 1402-629 1402-630 1402-631 1402-632 1402-633 1402-634 1402-635 1402-636 1402-637 1402-638 1402-639 1402-640 1402-641 1402-642 1402-643 1402-644 1402-645 1402-646 1402-647 1402-648 1402-649 1402-650 1402-651 1402-652 1402-653 1402-654 1402-655 1402-656 1402-657 1402-658 1402-659 1402-660 1402-661 1402-662 1402-663 1402-664 1402-665 1402-666 1402-667 1402-668 1402-669 1402-670 1402-671 1402-672 1402-673 1402-674 1402-675 1402-676 1402-677 1402-678 1402-679 1402-680 1402-681 1402-682 1402-683 1402-684 1402-685 1402-686 1402-687 1402-688 1402-689 1402-690 1402-691 1402-692 1402-693 1402-694 1402-695 1402-696 1402-697 1402-698 1402-699 1402-700 1402-701 1402-702 1402-703 1402-704 1402-705 1402-706 1402-707 1402-708 1402-709 1402-710 1402-711 1402-712 1402-713 1402-714 1402-715 1402-716 1402-717 1402-718 1402-719 1402-720 1402-721 1402-722 1402-723 1402-724 1402-725 1402-726 1402-727 1402-728 1402-729 1402-730 1402-731 1402-732 1402-733 1402-734 1402-735 1402-736 1402-737 1402-738 1402-739 1402-740 1402-741 1402-742 1402-743 1402-744 1402-745 1402-746 1402-747 1402-748 1402-749 1402-750 1402-751 1402-752 1402-753 1402-754 1402-755 1402-756 1402-757 1402-758 1402-759 1402-760 1402-761 1402-762 1402-763 1402-764 1402-765 1402-766 1402-767 1402-768 1402-769 1402-770 1402-771 1402-772 1402-773 1402-774 1402-775 1402-776 1402-777 1402-778 1402-779 1402-780 1402-781 1402-782 1402-783 1402-784 1402-785 1402-786 1402-787 1402-788 1402-789 1402-790 1402-791 1402-792 1402-793 1402-794 1402-795 1402-796 1402-797 1402-798 1402-799 1402-800 1402-801 1402-802 1402-803 1402-804 1402-805 1402-806 1402-807 1402-808 1402-809 1402-810 1402-811 1402-812 1402-813 1402-814 1402-815 1402-816 1402-817 1402-818 1402-819 1402-820 1402-821 1402-822 1402-823 1402-824 1402-825 1402-826 1402-827 1402-828 1402-829 1402-830 1402-831 1402-832 1402-833 1402-834 1402-835 1402-836 1402-837 1402-838 1402-839 1402-840 1402-841 1402-842 1402-843 1402-844 1402-845 1402-846 1402-847 1402-848 1402-849 1402-850 1402-851 1402-852 1402-853 1402-854 1402-855 1402-856 1402-857 1402-858 1402-859 1402-860 1402-861 1402-862 1402-863 1402-864 1402-865 1402-866 1402-867 1402-868 1402-869 1402-870 1402-871 1402-872 1402-873 1402-874 1402-875 1402-876 1402-877 1402-878 1402-879 1402-880 1402-881 1402-882 1402-883 1402-884 1402-885 1402-886 1402-887 1402-888 1402-889 1402-890 1402-891 1402-892 1402-893 1402-894 1402-895 1402-896 1402-897 1402-898 1402-899 1402-900 1402-901 1402-902 1402-903 1402-904 1402-905 1402-906 1402-907 1402-908 1402-909 1402-910 1402-911 1402-912 1402-913 1402-914 1402-915 1402-916 1402-917 1402-918 1402-919 1402-920 1402-921 1402-922 1402-923 1402-924 1402-925 1402-926 1402-927 1402-928 1402-929 1402-930 1402-931 1402-932 1402-933 1402-934 1402-935 1402-936 1402-937 1402-938 1402-939 1402-940 1402-941 1402-942 1402-943 1402-944 1402-945 1402-946 1402-947 1402-948 1402-949 1402-950 1402-951 1402-952 1402-953 1402-954 1402-955 1402-956 1402-957 1402-958 1402-959 1402-960 1402-961 1402-962 1402-963 1402-964 1402-965 1402-966 1402-967 1402-968 1402-969 1402-970 1402-971 1402-972 1402-973 1402-974 1402-975 1402-976 1402-977 1402-978 1402-979 1402-980 1402-981 1402-982 1402-983 1402-984 1402-985 1402-986 1402-987 1402-988 1402-989 1402-990 1402-991 1402-992 1402-993 1402-994 1402-995 1402-996 1402-997 1402-998 1402-999 1402-1000 1402-1001 1402-1002 1402-1003 1402-1004 1402-1005 1402-1006 1402-1007 1402-1008 1402-1009 1402-1010 1402-1011 1402-1012 1402-1013 1402-1014 1402-1015 1402-1016 1402-1017 1402-1018 1402-1019 1402-1020 1402-1021 1402-1022 1402-1023 1402-1024 1402-1025 1402-1026 1402-1027 1402-1028 1402-1029 1402-1030 1402-1031 1402-1032 1402-1033 1402-1034 1402-1035 1402-1036 1402-1037 1402-1038 1402-1039 1402-1040 1402-1041 1402-1042 1402-1043 1402-1044 1402-1045 1402-1046 1402-1047 1402-1048 1402-1049 1402-1050 1402-1051 1402-1052 1402-1053 1402-1054 1402-1055 1402-1056 1402-1057 1402-1058 1402-1059 1402-1060 1402-1061 1402-1062 1402-1063 1402-1064 1402-1065 1402-1066 1402-1067 1402-1068 1402-1069 1402-1070 1402-1071 1402-1072 1402-1073 1402-1074 1402-1075 1402-1076 1402-1077 1402-1078 1402-1079 1402-1080 1402-1081 1402-1082 1402-1083 1402-1084 1402-1085 1402-1086 1402-1087 1402-1088 1402-1089 1402-1090 1402-1091 1402-1092 1402-1093 1402-1094 1402-1095 1402-1096 1402-1097 1402-1098 1402-1099 1402-1100 1402-1101 1402-1102 1402-1103 1402-1104 1402-1105 1402-11										

遺物觀察表

遺物 登録 番号	次 第	実測 寸法 mm	(整理用)		種類	種類	法式(cm)	手造の特徴		色調	地土	地成	気づいたこと		
			面上げ法縫	裏上げ法縫				外巻	内巻						
19	05789	85	P074	IA02 第2周 第3周	IA02 第2周 第3周	黑色 土器	小皿	口径：(8.0) 底径：(7.6) 高さ：(1.0)	模子？、面糊み あり、底部へう切り	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、1mm程度の白色砂 粒、黑色砂粒を含む	良		
20	05790	85	P061	OB5 第2周 第3周	OB5 第2周 第3周	瓦質 土器	火鉢	口径：(33.0) 底径：(22.0) 高さ：(12.2)	常等、ヘリミキ キ。ナラ	網目毛、ナデ	[外]3/2/黒 [内]--	黒、白色砂粒、灰色砂 粒を多量に含む	良	復良火鉢の発 見？	
20	05791	85	P056	OD4 第2周 第3周	OD4 第2周 第3周	陶器	灯明皿	口径：(8.6) 底径：(7.6) 高さ：(1.4)	ケズリ。化粧土	化粧土	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰ふい縁	黒	良好 織物痕		
20	05792	85	P094	OD17 第2周 第3周	OD17 第2周 第3周	陶器	糠穀(火 鉢)	口径：(5.6) 底径：(4.6) 高さ：(2.8)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、黑色砂 粒を含む	良好		
20	05793	85	P029 第2周 第3周	P029 第2周 第3周	P029 第2周 第3周	陶器	糠穀	口径：(4.6) 底径：(4.2)	模子ナデ。カキメ	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、黑色砂 粒を含む	良好	織物痕	
20	05794	85	P028	CS15 第2周 第3周	CS15 第2周 第3周	陶器	糠穀	口径：(5.6) 底径：(5.5)	模子ナデ	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒を含む	良	織物痕 目立	
20	05795	85	P063 第2周 第3周	GU12 第2周 第3周	GU12 第2周 第3周	陶器	糠穀(火 鉢)	口径：(3.0) 底径：(1.3)	模子ナデ	火鉢	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒	良好 「質」印 字、縦書き		
20	05796	85	P053	OB07 第2周 第3周	OB07 第2周 第3周	陶器	糠穀	口径：(4.8) 底径：(4.45)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒	良好		
20	05797	85	P058 第2周 第3周	OD58 第2周 第3周	OD58 第2周 第3周	陶器	糠穀	口径：(5.6) 底径：(5.65)	無	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、黑色砂粒を含む	良好	05722と接続す るが、接合しな い。	
20	05798	85	P054 第2周 第3周	DT15 第2周 第3周	DT15 第2周 第3周	陶器	糠穀	口径：(15.6) 底径：(5.1)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒	良好		
20	05799	85	P042 第2周 第3周	OD58 第2周 第3周	OD58 第2周 第3周	陶器	糠穀(火 鉢)	口径：(6.0) 底径：(4.3) 高さ：2.6	火鉢、一部露 出し、一部火 鉢あり	火鉢	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、一塊 色砂粒、墨色を含む	良好		
20	05800	85	P096 第2周 第3周	CG17 第2周 第3周	CG17 第2周 第3周	陶器	糠穀	口径：(4.6) 底径：(4.6)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒	良好 肥前系		
20	05801	85	P043 第2周 第3周	IA02 第2周 第3周	IA02 第2周 第3周	磁器	碗	口径：(10.0) 底径：(5.0)	熱	熱	[外]3/4/白 [内]3/4/白	純白	良好		
20	05802	85	P073 第2周 第3周	CS15 第2周 第3周	CS15 第2周 第3周	白磁	糠穀(火 鉢)	口径：(3.0) 底径：(3.0)	模子ナデ。ケズ リ。火鉢	火鉢	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒	良好		
20	05803	85	P052 第2周 第3周	CR18 第2周 第3周	CR18 第2周 第3周	組物 陶器	碗	口径：(17.0) 底径：(3.1)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、砂粒を含まない	良	新潟 平安京近郊	
20	05804	85	P037 第2周 第3周	OD55 第2周 第3周	OD55 第2周 第3周	組物 陶器	碗	口径：(6.0) 底径：(1.25)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒	良好 平安京近郊		
20	05805	85	P047 第2周 第3周	OR19 第2周 第3周	OR19 第2周 第3周	土製品	土器	高さ：(7.6) 底径：(3.7)	取付孔 2個	指輪	--	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、黑色砂 粒を含む	良好	
20	05806	85	P018 第2周 第3周	IA03 第2周 第3周	IA03 第2周 第3周	土製品	土器	高さ： 底径：3.0	テナ	テナ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、2mm程度の砂粒 を多量に含む	良		
20	05807	85	P021 第2周 第3周	GR16 第2周 第3周	GR16 第2周 第3周	土製品	カマド	口径：(18.0) 底径：(18.0)	アザ	板状工具による 凹凸	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、1mm程度の白色砂 粒、黑色砂粒を含む	良		
20	05808	85	II 11 19	IA05 第2周 第3周	IA05 第2周 第3周	黑色 土器A	碗	口径：(18.6) 底径：(18.6)	回転ヘリミキ キ。火鉢、赤鉢、 底部回転ナ ビ	模子	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、0.5mm以下の白色 砂粒、朱閃石を含む	良	黒化	
20	05809	85	P049 第2周 第3周	IA05 第2周 第3周	IA05 第2周 第3周	泥差器	泥差器	口径：(5.0) 底径：(5.0)	テナ?	テナ?	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、1mm程度の白色砂 粒を多量に含む	良		
20	05810	85	II 6 6	IA03 第2周 第3周	IA03 第2周 第3周	火鉢 土器	碗	口径：(14.7) 底径：(14.7)	回転ナデ。底部 回転ヘリミキ キ。	回転ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、黑色砂 粒を多量に含む	良		
21	05811	85	P063	HR10 第2周 第3周	HR10 第2周 第3周	土器 土器	小皿	口径：(10.8) 底径：(10.8)	模子ナデ あり	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、黑色砂 粒を含む	良好 露天構築痕		
21	05812	85	II 11 22	IA03 第2周 第3周	IA03 第2周 第3周	火鉢 土器	台付碗	口径：(11.0) 底径：(5.0) 高さ：2.45	回転ナデ。チ ラ。砧竹高台	回転ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、1mm以下の歩道色 砂粒を少量含む	良好		
21	05813	85	P082	HR08 第2周 第3周	HR08 第2周 第3周	土器	碗	口径：(2.7) 底径：(2.7)	模子ナデ。火 鉢	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、黑色砂 粒を含む	良		
21	05814	85	P061	HR04 第2周 第3周	HR04 第2周 第3周	取手付 碗	碗	口径：(4.4) 底径：(4.4)	模子ナデ	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒、黑色砂 粒を僅かに含む	良好 植物痕		
21	05815	85	P062	HR05 第2周 第3周	HR05 第2周 第3周	泥差器	器	口径：(7.1)	模子ナデ	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒を含む	良好		
21	05816	85	P057	CH08 第2周 第3周	CH08 第2周 第3周	陶器	丸碗	口径：(3.1) 底径：(3.1)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、砂粒を含まない	良好 芝・復良系		
21	05817	85	P059	HR08 第2周 第3周	HR08 第2周 第3周	土製品	碗	口径：(4.5) 底径：(4.5)	模子	模子	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒を含む	良好		
21	05818	85	P056	HR05 第2周 第3周	HR05 第2周 第3周	泥差器	器	口径：(13.2) 底径：(13.2)	無	無	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒			
21	05819	85	P063	HF04 第2周 第3周	HF04 第2周 第3周	土製品	碗	口径：(4.0) 底径：(4.0)	模子ナデ	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、砂粒を含まない	良好		
21	05820	85	P049	HR08 第2周 第3周	HR08 第2周 第3周	内盤付 土器	碗	口径：(4.15) 底径：(4.15)	模子	模子	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、白色砂粒から なる粘土	良好		
21	05821	85	P084	HR05 第2周 第3周	HR05 第2周 第3周	陶器	不規	口径：(13.2) 底径：(13.2)	模子ナデ	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、1mm以下の白色砂 粒を多量に含む	良		
21	05822	85	P079	HR08 第4周	HR08 第4周	陶器	不規	口径：(6.5)	模子ナデ	模子ナデ	[外]3/4/灰 [内]3/4/灰	黒、1mm程度の白色砂 粒を多量に含む	良		

遺物観察表

遺物番号	次	実測番号	(測定値)	(整理値)	種類	種類	法長(cm)	手法の特徴		色調	施土	焼成	気づいたこと
								割り上げ地盤	割り上げ地盤	外型	内面		
22	91014	91	P924	BR00 第2層	白磁	器	口径：(11.8) 底径：(7.4)	鉛釉、高輪	鉛釉、高輪	[鉄鋼] 美術品 [土+土] EVO-1灰白	銀色	良好	
23	91015	91	P966	BL00 -	漆器	杯	口径：(7.0) 底径：(5.7)	模ナデ	模ナデ、自然釉	[外] 5/71/1底白 [内] 5/71/1底白	銀色、黑色を含む	良好	古漢時代
23	91016	91	P921	BR02 -	陶器	壺	口径：(7.0) 底径：(5.7)	模ナデ	模ナデ	[外] 5/71/1底反 [内] 5/71/1底反	銀色、1~2mm程度の白色砂粒を多量に含む	良好	鐵頭燒
23	91017	91	P907	BR01 -	陶器	壺	口径：(7.0) 底径：(5.7)	模ナデ	模ナデ、擦り目	[外] 5/70/1底白 [内] 5/70/1底白	銀色、1mm程度の白色砂粒を多量に含む	良好	鐵頭燒 17C前半
23	91018	91	P908	BR01 -	陶器	鉢	口径：(7.0) 底径：(5.7) 高さ：(1.0)	鉛釉	立脚式	[鉄鋼] 5/74/2オリーブ [土+土] 5/16/1灰白	銀色	良好	戸田美濃系
23	91019	91	P922	BR00 -	陶器	灯明皿	口径：(8.0) 底径：(1.2)	模ナデ、ケズリ	模ナデ	[外] 5/75/1底赤地 [内] 5/74/1底赤	銀色	良好	鐵頭燒
23	91020	91	P920	BR02 -	陶器	椀	口径：(8.0) 底径：(4.8)	鉛釉	鉛釉	[鉄鋼] 5/71/2底裏 [土+土] 5/71/2底裏	銀色、1cm以下の黄色砂粒を含む	良好	良・標準系
23	91021	91	P987	BL00 -	陶器	椀	口径：(8.0) 底径：(3.9)	鉛釉	鉛釉	[鉄鋼] 5/71/2底裏 [土+土] 5/71/2灰白	銀色、白色砂粒を含む	良好	良・標準系
23	91022	91	P925	BL00 -	磁器	仏像	口径：(9.2) 底径：5.3	鉛釉、立身 露胎	鉛釉、立身 露胎	[鉄鋼] 5/71/2底白 [土+土] 5/16/1底白	銀色	良好	肥前系
23	91023	91	P922	BR00 -	磁器	碗	口径：(9.2) 底径：6.0	削り出し	ナデ	[外] 5/6/1底 [内] 5/6/1底	銀色	良好	平安京近郊?
23	91024	91	P916	-	土師質	壺	口径：(7.0) 底径：(2.9)	鉛釉	鉛釉、黑色化	[外] 5/80/2/2にぶい黒 [内] 5/80/2/2にぶい黒	黒、1mm程度の白色砂粒・黑色砂粒を多量に含む	良好	良・標準系
23	91025	91	P940	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	埴地	口径：(7.0) 底径：(2.7)	模ナデ、削押さき	模ナデ	[外] 5/75/1底黄 [内] 5/75/1底黄	銀色	良好	
23	91026	91	P944	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	鉢	口径：(6.8) 底径：(4.8)	模ナデ	模ナデ	[外] 5/09/7/3にぶい黒 [内] 5/09/7/3にぶい黒	黒、1mm程度の白色砂粒・黑色砂粒を多量に含む	良	
23	91027	91	P954	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	鉢	口径：(6.8) 底径：(4.8)	削押さき、波状	波状	[外] 5/87/2/2にぶい黒 [内] 5/87/2/2にぶい黒	黒、1mm程度の白色砂粒を含む	良好	
23	91028	91	P943	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	木桶本鉢	口径：(28.0) 底径：(9.6)	ナデ	模ナデ	[外] 5/09/6/3にぶい黒 [内] 5/09/6/3にぶい黒	黒、1mm程度の白色砂粒・黑色砂粒を含む	良	
23	91029	91	P946	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	皿	口径：(28.0) 底径：(9.6)	ナデ、波状、削押	ナデ	[外] 5/09/6/4にぶい黒 [内] 5/09/6/4にぶい黒	黒、1mm以上の白色砂粒・黑色砂粒を含む	良	
23	91030	91	P955	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	削押	口径：(10.0) 底径：(8.5)	模ナデ	模ナデ	[外] 5/87/2/2にぶい黒 [内] 5/87/2/2にぶい黒	黒、1mm程度の白色砂粒を含む	良	
23	91031	91	P952	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	瓦質	木桶本鉢	口径：(28.0) 底径：(9.6)	ミガキ	磨毛枕工具によるナデ、椅子子	[外] 5/09/6/1モリーフ [内] 5/09/6/1モリーフ	黒、白色砂粒・黑色砂粒を含む	良	
23	91032	91	P952	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	壺	口径：(8.5)	鉛釉	鉛釉	[外] 5/87/2/2にぶい黒 [内] 5/87/2/2にぶい黒	黒、1mm程度の白色砂粒を含む	良好	戸田美濃系
24	91033	91	P948	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	鉢	口径：(22.2) 底径：(7.6)	鉛削(黑色の二 段階)	鉛削(黑色の二 段階)	[外] 5/87/2/3モリーフ [内] 5/87/2/3モリーフ	黒、2mm以上の白色砂粒・黑色砂粒を含む	良好	戸田美濃系
24	91034	91	P947	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	洗浄	口径：(6.4) 底径：(5.7)	鉛釉、露胎、ヘ ラカゼリ	鉛釉	[外] 5/87/2/4モリーフ [内] 5/87/2/4モリーフ	黒、1mm程度の白色砂粒を含む	良好	
24	91035	91	P949	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	灯明皿	口径：(9.1) 底径：4.0 高さ：2.1	削けりケズリ	鉛削	[外] 5/77/1モリーフ [内] 5/77/1モリーフ	黒、1mm程度の白色砂粒を含む	良好	標準系 「カセ」
24	91036	91	P951	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	灯明皿	口径：(10.4) 底径：(7.6) 高さ：0.75	模ナデ	模ナデ	[外] 5/77/1底黄 [内] 5/75/1底灰黄	銀色	良好	良・標準系
24	91037	91	P950	南堀垂葉試掘 灰褐色粘土層	土師質	器	口径：(11.0) 底径：(7.7)	鉛削	鉛文、鉛削	[外] 5/07/1モリーフ [内] 5/07/1モリーフ	銀色	良好	付着物有
20	59	85	P935	第2層	石製品	スクリュー バイメタル	直径：7.0 厚さ：0.6	—	重量 70.2	石材・サスカイト			
22	510	86	P909	第2層	石製品	石筒	高さ：(4.7) 内径：(1.0) 外径：(1.0) 厚さ：0.75	—	重量 19.9	石材・サスカイト	穿孔有		
22	511	86	P902	第2層(灰褐色土層)	石製品	礫石	高さ：(4.0) 内径：(2.5) 外径：(2.5) 厚さ：0.55	—	重量 24.5	石材・不明			
24	512	87	P934	—	石製品	不規	高さ：4.1 内径：3.3 外径：3.0	—	重量 46.6	石材・砂岩?			

鉛瓦

発掘場所番号	組合せ番号	次	(重複前) 取り上げ位置	(重複後) 取り上げ位置	形式	法式(cm)	手法の特徴			技法・素地	色調	鉄土	焼成	気づいたこと
							四面	正面	側面					
25	1	85	D506 第2層	D506 第2層	SKM01	長辺 [7.5] 広端幅 [6.0] - [16.5] 狭端幅 [8.4] 五当厚 [5.9] 夷瓦厚 [5.9]	-	ナデ	-	複合式	[底] 2.5Y7/1灰白 [△] 2.5Y7/1灰白	青、0.5~3mmの石英・黄鉄を含む	良	剥れ口に有目垂
25	2	84	CJ53 東北面 灰色粘土質土	HJ53 SD41915 灰色粘土質土	SKM01	長辺 [3.2] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [6.3] 夷瓦厚 [3.0]	高いナデ、 ナデ	ナデ	-	複合型一本 作り	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、3mm以下の白色 粒・黒色粒を含む	良好あり、ノコク ズ	
25	3	85	HK05 壁根南 -	HK05 壁根南 -	SKM01	長辺 [3.2] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [4.0] 夷瓦厚 [4.0]	-	-	-	一本作り	[底] 暗灰 [△] 番紅	暗青、1cm以下での白 色粒を含む	良好	
25	4	86	NJ18 回廊北面裏 -	NJ18 SD4132 -	SKM01	長辺 [3.1] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [6.5] 夷瓦厚 [5.0]	ナデ	ナデ、ハケ	-	複合式	[底] N6/灰 [△] N4/灰	青、5mm以下の石 英・黄鉄・小石を多 量含む	良	
25	5	84	OG45 - 第3層	HG05 - 第3層	SKM01	長辺 [10.5] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [12.9] 夷瓦厚 [8.8] 夷瓦厚 [2.3]	目状痕、横 方向の擦 いナデ	-	-	複合式	[底] 黒/灰合 [△] N7/灰白	青、3mm以下の石 英・黄石・黒色粒を 含む	良	
25	6	不明	不明	SKM02A -	SKM02A -	長辺 [11.5] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [13.0] 夷瓦厚 [9.9] 夷瓦厚 [3.5]	ナデ	縱方向の擦 いナデ	-	-	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、3mm以下の石 英・黄石・黒色粒を 含む	良好	
25	7	84	EJ13 第1層	KJ13 第1層	SKM02A	長辺 [11.5] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [17.0] 夷瓦厚 [12.0]	ナデ	ナデ	-	複合式	[底] N6/灰 [△] N6/灰	やや青、5mm以下の 石英・黄石・小石を含 む	良	
25	8	85	BB07 -	BB07 -	SKM02A	長辺 [11.5] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [17.5] 夷瓦厚 [12.0]	ナデ、板ナ デ	ナデ、板ナ デ	ケズリ1度	複合式	[底] N2/黑 [△] N7/灰白	やや黒、5mm以下の 石英・黄石・小石を含 む	良	
25	9	85	HC18 第3層	HC18 第3層	SKM03A	長辺 [9.0] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [17.5] 夷瓦厚 [12.0]	ナデ	縦方向のナ デ、横方向 の擦ナデ	-	地上式複合 型一本作り	[底] N2/暗 粘土質土 [△] N6/灰白	やや黒、5mm以下の 石英・黄石・10mm以 下の小石を含む	良好あり、ノ コクズ	
25	10	84	CJ48 - 第3層	HJ06 - 第3層	SKM03A	長辺 [9.5] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [14.0] 夷瓦厚 [9.6]	ナデ、板ナ デ	板ナデ	-	複合型一本 作り	[底] N7/灰白 [△] N7/灰白	青、5mm以下の石 英・黄石・赤色粒・ 黒色粒を含む	良好あり、ノ コクズ	中間瓦筋あり、ノ コクズ
26	11	85	DD01 第2層	DG01 第2層	SKM03A	長辺 [9.6] 広端幅 [6.0] - 狭端幅 [4.5] 五当厚 [17.4] 夷瓦厚 [12.1]	不定方向の 擦ナデ (接着 部)、縱方 向の擦ナ デ (接合 部)、横方 向の擦ナ デ	縱方向のナ デ	-	複合型一本 作り	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、3mm以下の石 英・黄石を含む	良	荒筋あり
26	12	86	BD01 第2層	BD01 第2層	SKM03A	長辺 [23.5] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [15.1] 五当厚 [17.5] 夷瓦厚 [12.5]	目状痕	ナデ	ケズリ1度	一本作り	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、1~5mmの石 英・黄石を含む	良	細型の木目
26	13	83	AE15 SF北東隅 -	AE15 SA5801北東隅 -	SKM04	長辺 [20.0] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [15.7] 五当厚 [14.5] 夷瓦厚 [12.2]	目状痕、接 合のナデ	板ナデ?	ケズリ	複合型一本 作り	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、3mm以下の石 英・黄石を含む	良好あり、ノ コクズ、荒筋あり 、灰織り	
26	14	85	DR05 -	DR05 -	SKM04	長辺 [20.0] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [15.7] 五当厚 [14.5] 夷瓦厚 [12.2]	目状痕、接 合のナデ	ナデ	-	-	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青	良好あり、瓦筋 と瓦筋の間に横方 向のケズリ	
26	15	83	AE15 SF北東隅 -	AE15 SA5801北東隅 -	SKM04	長辺 [20.0] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [17.1] 五当厚 [17.0] 夷瓦厚 [12.2]	ナデ	-	-	複合式	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、0.5~1mmの石 英・黄石を含む	良	
26	16	86	DR13 第2層	DR13 第2層	SKM04	長辺 [20.0] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [18.3] 五当厚 [16.2] 夷瓦厚 [12.3]	目状痕	-	-	-	[底] 10Y7/1灰白 [△] 10Y7/1灰白	青、4mm以下の長石 を含む	類型あり、荒筋な し、ノコクズ	
27	17	84	DB48 第3層	HJ08 第3層	SKM05	長辺 [20.0] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [17.1] 五当厚 [15.5] 夷瓦厚 [4.5]	-	-	-	一本作り?	[底] 暗灰 [△] 暗灰	暗青、1m以下の白 色粒を含む	良好あり、反織り	
27	18	不明	記念なし	不明	SKM05	長辺 [21.7] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [15.1] 五当厚 [15.0] 夷瓦厚 [5.2]	目状痕	ナデ、調整 1度	ケズリ1度	複合式	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、0.5~4mmの石 英・黄石を含む	良好あり、反織り	
27	19	85	ED00 SF 暗褐色土	ID00 SF 暗褐色土	SKM05	長辺 [21.7] 広端幅 [16.0] - 狭端幅 [15.1] 五当厚 [15.0] 夷瓦厚 [4.4]	目状痕のナ デ、横方 向の擦 いナデ	横方 向の擦 いナデ	ケズリ1度	複合型一本 作り	[底] N6/灰 [△] N6/灰	青、3mm以下の石 英・黄石を含む	良	

遺物観察表

測量番号	測量番号	次	(整理前) 取り上げ位置	(整理後) 取り上げ位置	形式	法則(cm)	手法の特徴			目法・実地	色調	地土	構成	見いたこと
							表面	裏面	側面					
27	20	B5	H013 黒陶薄底 -	H013 SKM002 -	SKM06	長辺 [7.3] 広幅端 [16.8] 瓦当端 [16.8] 瓦当厚 [3.2]	ナデ、板ナ デ、板ナ デ	ナデ、板ナ デ	-	横置型一本 作り(横上 式?)	[△] N7/灰白 [△] N7/灰白	黒、3mm以下の石 英、長石、赤色鉄 を含む	良好	
27	21	B6	SK 暗褐色土	J000 SKM120 暗褐色土	SKM06	長辺 [21.6] 広幅端 [16.7] 瓦当端 [16.7] 瓦当厚 [2.5]	布目板、經 向方向のハ ケ?、ナデ	横方向のナ デ、ミガキ	-	一本作り	[△] N6/灰 [△] N6/灰白	やや粗、3mm以下の 石英、長石、5~10 mmの小石を含む	良	
27	22	B5	CG19 SK 暗褐色土	CG19 SKM006 暗褐色土	SKM06	長辺 [6.0] 広幅端 [15.8] 瓦当端 [16.2] 瓦当厚 [3.2]	横ナデ	ナデ	ナデ	横置型一本 作り	[△] N6/灰 [△] N6/灰	黒、4mm以下の砂粒 を含む	良好	
27	23	B4	DA49 第2層	HK09 第2層	SKM07	長辺 [8.0] 広幅端 [15.8] 瓦当端 [16.2] 瓦当厚 [3.2]	ナデ	ナデ	-	横合式	[△] 10788/2灰白 [△] 10788/1灰白	黒	良好	珠文范面あり、接 合痕あり
27	24	B5	HA17 第2層	HA17 -	SKM08	長辺 [4.8] 広幅端 [14.5] 瓦当端 [3.0] 瓦当厚 [2.5]	-	-	-	横合式	[△] 灰/暗灰 [△] 灰/暗灰	黒、1~4mmの石英、 長石を含む	良	斑点多い
28	25	不明	不明	SKM09	長辺 [3.0] 広幅端 [17.6] 瓦当端 [17.8] 瓦当厚 [3.7]	布目板、經 向方向のナ デ、横方向 の筋ナデ? 指頭圧痕	-	-	横合式?	[△] N6/灰 [△] N6/灰白	黒、5mm以下の石 英、長石、赤色鉄、 雲母、小石を含む	良		
28	26	B6	DR17 第2層	DR17 第2層	SKM10A	長辺 [7.4] 広幅端 [18.0] 瓦当端 [17.8] 瓦当厚 [3.7]	-	-	-	横合式	[△] N6/灰 [△] N6/灰	黒、4mm以下の石 英、長石を含む	良	穂型あり
28	27	B4	DAS3 第2層	HK13 第2層	SKM10B	長辺 [4.0] 広幅端 [13.5] 瓦当端 [3.0] 瓦当厚 [2.5]	-	-	-	-	[△] S77/1灰白 [△] S77/1灰白	黒、5mm以下の石 英、長石を含む	良	
28	28	B4	GE53 第3層	HE13 第3層	SKM11	長辺 [3.0] 広幅端 [11.6] 瓦当端 [3.0] 瓦当厚 [2.5]	-	-	-	横合式	[△] S77-577/1灰白 [△] 土2.577/1灰白	黒、4mm以下の石 英、赤色鉄を含む	良	
28	29	B5	DR02 第2層	DR02 第2層	SKM12	長辺 [3.0] 広幅端 [11.6] 瓦当端 [3.5] 瓦当厚 [2.5]	-	-	-	横合式	[△] 2.577/1灰白 [△] 2.577/1灰白	やや粗、2mm以下の 白色鉄、赤色鉄を含 む	良	
28	30	B4	FB12 第1層	KL13 第1層	SKM12	長辺 [3.0] 広幅端 [11.6] 瓦当端 [3.5] 瓦当厚 [2.5]	ナデ、板ナ デ	ナデ	-	横合式	[△] 10788/2灰白 [△] 土2.578/1灰白	黒、5mm以下の石 英、長石、小石を含 む	良	
28	31	B5	BS02 第2層	BS02 第2層	SKM14	長辺 [5.6] 広幅端 [16.0] 瓦当端 [5.6] 瓦当厚 [3.4]	指ナデ	-	-	横合式	[△] N6/灰 [△] N6/灰	黒、1~4mmの石英、 長石を含む	良	
28	32	B1	RM13 回絶而薄底 -	RM13 SKD006 -	SKM15	長辺 [4.4] 広幅端 [17.3] 瓦当端 [17.4] 瓦当厚 [3.4]	ナデ	ナデ、指頭 圧痕	-	横合式?	[△] N6/灰 [△] 土2.578/1灰白	やや粗、2mm以下の石 英、赤色鉄を含む	良	
28	33	B5	DS04 第2層	DS04 第2層	SKM16	長辺 [2.1] 広幅端 [16.0] 瓦当端 [16.0] 瓦当厚 [2.8]	ナデ	ケズリ	-	横置型一本 作り	[△] 10787/3/ひらい 夷神 [△] 10787/3/ひらい 夷神	黒、1~3.5mmの石 英、長石、赤色鉄を 含む	良	瓦当内面に黄瓦様 合模あり消失
28	34	B5	CR13 第2層	CR13 第2層	SKM18	長辺 [4.7] 広幅端 [19.6] 瓦当端 [19.6] 瓦当厚 [2.5]	-	-	-	横置型一本 作り	[△] S77/4/にひらい 夷神 [△] S77/4/にひらい 夷神	黒、1~3mmの石英、 長石を含む	良	
29	35	B5	H013 SK 灰色粘土	H013 SE6019 灰色粘土	SKM17	各目板、系 り縫、ナ デ	ナデ、板ナ デ	-	横合式	[△] N6/灰 [△] 土2.578/1灰白 [△] 0.7/0.8	黒、1~3mmの石英、 長石、赤色鉄、 雲母、小石を含む	良		
29	36	B5	DT03 第2層	DT03 第2層	SKM18	長辺 [4.1] 広幅端 [11.5] 瓦当端 [11.5] 瓦当厚 [2.9]	-	-	-	-	[△] N6/灰 [△] N6/灰	黒、1mm以下の白色 鉄を含む	良好	
29	37	B8	PR13 不明 第2層	PR13 不明 第2層	SKM19	長辺 [2.3] 広幅端 [14.1] 瓦当端 [14.0] 瓦当厚 [2.8]	ナデ	ナデ、指頭 圧痕	-	横合式	[△] 502/1暗青灰 [△] 502/1青灰	黒、0.5~2mmの石 英、長石、藍色を含 む	良	瓦当裏面が丸い
29	38	B5	BS03 第2層	BS03 第2層	SKM20	長辺 [2.3] 広幅端 [14.0] 瓦当端 [14.0] 瓦当厚 [3.6]	-	-	-	-	[△] N6/灰 [△] N6/灰	黒、0.5~2mmの石 英、長石を含む	良	

測量番号	組合せ番号	次	(整理番) 敷り上げ位置		形式	法面(cm)	手法の特徴			種法・素地	色調	触土	構成	見いたこと
			正面	側面			正面	側面	正面					
29	39	85	H016 第2層	H016 第2層	SKM020	高辺 [正確標・縦目]- [13.6] 砂礫層 正当幅 15.5 正当深 3.0 真瓦厚	-	-	-	複合式	[底] SY7/1灰白 [△] SY7/1灰白	黒、1~4cmの石英・ 長石を含む	良	瓦当基盤が無い
29	40	85	H018 第2層	H018 第2層	SKM021	高辺 [3.3] [正確標・縦目]- [10.9] 砂礫層 正当幅 15.5 正当深 1.8 真瓦厚	-	-	-	複合式	[底] SY7/1灰白 [△] ND/灰白	黒、4cm以下の石英・ 長石を含む	良	瓦当基盤が無い
29	41	86	J002 第2層	J002 第2層	SKM021	高辺 [14.4] [正確標・縦目]- [12.7] 砂礫層 正当幅 15.5 正当深 12.5 正当幅 2.7 真瓦厚 1.7 美辺 [4.5]	布目痕、施 取絆、ナ 子	ナデ	ケズリ1度	複合式	[底] SY7/1灰白 [△] SY7/1灰白	黒、1~4cmの石英・ 長石を含む	良	瓦当基盤が無い 瓦が粘土作り か?
29	42	85	H018 東用洗溝	H018 SD002	SKM022	高辺 [6.0] [正確標・縦目]- [11.8] 砂礫層 正当幅 15.5 正当深 2.0 真瓦厚	-	-	-	[底] 2.5YR6/6 [△] 2.5YR6/6	やや暗、2mmの白色 粒・赤色粒・赤色 を含む	良		
30	43	86	J000 第2層	J000 第2層	SKM023	高辺 [6.0] [正確標・縦目]- [12.5] 砂礫層 正当幅 15.0 正当深 2.0 真瓦厚	-	-	-	複合式	[底] 2.5Y7/1灰白 [△] 2.5Y7/1灰白	やや暗、2mm以下の 白色粒・赤色粒を含 む	良	
30	44	86	D00 OK 緑褐色土	D00 SK110 緑褐色土	SKM024	高辺 [5.5] [正確標・縦目]- [15.1] 砂礫層 正当幅 15.5 正当深 2.7 真瓦厚	ナデ	ナデ	-	複合式?	[底] ND/灰白-無 灰白 [△] 10YR8/2灰白	黒、5mm以下の石 英・長石・赤色粒を 含む	良	瓦当は粘土を使用
30	45	86	JM02 南北溝	JM02 SD102	SKM025	高辺 [7.3] [正確標・縦目]- [16.0] 砂礫層 正当幅 2.6 正当深 2.0 真瓦厚	-	ナデ	-	複合式	[底] N6/6 [△] 10YR7/4に少 し暗 [△] 2.5YR7/1灰白	やや暗、5mm以下の 石英・長石・赤色 を含む	良	
30	46	85	JAD3 第2層	JAD3 第2層	SKM026	高辺 [5.5] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 2.0 正当深 2.0 真瓦厚	-	-	-	複合式	[底] 2.5YR6/2淡黄 [△] 2.5YR6/2淡黄	黒、1~3cmの石英・ 長石・赤色粒を含む	良	
30	47	不明	不明	SKM027	高辺 [7.5] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 2.0 正当深 2.0 真瓦厚	-	-	-	[底] 不明 [△] 不明	不明	不明	不明		
30	48	85	DE06 灰褐色粘土質	DE06 灰褐色粘土質	SKM027	高辺 [7.5] [正確標・縦目]- [13.0] 砂礫層 正当幅 4.0 正当深 4.0 真瓦厚 1.7	布目痕	-	-	複合式	[底] 2.5YR6/1灰白 [△] 2.5YR6/1灰白	やや暗、2mm以下の 白色粒を含む	良	
30	49	84	CP25 SD 灰褐色粘土質	CP25 SD 灰褐色粘土質	SKM028	高辺 [5.5] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 14.5 正当深 3.0 真瓦厚	-	-	-	[底] ND/灰 [△] ND/灰	黒、2mm以下の石 英・長石・5mm以下の 赤色粒を含む	良		
30	50	86	NK18 第3層	NK18 第3層	SKM029	高辺 [5.5] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 2.2 正当深 2.2 真瓦厚	橋ナデ	-	-	[底] 灰 [△] 灰	橋柱、1mm程度の白 色砂粒を含む	良 色偏有		
30	51	84	DA46 第2層	HD06 第2層	SKM030	高辺 [15.5] [正確標・縦目]- [15.5] 砂礫層 正当幅 15.5 正当深 1.4 真瓦厚 1.2	短いナデ 短方向のナ 子	-	-	[底] ND/灰 [△] ND/灰	やや暗、4~5mmの石 英・長石・10mm以下 の小石を含む	良 穴六1星所		
30	52	83	E2 第2層	E-2 第2層	SKM031	高辺 [17.4] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 10.0 正当深 3.5 真瓦厚 2.2	ナデ	ナデ	-	[底] 7.5YR2/1灰 [△] 7.5YR2/1灰	やや暗、1~2mm程度 の白色砂粒多量に 含む	良 S28根掛-遺物6 12~13C?		
31	53	85	JA05 第2層	JA05 第2層	SKM032	高辺 [17.0] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 2.2 正当深 2.2 真瓦厚	ナデ	-	-	[底] 7.5Y5/1灰 [△] -	黒、3mm以下の白色 砂粒を含む	良 瓦当文様 横文12 字。三巴文(右巻)		
31	54	不明	-	SKM032	高辺 [17.0] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 10.0 正当深 2.2 真瓦厚	ナデ、斜 坡 えき	-	-	[底] 2.5Y6/2灰黃 [△] 2.5Y6/2灰黃	黒、3mm以下の長 石・赤色粒を含む	良 複合体あり			
31	55	85	E007 第2層	E007 第2層	SKM033	高辺 [13.0] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 12.5 正当深 3.3 真瓦厚 2.4	ナデ	ナデ	-	[底] 略/灰 [△] -	黒、3mm以下の白色 砂粒・赤色砂粒を 含む	良 瓦当文様 横文25 字。三巴文(右巻)		
31	56	85	O107 第2層	O107 第2層	SKM034	高辺 [10.1] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 12.5 正当深 3.0 真瓦厚	ナデ	ナデ	-	[底] 10Y6/1灰 [△] -	黒、3mm以下の白色 砂粒を含む	良 瓦当文様 横文17 字。三巴文(右巻)		
31	57	85	E003 第2層	E003 第2層	SKM035	高辺 [10.1] [正確標・縦目]- 砂礫層 正当幅 12.5 正当深 3.0 真瓦厚	ナデ	ナデ	-	[底] 5Y5/1灰 [△] -	黒、1~3cm程度の白 色砂粒を含む	良 瓦当文様 横文20 字。三巴文(右巻) 50/50/60と同一形 式		

遺物觀察表

番号	番号	文	(整理前) 取り上げ位置		(整理後) 取り上げ位置		形式	法則(cm)	手法の特徴			経路-場所	色調	歯土	被膜	美しいこと
			前面	背面	上面	側面			前面	背面	側面					
31	58	B5	BB07 第2層	BB07 第2層	SKM25	長辺 [9.7] 短辺 [6.3]	布目縫-工 具縫。	ミガキ、ナ シ子	-	-	-	[△] N6/反白 [△] N6/反-メル	やわらか。 3mm程度 の白色砂粒・典 型白を含む。	白	直面支撑 緑14 ヶ。三世文(右側) 5/58と同一型 式	
31	59	B5	JA05 - 第2層	JA05 - 第2層	SKM25	長辺縫 [11.8] 短辺縫 [10.8] 当直縫 - 反直縫 - 男瓦縫 - 男瓦縫 [9.6]	布目縫、ナ シ子	板ナシ、ナ シ子	-	-	-	[△] N6/反 [△]	青、4mm以下 の白色砂粒・典 型白を含む。	白	直面支撑 緑21 ヶ。三世文(右側) 5/59と同一型 式	
32	60	B5	DT06 第2層	DT06 第2層	SKM25	長辺 [10.4] 短辺縫 [12.0] 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 - 男瓦縫 [7.5]	布目縫、ホ ーリング、指 押さえ	ナシ子	-	-	-	[△] N6/反 [△]	青、4mm以下の 砂粒を含む。	白	直面支撑 緑14 ヶ。三世文(右側) 5/59と同一型 式	
32	61	B5	BB04 壁2層上用	BB04 壁2層上用	SKM26	長辺 [9.0] 短辺縫 [10.6] 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 - 男瓦縫 [7.0]	布目縫、ナ シ子	板ナシ子	-	-	-	[△] N6/反 [△] N6/反	青、1mm以下 の白色砂粒を含む。	白	直面支撑 緑14 ヶ。三世文(右側) 5/61と同一型 式	
32	62	B5	JA04 - 第2層	JA04 - 第2層	SKM27	長辺縫 [7.0] 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 - 男瓦縫 [5.5]	-	ナシ子	-	-	-	[△] 2.5B/3淡黃 [△]	青、1mm程度 の白色砂粒・基 本色砂粒を含む。	白	直面支撑 三巴文 丘屋形	
32	63	B5	HA16 第2層	HA16 第2層	SKM28	長辺 [7.6] 短辺縫 [12.7] 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 - 男瓦縫 [5.5]	ナシ子、板ナ シ子	ナシ子	-	-	-	[△] N6/反 [△]	青、4mm以下 の白色砂粒・1mm 以下の標準色を 含む。	白	直面支撑 緑14 ヶ。三世文(右側) 5/63と同一型 式	
32	64	B5	3T - 第2層	3T - 第2層	SKM29	長辺- 広幅縫 [4.5]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.5]	キラ粉	ナシ子、キラ 粉	-	-	-	[△] N6/2.5Y1/黒 [△]	青、1mm程度の 白色砂粒を含む。	白	直面支撑 大巴 19K	
32	65	B6	DE06 灰褐色粘土層	DE06 灰褐色粘土層	SKM30	長辺 [10.4] 広幅縫 [4.5]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.5]	横方向の板 ナシ子、ナシ 子	横ナシ子、模 倣仕事錠、キ ラ粉	-	-	-	[△] 黒/ 模倣- S77/1 黄白 [△]	やわらか、5mm程度 の白色砂粒を含む。	白	直面支撑 緑6 ヶ。三世文(左側) 19Cと sama	
32	66	B5	GP17 第2層	GP17 第2層	SKM41	長辺 [11.9] 短辺縫 [12.0] 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.5]	キラ粉	ナシ子	-	-	-	[△] N6/反 [△]	青、1mm程度の 白色砂粒を含む。	白	直面支撑 大巴、 木目有	
32	67	B5	BB03 - 第2層	BB03 - 第2層	SKM42	長辺 [11.6] 広幅縫 [8.8]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.5]	ナシ子	-	-	-	[△] N6/反 [△] N6/反	青、1~2mm程度 の白色砂粒・基 本色砂粒を含む。	良好			
32	68	B5	HB18 第2層	HB18 第2層	SKM42	長辺 [11.6] 広幅縫 [8.8]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.5]	-	-	-	-	[△] N6/反 [△]	青、1mm以下の 白色砂粒・黑色 砂粒を含む。	良好			
32	69	-	-	-	SKM44	長辺 [4.7] 広幅縫 [5.7]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [0.5]	横糸	-	-	-	[△] 10Y6/3に近い 黄褐 [△] Y5/1 黄	青、1mm以下の 白色砂粒・赤色 砂粒を含む。	不良			
32	70	B5	I02 第2層	I02 第2層	SKM45	長辺 [5.0] 短辺縫 [7.0] 短辺縫 - 当直縫 [1.7] 反直縫 [1.1]	ナシ子	-	-	-	[△] N6/反 [△] N6/反	青、2mm以下の 石英・長石を含む。	白			
32	71	B4	DA48 第2層	HK08 第2層	SKM46	長辺- 広幅縫 [4.5]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.5]	-	-	-	-	[△] 5Y6/1 黄 [△] 2.5B/1 黄白	青、1mm以下の 石英・長石を含む。	白			
32	72	B3	J-3 - 第2層	J-3 - 第2層	SKM47	長辺- 広幅縫 [4.5]- 短辺縫 - 当直縫 [9.5] 反直縫 [1.3]	-	-	-	-	[△] 7.5Y7/2反黃 [△] 7.5Y7/2白	中やわらか、4mm 以下の石英・長石・ 基本色砂粒を含む。	較度	直面支撑 創丸文		
32	73	B3	J-3 - 第2層	J-3 - 第2層	SKM47	長辺- 広幅縫 [4.5]- 短辺縫 - 当直縫 [5.5] 反直縫 [4.4]	-	-	-	-	[△] 2.5Y7/2反黃 [△] 2.5Y7/2白	中やわらか、4mm 以下の石英・長石・ 基本色砂粒を含む。	較度	直面支撑 創丸文		
32	74	B6	DN09 灰褐色土層	DN09 灰褐色土層	SKM49	長辺 [9.0] 広幅縫 [8.0]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.8]	タタキ、ナ シ子、キラ 粉	ナシ子、キラ 粉	-	-	[△] N6/反 [△]	青、2mm以下の 白色砂粒を含む。	白	直面支撑 創丸文、 花咲葉		
32	75	B1	SQ01	B061 - -	SKM49	長辺- 広幅縫 [8.0]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [1.8]	-	-	-	-	[△] N6/反 [△]	青、1mm以下の 白色砂粒を含む。	良好	直面支撑 創丸文		
32	76	B5	ZZ 壁脚	ZZ 壁脚	SKM50	長辺- 広幅縫 [6.3]- 短辺縫 - 当直縫 - 反直縫 [4.4]	-	-	-	-	[△] 7.5Y8/2白 [△] 7.5Y8/2白	青、2mm以下の 石英・長石をわざかに 含む。	較度			

字瓦

登録 番号	結合部 番号	次 取扱い	【整理別】 取扱い上位位置	【整理別】 取扱い下位位置	形式	法量(cm)	等	手法の特徴				直法・黄地	色調	胎土	種類	気づいたこと	
								因縁	凸面	凹面	広面	狭面					
39	77	不明	不明	-	SKH01A	長辺 [14.4] 広幅幅 [3.0] [14.6] 狭幅幅 [6.3] 瓦厚 [2.5] 文瓦厚 [3.9]	ナデ、ハナ ナデ	ケズリ 度	-	-	-	一作り	[3] [3] / 黄白 [△] [△] / 黄	直 青、2m以下の 白地刷、黒色和 瓦をむ	直絞り、上部外 縁部をケズリ とる		
39	78	不明	不明	-	SKH01A	長辺 [7.1] 広幅幅 [3.0] [19.2] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [2.5] 文瓦厚 [3.4]	曲綫	ヘラカズ レ、白目 保、粘土粗 粒?	ナデ	ケズリ 度	-	-	粘土刷?	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、2m以下の 白地刷、長花食 合む	直絞り	
39	79	86	IIC01 西側通	IIC01 SD4002	SKH01A	長辺 [17.6] 広幅幅 [3.0] [10.1] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [2.5] 文瓦厚 [3.5]	直綫	長いナデ 有目保、調 度2度	ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、2m以下の 白地刷、瓦をむ	直絞り	
39	80	86	IIC04 南側通	IIC04 SD4002	SKH01A	長辺 [17.0] 広幅幅 [3.0] [8.3] 狭幅幅 [5.6] 瓦厚 [2.5] 文瓦厚 [3.5]	直綫	ナデ、調整 度、有目保、 ナデ	ナデ、有目 保、ナデ	ケズリ 度	-	-	粘土刷粗粒 作り	[3] [3] / 黄白 [△] [△] / 黄白	青、4m以下の 白石を含む	直絞り	
39	81	86	HB18 第2層	HB18 第2層	SKH01A	長辺 [20.5] 広幅幅 [3.0] [27.5] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [2.5] 文瓦厚 [3.1]	直綫	有目保、 ナデ、調整 度、有目保、 ナデ	ナデ	ケズリ 度	-	-	粘土刷一枚 作り	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、1~4mの石 白石、長石をむ	直、凸面 工具痕あ り	
39	82	86	HG17 第2層	HG17 第2層	SKH01A	長辺 [33.5] 広幅幅 [3.0] [28.0] 狭幅幅 [26.5] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [2.5]	曲綫	有目保、ナ デ、調整 度、有目保	ナデ	ケズリ 度	-	-	粘土刷一枚 作り	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、2m以下の 白石を含む	直 磨り落しあり 削出 0cm	
40	83	86	HB19 第2層	HB19 第2層	SKH01B	長辺 [20.5] 広幅幅 [3.0] [12.0] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [2.5] 文瓦厚 [3.4]	曲綫	ナデ、調整 度、有目保、 ナデ	ナデ	ケズリ 度	-	-	粘土刷	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、2m以下の 白石を含む	直	
40	84	86	HG14 第2層	HG14 第2層	SKH01B	長辺 [28.4] 広幅幅 [3.0] [11.6] 狭幅幅 [7.3] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [3.6]	曲綫	有目保、 ナデ	-	-	-	-	-	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、0.5~4mの 石を含む	直	
40	85	86	BE13 SF -	BE13 SF -	SKH01B	長辺 [22.9] 広幅幅 [3.0] [26.2] 狭幅幅 [6.1] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [3.5]	曲綫	有目保、ナ デ、布織機 保	ナデ	ケズリ 度	-	ケズリ 度	一作り	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、1~4mの石 白石、長石をむ	直	
41	86	86	CF44 第3層	HF04 第3層	SKH01A	長辺 [21] 広幅幅 [3.0] [24.3] 狭幅幅 [6.5] 瓦厚 [6.5] 文瓦厚 [3.0]	曲綫	有目保、 ナデ、 有切り保、 調度、 ヘラ ナデ	-	-	-	-	未調査	粘土刷一枚 作り	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、1m以下の 白地刷、白 地刷、黒色和 瓦をむ	IT持ち込み の白地刷が 残っており、印 き模を使用して 模様を押す形 があり、強烈化し た作りか
41	87	86	HG17 第2層	HG17 第2層	SKH01B	長辺 [17.4] 広幅幅 [3.0] [14.6] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [3.2]	曲綫	偏方向のナ デ、有目 保、有切り 保、 ナデ	ナデ	ケズリ 度	調整 度	-	粘土刷	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、2m以下の 白地刷、長石を 含む	直絞り	
41	88	86	DQ12 第2層	DQ12 第2層	SKH01B	長辺 [10.6] 広幅幅 [3.0] [10.2] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [5.0]	曲綫	有目保、 ナデ、 有切り保、 保	-	-	-	-	-	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、0.5~4m程 度の砂利を含む	直	
41	89	86	JD02 第2層	JD02 第2層	SKH01B	長辺 [22] 広幅幅 [25.5] 狭幅幅 [6.1] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [2.7]	曲綫	有目保、 ナデ、 有切り保、 調度、 有目保、 ナデ	ナデ	ケズリ 度	ケズリ 度	-	粘土刷一枚 作り	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、10m以下の 白石を含む	軽削出 0cm	
42	90	94	DA46 南北250 灰系色黏土質	HK08 SD3012 灰系色黏土質	SKH01C	長辺 [14.6] 広幅幅 [3.0] [15.4] 狭幅幅 [7.2] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [4.3]	直綫	ナデ、 有目保、 ナデ、 有切り保、 保	-	-	-	-	-	[3] [3] / 黄白 [△] [△] / 黄白	青、1~7cmの石 白石、長石をむ	直	
42	91	95	HG13 第3層	HG13 第3層	SKH01C	長辺 [25.2] 広幅幅 [3.0] [11.6] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [4.0]	直綫	有切り保、 ナデ、 有目保、 ナデ、 ナデ	ナデ	ケズリ 度、 調整 度から	1度から2度	-	-	[3] [3] / 黄白 [△] [△] / 黄白	青、5m以下の 砂利を含む	直絞り	
42	92	95	WC11 南東面 第2層	WC11 SD3010 第2層	SKH01C	長辺 [14.5] 広幅幅 [3.0] [13.3] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [5.0]	直綫	偏方向の ナデ、 有目保、 偏方向の ナデ、 ナデ	-	ケズリ 度、 調整 度、 調整 度	-	-	-	[3] [3] / 黄白 [△] [△] / 黄白	青、3m以下の 白地刷、長石、 黒色和瓦を 含む	軽削出 0cm	
42	93	95	HD12 西側通	HD12 SD3008 最下層	SKH01C	長辺 [19.5] 広幅幅 [3.0] [26.8] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [3.5]	直綫	有目保、 ナデ、 有切り保、 保	ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、2m以下の 白地刷、長石、 2m以下の白地 刷を含む	軽削出 5cm、 複合保あり	
42	94	95	HD12 南側通	HD12 SD3001 最下層	SKH01C	長辺 [20.5] 広幅幅 [3.0] [26.8] 狭幅幅 [6.0] 瓦厚 [6.0] 文瓦厚 [3.5]	直綫	有目保、 ナデ、 有切り保、 保	ナデ	ケズリ 度	-	-	粘土刷一枚 作り	[3] [3] / 黄 [△] [△] / 黄	青、1~2mの石 白地刷を含む	軽削出 0cm、 複合保あり	

遺物観察表

編号	地名 番号	文 書 類 り上り付箋	整理番 号 り上り付箋	形式	底面(cm)	筆	手書きの特徴			筆法・素格	色調	地土	焼成	気づいたこと	
							書道	筆形	筆順						
42	95	新 CH16 灰色粘土	CH16 SA 灰色粘土	SKH01C	長辺: [15.5] 広幅: [9.0] ([22.0]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6	筆耕 有目條、横 引手條、圓 引手條、ナシ	カズリ2 度	-	-	粘土板一枚 作り	[16.7, 59.0] ([21.6]) [21.7, 59.0] ([21.6])	黄、3mm以下の 長石を含む	良		
42	96	DN01 - 第2層	DN01 - 第2層	SKH01C	長辺: [24.6] 広幅: [9.0] ([26.0]) 筆幅: 5.9 筆幅: 5.9 筆幅: 5.9 筆幅: 5.9	筆耕 有目條、横 引手條、圓 引手條、ナシ	カズリ1 度、調整 度、調整 度	調整1度	-	粘土板一枚 作り	[16.5] ([16.5]) [21.5] ([16.5])	黄、4mm以下の 長石・3mm以下の 鉄粉を含む	良好	[ノコグリ、墨痕 なし]	
43	97	不明	不明	SKH01C	長辺: [2.7] 広幅: [1.7] ([2.8]) 筆幅: 25.0 筆幅: 26.1 筆幅: 26.1 筆幅: 26.1 筆幅: 3.9	筆耕 有目條、横 引手條、圓 引手條、ナシ	カズリ2 度	-	-	粘土板一枚	[16.5] / 黄 [21.5] / 黄	や小粒、4mm以 下の長石・長石 を含む	良		
43	98	新 IA01 - 第2層	IA01 - 第2層	SKH01C	長辺: [3.5] 広幅: [1.7] ([2.7]) 筆幅: 6.0 筆幅: 6.0 筆幅: 6.0 筆幅: 2.3	筆耕 ナシ、調整 度、横引手 條、ナシ	カズリ1 度、調整 度、横引手 條、ナシ	-	-	粘土板一枚	[16.5] / 黄 [21.5] / 黄	黄、3mmの長 石を含む	良好	瓦被り、軒出 8 cm	
44	99	新 HE02 - -	HE02 - -	SKH01C	長辺: [17.5] 広幅: [9.0] ([24.5]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 3.5	筆耕 有目條、横 引手條、圓 引手條、ナシ	梯子日付 ナシ、横 引手條、ナシ	-	-	粘土板一枚	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、1~3mmの石 英・長石を含む	良		
44	100	新 JB03 - 第2層	JB03 - 第2層	SKH01D	長辺: [7.5] 広幅: [5.0] ([12.0]) 筆幅: 5.5 筆幅: 5.5 筆幅: 5.5 筆幅: -	筆耕 ナシ	ナシ	-	-	-	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、3mm以下の 石英・長石・黑 色粉を含む	良好		
44	101	新 CH49 - 第2層	CH49 - 第2層	SKH02	長辺: [24.2] 広幅: [9.0] ([17.3]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 2.9	筆耕 有目條、横 引手條、圓 引手條、ナシ	カズリ2 度	-	-	-	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、1~3mmの石 英・長石を含む	良	二次焼成	
44	102	新 BB03 - 第2層	BB03 - 第2層	SKH03	長辺: [11.5] 広幅: [5.0] ([13.5]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 3.6	筆耕 ナシ	ナシ	ナシ	-	-	-	[16.5] / 黄 [21.5] / 黄	黄、0.5~3mmの 石英・長石を含む	良	瓦被り
44	103	新 HE13 - 灰色粘土	HE13 SA019 灰色粘土	SKH03	長辺: [18.1] 広幅: [9.0] ([12.4]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 3.1	筆耕 ナシ、調整 度、ナシ	ナシ、ヘ タケスリ	カズリ3 度	-	-	-	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、0.5~3mmの 石英・長石を含む	良	
45	104	新 筆耕不可 筆耕不可 筆耕不可 筆耕不可 筆耕不可	不明	SKH03	長辺: [8] 広幅: [5.0] ([27.5]) 筆幅: 26.3 筆幅: 6.1 筆幅: 6.1 筆幅: 2.8	筆耕 ナシ	ナシ、調整 度、ナシ ナシ、切込 ナシ、ナシ ナシ、切込 ナシ	カズリ2 度	-	粘土板一枚 作り	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、1~3mm以下の 砂利を含む	良好	瓦被り	
46	105	新 CE53 - 第2層	HE13 - 第2層	SKH04	長辺: [19.8] 広幅: [5.0] ([18.1]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 3.5	筆耕 ナシ	ナシ、ケ タケスリ	ナシ	-	-	-	[16.5] / 黄 [21.5] / 黄	黄、1~3mmの石 英・長石を含む	良	画面・側面にケ タケスリの痕跡あ り
46	106	新 BB02 - 第2層	BB02 - 第2層	SKH04	長辺: [18.8] 広幅: [5.0] ([16.7]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 3.1	筆耕 ナシ	ナシ、有 目條、横 引手條、ナシ	カズリ1 度	-	-	粘土板一枚 作り	[16.5] / 黄 [21.5] / 黄	黄、2mm以下の 石英・長石を含む	良	
46	107	新 G148 - 黑色粘土 灰黑色粘土	H03 SA019 灰黑色粘土	SKH05A	長辺: [5] 広幅: [5.0] ([29.0]) 筆幅: 6.5 筆幅: 6.5 筆幅: 6.5 筆幅: 3.1	筆耕 ナシ	ナシ、有 目條、横 引手條	ナシ	-	-	-	[16.5, 59.0] / 黄 [21.5, 59.0] / 黄 [21.5, 59.0] / 黄 [21.5, 59.0] / 黄 [21.5, 59.0] / 黄	黄、3mm以下の 石英・長石を含む	良	壁接着部に指紋印 記文が残る
46	108	新 DD01 - 五層付箋	DD01 五層付箋 平安中層	SKH05B	長辺: [19.7] 広幅: [5.0] ([19.5]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 2.7	筆耕 ナシ	ナシ、有 目條、横 引手條、ナシ	ナシケスリ 調整度	カズリ1 度	-	-	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、3.5mm以下 の石英・2.5mm 以下の長石を含む	良	脚貼り付け
46	109	新 不明	不明	SKH06	長辺: [16.8] 広幅: [5.0] ([19.0]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 4.4	筆耕 ナシ	ナシ、有 目條、横 引手條	ナシ	-	-	-	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、3mm以下の 石英・長石・赤 色粉を含む	良好	瓦被り、後合縫 あり
46	110	新 DS06 - 第2層	DS06 - 第2層	SKH06	長辺: [17.1] 広幅: [5.0] ([20.7]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 3.5	筆耕 ナシ	ナシ、有 目條、横 引手條	ナシ	カズリ1 度	-	-	[16.5] / 黄 [21.5] / 黄	黄、2mm以下の 石英・長石を含む	良	瓦被り
47	111	新 ED14 - 壁	ED14 - 壁	SKH07	長辺: [16.6] 広幅: [5.0] ([16.0]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 4.6	筆耕 ナシ	ナシ、有 目條、横 引手條、ナシ	カズリ1 度	-	-	-	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、1mm程度の 石英・長石を含む	良	
47	112	新 DD08 - 第2層	DD08 - 第2層	SKH08	長辺: [16.6] 広幅: [5.0] ([17.6]) 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 5.6 筆幅: 4.6	筆耕 ナシ	ナシ、有 目條	ナシ	カズリ1 度	-	-	[16.5] / 黄白 [21.5] / 黄白	黄、3mm以下の 石英・長石を含む	良	

標識番号	相合目録番号	次	（整理用） 取り上げ位置	（整理用） 取り上げ位置	形式	法量(cm)	筆	手の特徴				指法・東北	色調	胎土	焼成	気づいたこと
								回数	合数	筆数	広幅筆	狭幅筆				
47	113	84	FBI16 灰色粘質土	KL16 灰色粘質土	SKH06	長さ: [14.2] 広幅筆: [29.0] 狭幅筆: 瓦角度: 4.5 尖角度: 4.0	筆耕 有目筆、無 切り筆	ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰白 [△] NT/灰白	黒、1mm以下の 石英・長石・赤 色鉄を含む	灰	
47	114	86	DH13 SKT 褐色土色	DH13 SK6124 褐色土色	SKH08	長さ: [13.1] 広幅筆: [30.0] [18.2] 狭幅筆: 瓦角度: 5.5 尖角度: 3.5	筆耕 有目筆、無 切り筆		ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、0.5~2mmの 石英・長石を含む	灰	
47	115	86	DG12 第2層	DG12 第2層	SKH10	長さ: [12.3] 広幅筆: [27.0] 狭幅筆: 瓦角度: 27.2 尖角度: 1.5 尖瓦角度:	筆耕 有目筆、無 切り筆	ナデ、 ケズリ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1mm以下の 石英・長石・赤 色鉄を含む	灰	墨痕多数
47	116	86	DB48 第2層	HL08 -	SKH11A	長さ: [3.6] 広幅筆: [9.0] 狭幅筆: 瓦角度: [8.3] 瓦角度: [6.3] 尖角度:	-	-	-	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	中やや、2mm 以下の白色を含む	灰	
47	117	86	DA45 -	HK05 -	SKH15	長さ: [7.2] 広幅筆: [9.0] [5.3] 狭幅筆: 瓦角度: [4.6] 尖角度: [4.6] 尖瓦角度:	-	-	-	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、4mm以下の 石英・長石・赤 色鉄を含む	灰	
47	118	85	HG16 第2層	HG16 第2層	SKH12	長さ: [21.2] 広幅筆: [26.0] [29.0] 狭幅筆: 瓦角度: 5.0 尖角度: 3.0	筆耕 有目筆、無 切り筆、圓 盤型	ナデ、 ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1mm以下の 石英・長石を含む	灰	
48	119	85	DS03 第2層	DS03 第2層	SKH13	長さ: [13.0] 広幅筆: [29.0] 狭幅筆: 瓦角度: 4.5 尖角度: 4.2	筆耕 有目筆、無 切り筆	ナデ、 ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1~6mmの石 英・長石を含む	灰	新出: 5cm
48	120	85	HB13 SE 灰色粘土	HB13 SEK09 灰色粘土	SKH14	長さ: [11.2] 広幅筆: [16.0] [16.0] 狭幅筆: 瓦角度: [3.6] 尖角度: 3.1	筆耕 有目筆	ナデ	-	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	中やや、2mm 以下の白色を含む	不発	
48	121	85	HB13 試 灰色粘土	HB13 SEK09 灰色粘土	SKH15	長さ: [12.0] 広幅筆: [11.0] 狭幅筆: 瓦角度: [11.0] 尖角度: 4.2	筆耕 ナデ	ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	中やや、1mm 以下の白色を含む	灰	額貼り付け
48	122	85	CR17 第2層	CR17 第2層	SKH16	長さ: [18.8] 広幅筆: [22.8] 狭幅筆: 瓦角度: 28.0 尖角度: 5.5 尖瓦角度: 3.5	筆耕 有目筆、無 切り筆	ナデ、 ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1mm以下の 石英・長石・赤 色鉄を含む	灰	
48	123	85	DP12 SK 褐色土色	DP12 SK6119 褐色土色	SKH17	長さ: [24.0] 広幅筆: [24.0] 狭幅筆: 瓦角度: 22.0 尖角度: 4.5 尖瓦角度: 3.8	筆耕 有目筆、無 切り筆	ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1mm以下の 石英・長石を含む	灰	
48	124	85	DR03 第2層	DR03 第2層	SKH18	長さ: [24.0] 広幅筆: [24.0] 狭幅筆: 瓦角度: 24.0 尖角度: 5.5 尖瓦角度: 3.8	筆耕 有目筆	板ナデ	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、3mm以下の 石英・長石・赤 色鉄を含む	灰	
48	125	86	DG14 SK 褐色土色	DG14 SK6112 褐色土色	SKH19	長さ: [12.4] 広幅筆: [25.0] 狭幅筆: 瓦角度: 25.0 尖角度: 5.1 尖瓦角度: 2.1	筆耕 ナデ	板子切 筆	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1~6mmの石 英・長石を含む	灰	
49	126	85	DT03 第2層	DT03 第2層	SKH20	長さ: [27.0] 広幅筆: [25.0] 狭幅筆: 瓦角度: 25.0 尖角度: 5.1 尖瓦角度: 2.1	筆耕 有目筆	ナデ、細 子切筆 (細削 筆)	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	中やや、2mm 以下の白色を含む	灰	
49	127	85	DS00 第2層	DS00 第2層	SKH20	長さ: [15.4] 広幅筆: [22.7] 狭幅筆: 瓦角度: [10.7] 瓦角度: 5.2 尖角度: 3.1	筆耕 有目筆	細切き 筆(細削 筆)	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1mm以下の 石英・長石を含む	灰	
49	128	85	IAD1 第2層	IAD1 第2層	SKH21	長さ: [27.0] 広幅筆: [21.0] 狭幅筆: 20.0 瓦角度: 20.0 尖角度: 5.0 尖瓦角度: 3.1	有目筆、無 切り筆	ナデ、 ナデ	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1~6mmの石 英・長石を含む	灰	5~10mm以下の 石英・長石・赤 色鉄を含む	
49	129	85	IB07 第2層	IB07 第2層	SKH22	長さ: [23.0] 広幅筆: [22.7] 狭幅筆: 瓦角度: 19.1 瓦角度: 4.3 尖角度: 1.9	有目筆、ナ デ	細切筆	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1mm以下の 石英・長石を含む	灰	
49	130	85	CS13 第2層	CS13 第2層	SKH23	長さ: [21.5] 広幅筆: [22.7] 狭幅筆: 瓦角度: 22.6 尖角度: 4.4 尖瓦角度: 1.8	有目筆、ナ デ	細切筆	ケズリ 度	-	-	-	[△] NT/灰 [△] NT/灰	黒、1mm以下の 石英・長石を含む	灰	

遺物観察表

記号	地名	文 字 番 号	遺 物 名 称	遺 物 形 状	大き さ(cm)	重 量	手筋の特徴				技法・素地	色調	地土	種類	気づいたこと
							表面	裏面	底面	横断面					
49	121	不明	不明	不明	90H24	直線	有目保、無 切り目	横切子面 (斜切 面)	無調整	-	-	[回]36/灰 [△]36/灰	青、1~2mmの石 英、長石を含む	良	黒鉛、付け足し
49	122	96	ID19 - 第2層	ID19 - 第2層	90H25	直線	有目保、ナ ナデ	鍛打き面 度	ケズリ2 度	-	-	[回]36/灰 [△]36/灰	やや青、2mm以 下の白色和を含 む	良	
50	133	88	D507 - 第2層	D507 - 第2層	SK012	直線	有目保	-	-	-	-	[回]35YR-25白 [△]35YR-25白	小穴眼、2mm以 下の白色和を含 む	良	
50	134	不明	不明	不明	90H27	直線?	有目保	鍛打き面	-	-	-	[回]7.5YY-1灰白 [△]7.5YY-1灰白	小穴眼、2mm以 下の白色和を含 む	良	
50	135	88	D507 - 第1層	D507 - 第1層	SK013	直線	ナデ	鍛打	ケズリ1 度	-	-	[回]7.5YY-1灰白 [△]7.5YY-1灰白	小穴眼、2mm以 下の白色和を含 む	良	
50	136	88	IA05 - 第2層	IA05 - 第2層	SK019	直線	ナデ	ナデ	ケズリ1 度	-	-	[回]3YY-1灰白 [△]2.5YY-2灰黃	青、4mm以下の 石英、長石を含 む	良	
50	137	86	DR14 - 瓦向色土	DR14 - 瓦向色土	SK040	直線	有目保、鍛 打	鍛打き面 度	-	-	-	[回]35/灰 [△]35/灰	青、1mm以下の 白色和を含む	良	
50	138	88	JR00-02 東西レンチ	JR00-02 東西レンチ	SK041	直線	有目保	ナデ(闇 面)	-	-	-	[回]35/灰 [△]35/灰	青、4mm以下の 石英、長石を含 む	井筒合集(収集 第7-2)	
50	139	91	B001 - -	B001 - -	SK042	直線	ケズリ	板ナデ	-	-	-	[回]2.5Y-1灰白 [△]-	青、3mm以下の 白色和を含む	良	瓦当文様 織田 連星文
50	140	88	0106 - 第2層	0106 - 第2層	SK043	直線	有目保→ナ ナデ	ケズリ ハラセ	-	-	-	[回]2.5Y-1灰白 [△]-	青、0.5mm以下 の白色和を含む	良	瓦当文様 宝珠 文
50	141	88	004 - 壁面1層上端	004 - 壁面2層上端	SK044	直線	有目保	ナデ	-	-	-	[回]35/灰 [△]35/灰白	青、1~2mm程度 の白色和を含む	良	
50	142	85	807 - 第2層	807 - 第2層	SK045	直線	有目保、無 切り目、ナ ナデ	-	-	-	-	[回]7.6Y-1灰 [△]-	青、1mm程度 の白色和を含む	良	
50	143	不明	-	-	SK046	直線	ナデ	ナデ	-	-	-	[回]34/灰 [△]-	青、0.5~2mm程 度の白色和を含 む	瓦当文様 宝珠 文の世界(2世)	
50	144	不明	II-22 壁根部	II-22 壁根部	SK047	直線	ナデ	ナデ	-	-	-	[回]2.5Y-1灰 [△]-	青、砂利を含 む	良	
51	145	88	IC02 - 第2層	IC02 - 第2層	SK048	直線	有目保	ナデ、利 用者	-	-	-	[回]3Y-1灰 [△]-	青、1mm程度 の白色和を含む	良	
51	146	88	H013 - 壁中	H013 - 壁中	SK049	直線	ナデ	ナデ、工 具痕	-	-	-	[回]35Y-1灰 [△]-	青、1~3mm程 度の白色和を含 む	瓦当文様 花葉 文?	
51	147	88	K16 - 南側斜面下 上端斜面下 ヒューム管付 O- -	K16 - 南側斜面下 上端斜面下 ヒューム管付 O- -	SK040	直線	ナデ、キラ イト	ナデ	-	-	-	[回]35/灰 [△]-	青、砂利を含む	良	瓦当文様 宝珠 文
51	148	88	K17 - 南側斜面下 上端斜面下 ヒューム管付 O- -	K17 - 南側斜面下 上端斜面下 ヒューム管付 O- -	SK041	直線	ナデ	ナデ	-	-	-	[回]35/灰 [△]-	青、1mm程度 の白色和、黑色 和、3mm程度 の円錐形を含む	良	瓦当文様 宝珠 文(?)

登録番号	相合番号	次	（整理名） （整理番号）	（整理名） （整理番号）	形式	法量(cm)	單	手作の特徴				直立・倒地	色調	地土	埋蔵	気づいたこと	
								回数	合数	表面	底面	側面					
51	149	箱	DH67 SD 灰色粘質土	DH67 SD 灰色粘質土	SKH40	長さ:3.2 広幅:幅(縦)：[4.3] 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.1	ナデ	ナデ	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]-	中等、1cm以下の白色粉粒を含む	灰	瓦呂支株、花枝 瓦支株	
51	150	箱	DH49 - 第2層	H409 - 第2層	SKH41	長さ:[12.7] 広幅:幅(縦)：[4.7] 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.1	ナデ	ナデ	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]-	灰、0.1~1cm程度の砂利を含む	灰 瓦呂支株 十字 IG前→後		
51	151	箱	K-16 西部砂質下 土質變化段 [ヒューム管 付]	K-16 西部砂質下 土質變化段 [ヒューム管 付]	SKH42	長さ:[12.7] 広幅:幅(縦)：[24.5] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.1	ナデ	板状工具 によるナ デ	-	-	-	-	[3]W6/灰白 [△]-	灰、1cm程度の 白色粉粒を含む	灰 瓦呂支株、花枝 IG前半		
51	152	箱	CR15 - 第2層	CR15 - 第2層	SKH43	長さ:[12.3] 広幅:幅(縦)：[15.1] 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.1	板ナデ	粗い板ナ デ	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]W4/灰	粗	良好	良好	
51	152	箱	CR15 - 後壁土 第2 層	CR15 - 後壁土 第2 層	SKH43	長さ:[9.4] 広幅:幅(縦)：[17] 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.1	ナデ、有目 板	ナデ	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]-	灰、0.5cm以下の 白色粉粒を含む	良好 瓦呂支株、花枝 IG前半		
51	153	箱	CH46 - 第2層	HB6 - 第2層	SKH44	長さ:[3.8] 広幅:幅(縦)：[13.6] 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。1.5	板ナデ	ナデ、板 ナデ、牛 骨粉	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]W6/灰	灰、1cm程度の 白色粉粒を含む	良好 瓦呂支株 平版 花枝		
51	154	箱	DT07 - 灰色粘質土	DT07 - 灰色粘質土	SKH45	長さ:[4.3] 広幅:幅(縦)：[10.4] 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.0	ナデ	豊滿	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]-	豊、4mm以下の 砂利を含む	豊		
51	155	箱	BB07 - 第2層	BB07 - 第2層	SKH46	長さ:[3.1] 広幅:幅(縦)：[11.7] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。1.6	ナデ	横ナデ	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]-	粗、2mm程度の 砂利を含む 4mm 以下の白色粉粒を 含む	粗 灰		
52	156	箱	14 1回揮定10m カレキサンの 土壁	1回揮定10m カレキサンの 土壁	SKH46	長さ: 幅(縦)：[1.5] 後傾傾斜。 瓦面側 4.5 瓦面側。 瓦面側。3.6	曲線	有目板、粗 豊満、揮 定板、横 ナデ、斜 面	ケズリ2 度	-	-	-	[3]袖 [△]袖	粗、1mm以下の 白色粉粒を含む	粗 灰		
52	157	不明	ZZ -	ZZ -	SKH47	長さ:[3.4] 広幅:幅(縦)：[8.8] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。1.5	粗ナデ、牛 骨粉	粗ナデ、 牛 骨粉	ナデ	-	-	-	[3]W6/灰 [△]-	粗	良好	瓦呂支株、花枝	
52	158	不明	OR04 第2層	OR04 第2層	SKH48	長さ:[4.5] 広幅:幅(縦)：[15.2] 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.7	有目板+横 方向のナデ (細版)	粗 豊満 方向のナ デ	ケズリ2 度	-	-	-	[3]W6/1桶底 [△]W6/1桶底	粗、2mm以下の 砂利、4mm 以下の白色粉粒を 含む	中古 平安時代末 葉		
52	159	箱	OR15 後乳層 第2層	OR15 後乳層 第2層	SKH49	長さ:[3.7] 広幅:幅(縦)：[14.5] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.3	有目板、ナ デ	横方向の ナデ	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]W6/灰	粗、1mm以下の 砂利を含む	粗 灰	離れ野村層	
52	160	不明	- -	- -	SKH50	長さ:[4.8] 広幅:幅(縦)：[12.5] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。2.3	布目板	-	ケズリ1 度	-	-	-	[3]W6/灰 [△]-	粗、1mm以下の 石英、長石を含む	粗 灰		
52	161	不明	ZZ -	ZZ -	SKH51	長さ:[2.1] 広幅:幅(縦)：[4.5] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。4.0	有目板	-	ナデ	-	-	-	[3]W6/1灰白 [△]W7/1灰白	粗、1mm以下の 砂利を含む	粗 灰		
52	162	不明	ZZ -	ZZ -	SKH52	長さ:[3.7] 広幅:幅(縦)：[7.3] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。4.0	ナデ	-	-	-	-	-	[3]W6/灰 [△]W7/1灰白	粗、1mm以下の 石英、長石を含む	粗 灰		
52	163	箱	E-2 第6層	E-2 第6層	SKH53	長さ:[3.0] 広幅:幅(縦)：[8.8] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。3.3	豊滿	-	-	-	-	-	[3]W7/1灰白 [△]W5/1灰白	粗、1mm以下の 石英、長石を含む	粗 灰		
52	164	箱	D506 - 第2層	D506 - 第2層	SKH54	長さ:[3.2] 広幅:幅(縦)：[10.5] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。4.4	ナデ	ナデ	-	-	-	-	[3]W6/1桶底 [△]W6/1桶底	粗、1mm以下の 石英、長石を含む	粗 灰		
52	165	不明	- -	- -	SKH55	長さ:[2.7] 広幅:幅(縦)：[17.3] 後傾傾斜。 後傾傾斜。 瓦面側。 瓦面側。 瓦面側。	ナデ	ナデ	-	-	-	-	[3]W6/1灰白 [△]-	粗、0.1~1cm程度 の砂利を含む	粗 灰 淡灰五 近世地		

遺物観察表

男女

測量番号	測量番号	次	(整理順) 取り上げ位置		(整理順) 取り上げ位置		法面(No.)	手法の特徴				法面・地盤	色調	地土	構成	見つけたこと
			上	下	左	右		側面	裏面	表面	表面					
57	166	部	PQ06 第2層	PQ06 第2層	長辺 (12.1) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 12.5 黒瓦端子 2.5 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	布目縫、布切 り縫、ナ 子。押拌さ え。	ケズリ/度	-	-	-	粘土質	[四]NT/灰白 [△]NT/灰白	碧、4mm以下の 石英、玉石を含む	角材	接着剤 塗装	
57	167	部	D507 第2層	D507 第2層	長辺 (16.3) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 12.5 黒瓦端子 2.5 瓦端子 3.5 連結端子 1.7	布目縫、布切 り縫、ケズリ /度、調節/度、 ナ 子。	ケズリ/度	-	-	-	[四]N/灰 [△]N/灰	N	良好	接着剤 粘土質が変更 ね。複合化 あり		
57	168	部	D446 第2層	H046 第2層	長辺 (12.7) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 12.5 黒瓦端子 2.5 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	あ切り一帯目 縫、へり切 り縫、織合縫	-	-	-	-	[四]N/灰 [△]N/灰	碧、1~4mm程度 の白色砂粒を含 む	良			
58	169	部	ID02 第2層	ID02 第2層	長辺 (12.1) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 13.0 黒瓦端子 2.1 瓦端子 3.5 連結端子 1.3	布目縫、調節 1度、織合縫	ナ 子	ケズリ/度	-	ケズリ	-	[四]NT/灰 [△]NT/灰白	碧、4mm以下の石 英、玉石を含む	良好	接着剤 塗装が変 化	
58	170	部	HG18 第2層	HG18 第2層	長辺 (14.5) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 13.0 黒瓦端子 2.5 瓦端子 4.0 連結端子 1.8	布目縫、布か がい縫、調節 1度	ナ 子	ケズリ/度	ケズリ/度	-	織合縫	[四]2.5NT/灰白 [△]2.5NT/灰白	碧、Jns以下の石 英、玉石を含む	良好		
59	171	部	ID02 第2層	ID02 第2層	長辺 (17.5) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 13.0 黒瓦端子 1.8 瓦端子 3.5 連結端子 1.3	布目縫、布切 り縫、調節 1度	糊いナ デ	ケズリ/度	ケズリ/度	-	粘土質	[四]N/灰 [△]N/灰	碧、5.4~5mmの 石英、玉石を含 む	良		
59	172	部	CH48 第2層	H003 第2層	長辺 (17.2) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 12.5 黒瓦端子 2.5 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	あ切り一帯目 縫、糊方ナ デ	-	-	-	-	[四]NT/灰白 [△]N/灰	碧、1~2mmの 白色砂粒を含 む	平面	付着物有		
60	173	部	ID02 第2層	ID02 第2層	長辺 (16.3) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 12.5 黒瓦端子 2.5 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	布目縫、粘土 板ガルバニ ズム、あ れ縫、調節 1度	糊方ナ デ	ケズリ/度	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土板縫	[四]7.5NT/灰白 [△]7.5NT/灰白	碧、4mm以下の石 英を含む	良好		
60	174	部	G048 第3層	H006 第3層	長辺 (14.0) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 12.5 黒瓦端子 2.7 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	あ切り、へら き縫、ナ 子	-	-	-	-	[四]N/灰 [△]N/灰	小穴窓、1~2mm の白色砂粒を含 む	良			
61	175	部	HG18 第2層	HG18 第2層	長辺 (14.6) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 1.7 瓦端子 4.0 連結端子 1.5	布目縫	ナ 子	ケズリ/度	-	-	-	[四]N/灰 [△]N/灰	碧、5~6mmの 石英、玉石を含 む	良	接着剤?	
61	176	部	DP01 第2層	DP01 第2層	長辺 (15.9) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 1.5 瓦端子 4.0 連結端子 1.5	布目縫	糊き縫、ナ 子	-	-	-	-	[四]N/灰 [△]N/灰	碧、5.5mm以下の 石英、玉石を含 む	良		
62	177	部	BD01 -	BD01 -	長辺 (15.0) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 1.5 瓦端子 4.0 連結端子 -	あ切り一帯目 縫、ナ 子	糊き縫、ナ 子	-	-	-	-	[四]1.5NT/灰白 [△]1.5NT/灰白	碧、1~4mm程度 の白色砂粒を含 む	良		
62	178	部	GB3 第2層	HE13 第2層	長辺 (12.5) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 1.7 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	布目縫	ナ 子	ケズリ	-	-	-	[四]1.5NT/灰白 [△]1.5NT/灰白	碧、3.3~4mmの 石英を含む	良		
62	179	部	GL03 第2層	HJ13 第2層	長辺 (14.9) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 1.5 瓦端子 4.5 連結端子 1.8	あ切り縫、布 目縫	ナ 子	ケズリ/度	-	-	-	粘土質	[四]2.5NT/灰白 [△]2.5NT/灰白	碧、5mm以下の長 角材	良好	
63	180	部	CE02 第2層	HE12 第2層	長辺 (14.6) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 1.5 瓦端子 4.0 連結端子 1.4	布目縫、糊 合縫	ナ 子	分割強度調整	-	-	-	粘土板縫	[四]1.5NT/灰白 [△]1.5NT/灰白	碧、10mm以下の 小石を含む	良好	接着剤
63	181	部	IA09 -	IA09 -	長辺 (14.0) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 1.5 瓦端子 4.5 連結端子 2.0	布目縫、ナ 子。押拌さ え。	糊調整	-	-	糊 合 強 度	糊 合 強 度	糊 合 強 度	[四]2.5NT/灰白 [△]2.5NT/灰白	碧、4mm以下の長 角材	良好	接着剤
63	182	部	IA05 第2層	IA05 第2層	長辺 (14.0) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.0 黒瓦端子 2.1 瓦端子 4.0 連結端子 1.5	布目縫	ナ 子	糊調整、分 割強度	-	-	-	糊 合 強 度	[四]1.5NT/灰白 [△]1.5NT/灰白	碧、3mm以下の長 角材	良好	
64	183	部	DA49 第2層	H009 第2層	長辺 (16.5) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.5 黒瓦端子 2.5 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	布目縫、ケ リ	ナ 子	ケズリ	-	-	-	[四]2.5NT/灰白 [△]2.5NT/灰白	碧、3.3~4mmの 白色砂粒を含 む	良		
64	184	部	IA02 第2層	IA02 第2層	長辺 (14.1) 広場壁(傾斜面) 鉄筋端子 14.5 黒瓦端子 2.1 瓦端子 3.5 連結端子 1.5	布目縫、ケ リ	糊 合 強 度	-	-	-	-	[四]N/灰 [△]N/灰	小穴窓、1~2mm の白色砂粒を含 む	良		

標識番号	組合番号	次	（整理番号） 取り上げ位置	（整理番号） 取り上げ位置	法面(cm)	手法の特徴				埴法・素地	色調	地土	焼成・煮づいたと
						出筋	凸筋	凹筋	正方形				
65 185	BB	BB04 第2層	BB04 第2層	長辺 [15.5] 正方形 [15.1] 底辺長 14.5 底辺幅 14.5 五辺形 5.0 連続高さ 1.5	希日痕	ナデ、凹筋 ケズリ1度	ケズリ1度	-	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、1~3mmの石 英・長石を含む	良	埴法
65 186	BB	GD17 第2層	GD17 第2層	長辺 [12.7] 正方形 [12.7] 底辺長 12.7 底辺幅 12.7 五辺形 4.0 連続高さ 1.5	希日痕	ナデ、指押さえ ケズリ1度	-	-	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、3mm以下の石 英・長石・赤色 鉄を含む	良好	埴法
65 187	BB	CJ48 第2層	JL08 第2層	長辺 [20.6] 正方形 [18.0] 底辺長 18.0 底辺幅 18.0 五辺形 4.0 連続高さ 1.5	希日痕、朱引 縁、朱引 底辺長 1.5 連続高さ 1.2	横方向のナ マス、底辺 合わせ目 ケズリ1度	ケズリ1度	-	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、5mm以下の 石英を含む	良好	埴法
66 188	BB	DR19 堆積土	DR19 堆積土	長辺 [21.8] 正方形 [21.8] 底辺長 21.8 底辺幅 21.8 五辺形 4.0 連続高さ 1.2	希日痕、分割 縁、朱引 ナデ、調整 目	ケズリ推動 ケズリ1度	-	-	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、1~3mmの石 英・長石を含む	良	埴法
66 189	BB	A-2 第1層	A-2 第1層	長辺 [22.6] 正方形 [20.0] 底辺長 20.0 底辺幅 20.0 五辺形 6.0 連続高さ 1.2	希日痕、粘土 底辺合わせ目痕 ナデ	ケズリ	無調整	ケズリ	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、4mm以下の石 英・長石を含む	良好	埴法
67 190	BB	EB16 第2層	KB16 第2層	長辺 [15.1] 正方形 [15.1] 底辺長 15.1 底辺幅 15.1 五辺形 4.0 連続高さ 1.5	希日痕、朱引 縁、朱引 ナデ、調整 目	ケズリ	ケズリ1度、 調整1度	-	-	[△]2.5H7-2面白 [△]2.5H7-2面白	黒、1~4mmの長 石を含む	良	埴法
67 191	BB	HD16 第2層	HD16 第2層	長辺 [23.4] 正方形 [20.0] 底辺長 20.0 底辺幅 20.0 五辺形 6.0 連続高さ 1.6	希日痕、朱引 縁、朱引 ナデ	ケズリ	-	ケズリ1度、 調整1度	-	[△]3H7/1面白 [△]3H7/1面白	黒、0.5~2mmの 石英・長石を含む	良	埴法
68 192	BB	GA16 第1層	GA16 第1層	長辺 [21.2] 正方形 [18.0] 底辺長 18.0 底辺幅 18.0 五辺形 4.5 連続高さ 1.7	希日痕、布か り目痕	細引き痕、ナ カナ	ケズリ1度、 調整1度	ケズリ1度	-	[△]1.5H7/1面白 [△]1.5H7/1面白	黒、4mm以下の長 石・内閃石を含む	良	埴法
68 193	BB	-	-	長辺 [21.4] 正方形 [17.0] 底辺長 17.0 底辺幅 17.0 五辺形 5.5 連続高さ 1.5	希日痕、ヘア カット痕	細引きヘア カット	-	-	-	[△]5H7/1面白 [△]5H7/1面白	やや黒、1~2mm 程度の白色鉄 を含む	良	埴法
69 194	BB	B-1 ツイジ 第1層	B-1 ツイジ 第1層	長辺 [12.1] 正方形 [12.1] 底辺長 12.1 底辺幅 12.1 五辺形 3.5 連続高さ 1.5	希日痕、朱引 縁、朱引 ナデ、底辺 合わせ目痕	ナデ	ケズリ1度、 無調整	-	-	[△]2.5H7/1面白 [△]2.5H7/1面白	黒、2mm以下の長 石・あらわし、黑 色鉄を含む	良好	埴法
69 195	BB	A-3 SA580 第1層	A-3 SA580 第1層	長辺 [21.7] 正方形 [18.5] 底辺長 18.5 底辺幅 18.5 五辺形 5.0 連続高さ 1.6	希日痕、布が り目痕	ナデ、底辺 ナデ	ケズリ	ケズリ1度	ケズリ1度	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、0.3~2mmの 石英・長石を含む	良	埴法
70 196	BB	DO10 堆積土	DO10 堆積土	長辺 [16.4] 正方形 [16.4] 底辺長 16.4 底辺幅 16.4 五辺形 7.5 連続高さ 1.6	希日痕、底 辺合わせ目 縫隙	ナデ、希日痕 ナデ	ケズリ1度、 希日痕	-	-	[△]3H7/1面白 [△]3H7/1面白	黒、2.5mm以下の 長石を含む	良好	一本作り 瓦状・底面 直角断面
70 197	BB	CH48 第1層	HH08 第1層	長辺 [11.1] 正方形 [11.1] 底辺長 11.1 底辺幅 11.1 五辺形 5.0 連続高さ 1.6	希日痕、朱引 縁、底辺 合わせ目 縫隙	細引きナデ 縫隙	-	-	-	[△]5H7/1面白 [△]5H7/1面白	やや黒、1~2mm 程度の白色鉄 を含む	良	埴法
71 198	BB	EC14 SD 粘土質	KO14 SDH901 底 粘土質	長辺 [20.0] 正方形 [18.0] 底辺長 18.0 底辺幅 18.0 五辺形 5.0 連続高さ 1.7	希日痕	ナデ	ケズリ、分割 縁	-	-	[△]5H7/1面白 [△]5H7/1面白	黒、0.5~2mmの 石英・長石を含む	良	古墳側から 分離
71 199	BB	DR14 第2層	DR14 第2層	長辺 [16.0] 正方形 [16.0] 底辺長 16.0 底辺幅 16.0 五辺形 5.0 連続高さ 1.5	希日痕、底 辺合わせ目 縫隙	ナデ、底辺 ナデ	ケズリ1度	ケズリ1度	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、2mm以下の 長石を含む	良好	埴法
72 200	BB	DT08 第2層	DT08 第2層	長辺 [17.7] 正方形 [17.7] 底辺長 17.7 底辺幅 17.7 五辺形 5.0 連続高さ 1.5	希日痕	底辺ナ マス、底 辺合わせ目 縫隙	無調整、分割 縁	ケズリ1度	ケズリ1度	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、4mm以下の石 英・長石を含む	良	埴法
72 201	BB	CE32 第1層	HE12 第1層	長辺 [16.0] 正方形 [16.0] 底辺長 16.0 底辺幅 16.0 五辺形 5.0 連続高さ 1.5	希日痕、ナデ	細引きナデ 縫隙	無調整、分割 縁	-	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、4mm以下の石 英・長石を含む	良好	埴法
73 202	BB	A-3 ツイジ 第1層	A-3 ツイジ 第1層	長辺 [17.5] 正方形 [16.0] 底辺長 16.0 底辺幅 16.0 五辺形 5.0 連続高さ 1.5	希日痕、布が り目痕	ナデ、底辺 ナデ	ケズリ	-	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、0.5~2mmの 石英・長石を含む	良	埴法
73 203	BB	EC14 SD 粘土質	KO14 SDH901 底 粘土質	長辺 [16.0] 正方形 [16.0] 底辺長 16.0 底辺幅 16.0 五辺形 5.0 連続高さ 1.5	希日痕、布が り目痕	ナデ、底辺 ナデ	ケズリ1度	-	-	[△]10H7/1面白 [△]10H7/1面白	黒、5mm以下の石 英・4mmの砂岩 を含む	良好	埴法

遺物觀察表

図面番号	作成者	次 取り上げ位置	整理番号	法則(m)	手法の特徴				技法・実地	色調	地土	機械	変更したこと	
					計画	凸面	凹面	実地						
74	264	A3 第5層	A-3 第5層	長辺 18.9 広場幅(植付) 18.9 傾き度 16.5 見立高 3.4 玉筋高 2.5 連結高 5.5	あ切り→布目 縫	ナダ	-	-	-	[田]N1/底白 △-	ひや窓、1~4m 程度の色白色 と白色を含む	良		
74	265	A3 第5層	A-3 第5層	長辺 21.1 広場幅(植付) 18.3 傾き度 16.0 見立高 3.4 玉筋高 2.5 連結高 5.5	あ切り→布目 縫	縫切き→ナダ	-	-	-	[田]10R8/21-25 底白 △-	ひや窓、2m以下 の色白色、4m 以下の色白色を 含む	平底		
75	266	B3 SF 第5層	AF16 SA1601 第5層	長辺 30.2 広場幅(植付) 17.6 傾き度 17.0 見立高 3.4 玉筋高 5.0 連結高 5.0	あ切り→布目 縫	縫ナダ	-	-	-	[田]10R8/31-25 底白 △-	ひや窓、4m以下 の色白色を含む	良	付着物有	
75	267	B4 第2層	HE08	長辺 13.3 (広場幅(植付) 15.3) 傾き度 17.5 見立高 1.6 玉筋高 2.5 連結高 2.6	布目縫	ナダ	ケズリ/度	-	ケズリ/度	[田]10R8/1底白 △10R8/1底白	4m、4m以下の長 石・赤色を含む	良	抹法	
75	268	B6 JA03 第2層	JH03 - 第2層	長辺 (9.5) (広場幅(植付) - 傾き度 (6.0) 見立高 2.5 玉筋高 2.5 連結高 1.3	布目縫	ナダ	ケズリ/度	-	-	[田]N1/底 △N1/底	4m、2m以下の長 石・赤色を含む	良好	抹法	
76	269	B6 DQ12 第2層	DQ12 - 第2層	長辺 (12.5) (広場幅(植付) 14.1) 傾き度 (13.0) 見立高 (1.3) 玉筋高 (1.2) 連結高 (1.2)	布目縫	ナダ	無調整、分割 縫	-	-	粘土地帶作 V	[田]N6/底 △N6/底	5.5~2mの 石・長石を含む	良	抜振り
76	270	B6 DM01 - 第2層	DM01 - 第2層	長辺 (31.4) 広場幅(植付) (13.0) 傾き度 (1.2) 見立高 (2.2) 玉筋高 (1.7) 連結高 (1.7)	布目縫、調整 1度	横方向のナダ	ケズリ/度	無調整	横方向のナダ	[田]N4/底 △N4/底	4m、2m以下の石 ・長石を含む	良		
76	271	B4 DB02 SK 底面緑色粘質 土	HL12 SK0917 底面緑色粘質 土	長辺 (4.4) 広場幅(植付) - 傾き度 - 見立高 - 玉筋高 - 連結高 -	布目縫	ナダ	ケズリ	-	-	一本作り	[田]N6/底 △N6/底	5.5~3mの 長石を含む	良	抹法
76	272	B5 OR15 - B-CJL層	OR15 - B-CJL層	長辺 (14.8) 広場幅(植付) (13.0) 傾き度 (1.2) 見立高 (2.9) 玉筋高 (1.4) 連結高 (1.7)	布目縫、横方 向分割ナダ	ナダ	ケズリ	-	ケズリ	[田]2.5T7/1底白 △2.5T7/1底白	4m、4m以下の石 ・長石を含む	良	大	
77	273	B5 DT01 - 第2層	DT01 - 第2層	長辺 (21.9) 広場幅(植付) (15.2) 傾き度 - 見立高 (2.1) 玉筋高 - 連結高 -	布目縫	横ナダ	-	-	-	粘土地帶作 V	[田]10R8/21-25 底白 △-	ひや窓、1m程度 の色白色を含む	平底	行基A
77	274	B5 DT01 - 第2層	DT01 - 第2層	長辺 (30.8) 広場幅(植付) (13.1) 傾き度 - 見立高 (1.8) 玉筋高 - 連結高 -	布目縫、あ切 り縫、ナダ	ナダ	-	-	-	粘土地帶作 V	[田]N6/底 △	ひや窓、1~2m の黒色を含む	良	行基A
78	275	B6 DO10 - 第2層	DO10 - 第2層	長辺 (31.3) 広場幅(植付) (14.7) 傾き度 (13.5) 見立高 (2.1) 玉筋高 (1.7) 連結高 -	布目縫、あ切 り縫	ナダ、被継系 縫のナダ	ケズリ/度	無調整	ケズリ/度	粘土地	[田]N6/底 △N6/底	5.5m以下の石 ・長石を含む	良	行基A △部屋間に 取つて2段目を つけたよう な感じあり
78	276	B3 壁面 第5層	B-3 DO01 第5層	長辺 (34.4) (広場幅(植付) 15.2) 傾き度 - 見立高 (1.7) 玉筋高 - 連結高 -	あ切り→布目 縫	縫切き→ナダ	-	-	-	[田]10R8/4底 △-	1~3m程度 の色白色を含む	良	行基C	
79	277	B5 PQ09 - 第3層	PQ09 - 第3層	長辺 17.1 広場幅(植付) 17.1 傾き度 2.4 見立高 2.4 玉筋高 - 連結高 -	あ切り→布目 縫	横ナダ	-	-	-	[田]N5/底 △-	ひや窓、1~3m の色白色を含む	良	行基C	
79	278	B6 BG01 - 第2層	BG01 - 第2層	長辺 (17.6) (広場幅(植付) 16.5) 傾き度 (15.6) 見立高 (2.1) 玉筋高 - 連結高 -	布目縫	横子引縫 (注水子引)	ケズリ/度	-	-	粘土地	[田]10R8/4底 △10R8/4底	4m、3m以下の長 石・2m以下の多 色を含む	良好	△部屋へタ書 き
79	279	B5 HA16 - 第2層	HA16 - 第2層	長辺 (14.4) (広場幅(植付) 7.35) 傾き度 - 見立高 (2.1) 玉筋高 (2.0) 連結高 -	布目縫	平行引き縫 (平行子引)	ケズリ/度	-	-	粘土地帶作 V	[田]7.5T9/2底白 △7.5T9/2底白	4m、4m以下の石 ・長石・白色 を含む	良好	行基C
79	280	B4 ED13 SD 底面	ED13 SD0901 底面	長辺 (7.6) (広場幅(植付) 7.6) 傾き度 - 見立高 (2.0) 玉筋高 - 連結高 -	布目縫	ヘルミキ	ケズリ/度	-	-	[田]N6/底 △N6/底	3m以下の長 石を含む	良	行基式	

瓦

標号 番号	番号 番号	次 第	(整理前) 倒伏・上げ位置	(整理後) 倒伏・上げ位置	法面(s)	手法の特徴				技法・裏地	色調	出土 場所	測定 実づいたこと
						凹面	凸面	侧面	底面				
80	221	次 第	JAO3 ～ 第1層	JAO3 ～ 第2層	長段 [9.7] ～ 高さ10cm程 ～ 女瓦層 1.8	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ	～	転土掘作り	[田] 2.5% / 白 △ 2.5% / 白	量、3m以下の石 量、重石を含む	良好
80	222	次 第	HA16 ～ 第1層	長段 [10.6] ～ 高さ10cm程 ～ 女瓦層 2.4	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	転土掘作 り	[田] 2.5% / 白 △ 2.5% / 白	量、4.5m以下の石 量、重石・赤色粒 を含む	良好
80	223	次 第	DT01 ～ 第1層	長段 [10.6] ～ 高さ10cm程 ～ 女瓦層 2.1	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕	無調整、分 割調	ケズリ/度	～	転土掘作 り	[田] 2.5% / 白 △ 2.5% / 白	量、4m以下の石 量、重石・赤色粒 を含む	良好
80	224	次 第	DQ11 ～ 第1層	長段 [10.6] ～ 高さ10cm程 ～ 女瓦層 2.7	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕 ～ナード	ケズリ	～	ケズリ	転土掘作り	[田] 2.5% / 黒黄 △ 2.5% / 黑黄	量、4m程度の石 量、重石を含む	良好
80	225	次 第	DL08 ～ 第1層	長段 [11.1] ～ 高さ10cm程 ～ 女瓦層 2.4	布目底、調 理底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	～	ケズリ/度	転土掘作 り?	[田] 10% / 黑白 △ 10% / 黑白	量、5m以下の石 量、重石・赤色粒 を含む	良好
80	226	次 第	DQ03 ～ 第1層	長段 [10.5] ～ 高さ10cm程 ～ 女瓦層 2.8	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕 ～ナード	ケズリ/度	～	～	[田] 2.5% / 白 △ 2.5% / 白	量、5m以下の石 量、重石・赤色粒 を含む	良好	
80	227	次 第	DS08 ～ 第1層	長段 [10.7] ～ 高さ10cm程 ～ 女瓦層 2.0	布目底、調 理底	梯子引き抜 〔正形子〕 ～ナード	ケズリ/度	～	～	転土掘	[田] 10% / 白 △ 10% / 白	量、4m以下の石 量、赤色を含む	良好
80	228	次 第	DF13 SD 壁面	長段 [14.3] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 0.0	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ	ケズリ/度	～	転土掘作 り?	[田] 7.5% / 白 △ 7.5% / 白	量、1~2mの石 量、重石を含む	良
81	229	次 第	HD05 ～ 第1層	長段 [10.6] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.6	布目側一 子、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	布目側、ケ ズリ/度	～	～	一枚作り	[田] 10% / 3成黃 △ 10% / 3成黃	量、3m以下の石 量、重石を含む	良好
81	230	次 第	ZZ ～ 第1層	長段 [12.7] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.5	布目底、調 理底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	～	調理底、ケ ズリ/度	転土掘	[田] 2.5% / 黑白 △ 2.5% / 黑白	量、2.5m以下の石 量、重石・赤 色・黒色・露 出	良好
81	231	次 第	DA49 ～ 第1層	長段 [12.0] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 0.0	布目底、調 理底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 7.5% / 白 △ 7.5% / 白	量、4m以下の長 石	良好	
81	232	次 第	HK01 ～ 第2層	長段 [14.5] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.1	布目側、ケ ズリ/度	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	～	ケズリ/度	[田] 10% / 3成黃 △ 10% / 3成黃	量、3m以下の石 量、重石・白化	良好	
81	233	次 第	DM09 ～ 黑色土 黑色土色	長段 [14.9] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.5	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 5% / 白 △ 5% / 白	量、3m以下の石 量、重石を含む	良好	
81	234	次 第	DH00 ～ 第1層	長段 [15.5] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.4	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 3.5% / 長 石 △ 2.5% / 砂利	量、3m以下の長 石	良	
82	235	次 第	IA05 ～ 第1層	長段 [16.2] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.0	布目底、チ ーク底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 5% / 白 △ 5% / 白	量、3m以下の石 量、重石を含む	良好	
82	236	次 第	HE10 ～ 2層	長段 [16.5] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.3	布目底、チ ーク底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	～	～	[田] 5% / 白 △ 5% / 白	量、3~2mの長 石	良	
82	237	次 第	CA49 DH49 HJ08 ～ 第1層	長段 [17.4] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.1	米穀底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	～	～	[田] 7.5% / 白 △ 7.5% / 白	量、3m以下の石 量、重石を含む	良	
82	238	次 第	KA09 ～ 黑色粘土 黑色粘土	長段 [18.0] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.2	布目底、調 理底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 5% / 白 △ 5% / 白	量、3m以下の石 量、重石を含む	良好	
82	239	次 第	KO13 ～ 灰色粘土	長段 [18.5] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.4	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	～	～	[田] 2.5% / 白 △ 2.5% / 白	量、3m以下の日色 石	良	
82	240	次 第	WG11 ～ 第2層	長段 [19.1] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.1	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 7.5% / 白 △ 7.5% / 白	量、3m以下の石 量、重石を含む	良	
82	241	次 第	CA48 ～ 第1層	長段 [19.5] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.3	布目底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 5% / 白 △ 5% / 白	量、8m以下の砂利	良好	
82	242	次 第	IK03 ～ 第2層	長段 [20.7] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.5	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	転土	[田] 3.5% / 白 △ 3.5% / 白	量、2m以下の砂利 を含む	良
83	243	次 第	EN01 ～ 第1層	長段 [20.8] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	転土	[田] 2.5% / 白 △ 2.5% / 白	量、2m以下の石 量、重石を含む	良好
83	244	次 第	ZZ ～ -	長段 [21.0] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.1	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 10% / 3成黃 △ 10% / 3成黃	量、4m以下の長 石	良	
83	245	次 第	HJ03 SK0019 ～ 第1層	長段 [21.3] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.1	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	一枚作り	[田] 7.5% / 白 △ 7.5% / 白	量、2m以下の石 量、重石を含む	良好
83	246	次 第	DO18 ～ 第2層	長段 [21.3] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 1.4	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	[田] 5% / 白 △ 5% / 白	量、3~2mの長 石	良	
84	247	次 第	DP12 ～ 第1層	長段 [21.7] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.2	布目底、切 り底、調理 底	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	転土	[田] 2.5% / 白 △ 2.5% / 白	量、2m以下の長 石	良好
84	248	次 第	EJ13 SD 底下	長段 [21.9] ～ 高さ10cm ～ 女瓦層 2.9	ナード、布 目	梯子引き抜 〔正形子〕	ケズリ/度	ケズリ/度	～	一枚作り	[田] 10% / 4成黃 △ 10% / 4成黃	量、3m以下の石 量、重石を含む	良

遺物観察表

登録番号	種類	次 第N上位区分	登録番号 取り上げ部位	法則性(cm)	手法の特徴				注記・素地	色調	油土	焼成	気づいたこと
					出目	白目	赤目	黄褐色					
84 249	不明	不明	長辺(10.5) 広幅(10.5) 狭幅(10.4) 厚さ(1.1)	ナデ	硝子のき痕 (直角子口)	ケズリ/度	ケズリ/度	-	[H]1090/3cmにない 横 [G]1090/3cmにない 横	墨、3mm以下の墨 石、砂粒を含む	良好		
84 250	石	D003 第2層	長辺(24.7) 広幅(10.5) 狭幅(10.4) 厚さ(1.1)	布目模	硝子のき痕 (直角子口)	ケズリ/度	ケズリ/度	-	[H]7.59/4cmにない 横 [G]7.59/4cmにない 横	墨、0.5~4mmの墨 石を含む	良		
84 251	石	B006 第2層	長辺(20.6) 広幅(10.5) 狭幅(10.4) 厚さ(1.0)	横方向のナ ギ子口痕 (斜角子口)	ケズリ/度	-	-	-	[H]2.59/2cm白 [G]2.59/2cm白	墨、0.5~2mmの墨 石を含む	良		
84 252	石	D004 第2層	長辺(9.6) 広幅(9.5) 狭幅(9.5) 厚さ(1.9)	ナデ	硝子のき痕 (斜角子口)	-	-	-	[H]2.59/3cm黒 [G]2.59/3cm黒	墨、3mm以下の墨 石、良石を含む	良好		
85 253	石	H014 第2層	長辺(12.8) 広幅(10.5) 狭幅(10.4) 厚さ(1.6)	ナデ	硝子のき痕 (斜角子口)	-	-	-	[H]1090/3cmにない 横 [G]1090/3cmにない 横	墨、0.5~4mmの墨 石を含む	良好	印字面に墨あ り	
85 254	石	D003 第2層	長辺(20.9) 広幅(10.5) 狭幅(10.4) 厚さ(1.8)	未調査	硝子のき痕 (斜角子口)	-	ケズリ/度	-	[H]2.57/1cm白 [G]2.57/1cm白	墨、3mm以下の墨 石を含む	良		
85 255	石	E-2 SD 第4層	長辺(18.1) 広幅(10.5) 狭幅(10.5) 厚さ(2.1)	ナデ、ケズリ	硝子のき痕 (斜角子口)	ケズリ/2度	-	ケズリ/1度	[H]36/1cm [G]36/1cm	墨、3mm以下の墨 石、良石を含む	良好		
85 256	石	D012 SD 健	長辺(10.4) 広幅(10.5) 狭幅(10.4) 厚さ(1.8)	布目模	硝子のき痕 (斜角子口)	ケズリ/度	-	-	[H]2.57/1cm白 [G]2.57/1cm白	墨、3mm以下の墨 石を含む	良		
85 257	石	E013 SD 底 粘土	長辺(21.7) 広幅(10.5) 狭幅(10.5) 厚さ(2.1)	布目模	硝子のき痕 (斜角子口)	調整、ケ ズリ/度	-	布目模	粘土模一様 作り	[H]2.59/1cm白 [G]2.59/1cm白	墨、4mm以下の墨 石を含む	良	
85 258	石	E013 - 灰 色 粘土	長辺(32.0) 広幅(10.5) 狭幅(10.5) 厚さ(2.6)	ナデ	硝子のき痕 り痕 (斜角子口)	ケズリ/度	ケズリ/度	-	[H]2.59/2cm白 [G]2.59/2cm白	墨、1~8mmの長石 を含む	良		
86 259	石	H017 第2層	長辺(10.4) 広幅(10.5) 狭幅(10.5) 厚さ(2.1)	草園	硝子のき痕 (斜角子口)	-	-	-	[H]1090/4cmにない横 [G]1090/4cmにない横	墨、4mm以下の石 を含む	良		
86 260	石	E-3 第2層	長辺(20.7) 広幅(11.0) 狭幅(10.5) 厚さ(2.5)	布目模	硝子のき痕 (斜角子口)	未調査	ケズリ/度	-	[H]2.54/1cm [G]2.54/1cm	墨、4mm以下の墨 石、砂粒を含む	良好	粘土面墨痕有 り	
86 261	石	D050 - 第2層	長辺(16.0) 広幅(10.5) 狭幅(10.5) 厚さ(2.1)	布目模。水 洗	硝子のき痕 り痕 (斜角子口)	ケズリ/度	ケズリ/度	-	[H]394/1cm [G]394/1cm	墨、4mm以下の墨 石、砂粒を含む	良		
86 262	石	D012 - 第2層	長辺(10.4) 広幅(10.5) 狭幅(10.5) 厚さ(2.1)	布目模。調査	硝子のき痕 (斜角子口)	ケズリ/度	-	布目模。ナ デ	[H]36/1cm [G]36/1cm	墨、4mm以下の墨 石、良石、赤色鉄 を含む	良好		
87 263	石	E014 - 灰 色 粘土	長辺(17.0) 広幅(9.1) 狭幅(9.1) 厚さ(2.0)	布目模	硝子のき痕 (斜角子口)	ケズリ/度	-	-	[H]1090/3cmにない 横 [G]1090/3cmにない 横	墨、3mm以下の石 を含む	良		
87 264	石	E046 - 第2層	長辺(8.0) 広幅(8.0) 狭幅(8.0) 厚さ(2.1)	ナデ	硝子のき痕 (斜角子口)	-	-	-	[H]36/1cm [G]36/1cm	墨、3mm以下の墨 石、砂粒を含む	良好	格子に墨あり	
87 265	石	D014 - 第2層	長辺(19.5) 広幅(17.1) 狭幅(17.1) 厚さ(2.2)	ナデ	硝子のき痕 (斜角子口) ナデ	ケズリ/度	ケズリ/度	-	[H]36/1cm [G]36/1cm	墨、5~10mmの墨 石、赤色鉄を含む	良		
87 266	石	J003 - 第2層	長辺(15.1) 広幅(13.5) 狭幅(13.5) 厚さ(2.8)	ナデ、硝 子のき痕 り痕 (斜角子口) ナデ	硝子のき痕 (直角子口) ナデ	ケズリ/度	-	-	[H]2.59/1cm白 [G]2.59/1cm白	墨、3mm以下の墨 石、赤色鉄を含む	良好		
87 267	石	ZZ - -	長辺(30.5) 広幅(19.2) 狭幅(19.2) 厚さ(2.1)	布目模。水 洗	硝子のき痕 り痕 (斜角子口) ナデ	ケズリ/度	-	ケズリ/度	粘土板	墨、3mm以下の墨 石、赤色鉄、黒色 を含む	良好		
88 268	石	J000 第2層・黒色 土	長辺(33.5) 広幅(28.4) 狭幅(26.0) 厚さ(2.1)	布目模。水 洗	硝子のき痕 り痕 (斜角子口) ナデ	ケズリ/度	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土板作り 作り	墨、3mm以下の墨 石、良石を含む	良好		
88 269	石	J001 第2層	長辺(32.5) 広幅(28.0) 狭幅(24.5) 厚さ(2.1)	ナデ	硝子のき痕 (直角子口)	ケズリ/度	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土板作り 作り	墨、3mm以下の墨 石、良石を含む	良好		
88 270	石	ZZ - -	長辺(12.2) 広幅(9.6) 狭幅(9.6) 厚さ(2.1)	布目模一ナ デ	硝子のき痕 (直角子口)	-	ケズリ/度	-	[H]2.59/1cm白 [G]2.59/1cm白	墨、3mm以下の墨 石、良石を含む	良好		
88 271	石	OR02 - 第2層	長辺(17.0) 広幅(15.5) 狭幅(15.5) 厚さ(2.8)	布目模	硝子のき痕 (直角子口)	ケズリ/度	-	-	[H]394/1cm [G]394/1cm	墨、3mm以下の墨 石、砂粒を含む	良		
88 272	石	D004 - 第2層	長辺(9.3) 広幅(7.5) 狭幅(7.5) 厚さ(2.9)	ナデ	硝子のき痕 (直角子口)	ケズリ/度	-	-	[H]1090/1cm [G]1090/1cm	墨、2mm以下の墨 石を含む	良好		
88 273	石	O005 - 第2層	長辺(10.0) 広幅(10.0) 狭幅(10.0) 厚さ(2.0)	布目模。ナ デ	硝子のき痕 (直角子口)	-	ケズリ、布 ナデ	-	一枚作り	[H]2.57/1cm白 [G]2.57/1cm白	墨、1~9mmの墨 石を含む	良	
88 274	石	G48 SD 第2層	長辺(24.5) 広幅(20.0) 狭幅(19.0) 厚さ(2.0)	布目模。水 洗	硝子のき痕 (直角子口)	ケズリ/度	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土板	[H]1090/4cm黄 [G]1090/4cm黄	墨、5~10mmの墨 石、砂粒を含む	良好	
89 275	石	E000 第2層	長辺(21.6) 広幅(17.0) 狭幅(17.0) 厚さ(2.0)	ナデ	硝子のき痕 (直角子口)	ケズリ/度	ケズリ/度	-	[H]1090/4cm黄 [G]1090/4cm黄	墨、5~10mmの墨 石、砂粒を含む	良好		
90 276	石	EP13 SD 健	長辺(13.6) 広幅(10.0) 狭幅(10.0) 厚さ(2.0)	布目模	硝子のき痕 (直角子口)	-	-	-	[H]2.57/1cm白 [G]2.57/1cm白	墨、3mm以下の墨 石を含む	良好		

登録番号	樹木登録番号	次	（樹種） 樹上および樹下	（樹皮像） 樹上および樹下	高さ(m)	手法の特徴				技法・地質	色調	粒度	腐食	気づいたこと	
						凹面	凸面	表面	底面						
90	277	34	OG45 第3層	H005 ムクノキ 第1層	長さ [4.1] 幅さ [0.6] 厚さ [0.3]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	ケズリ/度	-	ケズリ/度	粘土層	[田]7.57/-/灰白 [△]7.57/-/灰白	量、2m以下の石 英- 長石を含む	良	
90	278	34	OG45 第3層	H005 ムクノキ 第1層	長さ [1.1] 幅さ [0.6] 厚さ [0.3]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	ケズリ/度	-	ケズリ/度	[田]灰 [△]灰-灰	量、2m以下の石 英- 長石を含む	良好		
90	279	34	OG12 瓦葉亭	OG12 ムクノキ 第1層	長さ [1.1] 幅さ [0.6] 厚さ [0.3]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	ケズリ/度	-	-	[田]灰 [△]灰-灰	量、4.6m以下の石 英- 長石を含む	良好		
90	280	34	OG4 真鶴色砂質 真鶴色砂質	KH14 SD001 第3層	長さ [2.1] 幅さ [0.6] 厚さ [1.0]	鶴鳴子引き痕 ムクノキ ムクノキ	鶴鳴子引き痕 ムクノキ ムクノキ	ケズリ/度	ケズリ	-	[田]灰 [△]灰-灰	量、4m以下の石 英- 長石を含む	良好		
90	281	34	H017 第3層	H017 ムクノキ 第1層	長さ [0.1] 幅さ [0.6] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	ケズリ/度	-	粘土層構 造作り	[田]2.57/-/灰白 [△]2.57/-/灰白	量、3.6m以下の石 英- 長石- 売色 石を含む	良好		
91	282	34	IT16 第4階-地山壁 第4階-地山壁 2	IT16 ムクノキ 第1層	長さ [1.5] 幅さ [0.6] 厚さ [1.5]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	ケズリ/度	-	-	[田]7.57/2/灰白 [△]7.57/2/灰白	量、2m以下の長石 を含む	良好		
91	283	34	DP08 第3層	DP08 ムクノキ 第1層	長さ [5.3] 幅さ [0.6] 厚さ [2.5]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	-	[田]57.1/-/灰白 [△]57.1/-/灰白	量、3m以下の石 英- 長石- 売色 石を含む	良		
91	284	34	EJ13 SD001 第3層	KU13 ムクノキ 第1層	長さ [0.1] 幅さ [0.6] 厚さ [1.5]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	ケズリ/度	-	粘土層構 造作り	[田]2.57/0.1/真灰 [△]2.57/0.1/真灰	量、3m以下の石 英- 長石- 売色 石を含む	良		
91	285	34	不明	不明	長さ [1.7] 幅さ [0.6] 厚さ [2.3]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	ケズリ/度	-	ケズリ/度 (剥離)	粘土層	[田]10.97/2/1.7/-真 色 [△]10.97/2/1.7/-真 色	量、3m以下の長石 を含む	良	
92	286	34	AE15 栗地	AE15 SA3801 第1層	長さ [4.6] 幅さ [2.0] 厚さ [2.7]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	-	-	[田]10.98/1/2/栗 色 [△]10.98/1/2/栗 色	量、3m以下の長石 を含む	良	
92	287	34	AE15 栗地	AE15 SA3801 第1層	長さ [3.8] 幅さ [2.0] 厚さ [2.3]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K) ナメ-布苔	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土層作り	[田]2.57/2/栗黃 [△]2.57/2/栗黃	量、0.5~4mの長 石を含む	良	
93	288	34	不明	不明	長さ [2.0] 幅さ [2.0] 厚さ [2.5]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	-	粘土層一様 作り	[田]2.57/2/栗黃 [△]2.57/2/栗黃	量、4m以下の長石 を含む	良	
93	289	34	GE2 J層	GE2 ムクノキ 第1層	長さ [4.6] 幅さ [1.6] 厚さ [2.5]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	-	粘土層作り	[田]7.57/1/灰白 [△]7.57/1/灰白	量、2m以下の長石 を含む	良	
93	290	34	OG09 真鶴色 真鶴色土	OG09 ムクノキ 第1層	長さ [1.1] 幅さ [2.4] 厚さ [1.1]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	-	ケズリ/度	粘土層	[田]2.57/1/灰白 [△]2.57/1/灰白	量、2m以下の長石 を含む	良
94	291	34	不明	不明	長さ [25.2] 幅さ [16.0] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K) ナメ-布苔	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土層作り	[田]10.97/2/25.2/-真 色 [△]10.97/2/25.2/-真 色	量、1~5mの石 英- 長石を含む	良	
94	292	34	不明	不明	長さ [28.0] 幅さ [16.0] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土層作り	[田]7.57/1/灰白 [△]7.57/1/灰白	量、3m以下の長石 を含む	良	
95	293	34	OG05 真鶴色 真鶴色土	OG05 ムクノキ 第1層	長さ [14.2] 幅さ [19.3] 厚さ [1.5]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土層	[田]57.1/1/灰 [△]57.1/1/灰	量、1~5mの長石 を含む	良	
95	294	34	OD01 第2層	OD01 ムクノキ 第2層	長さ [8.1] 幅さ [7.9] 厚さ [1.5]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	-	-	[田]56.1/1/灰 [△]56.1/1/灰	量、4m以下の長石 を含む	良	
95	295	34	不明	不明	長さ [24.1] 幅さ [23.3] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	ヘラケズリ	粘土層	[田]7.57/1/灰白 [△]7.57/1/灰白	量、2m以下の長石 を含む	良
96	296	34	HA18 第2層	HA18 ムクノキ 第2層	長さ [12.6] 幅さ [11.0] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	-	-	-	粘土層作り	[田]2.57/1/灰白 [△]2.57/1/灰白	量、1~4mの長 石- 長石を含む	良
96	297	34	J000 真鶴色土 真鶴色土	J000 ムクノキ 第1層	長さ [2.0] 幅さ [16.0] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	-	[田]56.1/1/灰 [△]56.1/1/灰	量、0.5~2mの長 石を含む	良	
96	298	34	DG05 第1層	DG05 ムクノキ 第1層	長さ [21.5] 幅さ [16.0] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土層作り	[田]2.57/1/灰 [△]2.57/1/灰	量、4m以下の長石 を含む	良好	
96	299	34	DK13 SK1 真鶴色粘土 真鶴色粘土	DK13 ムクノキ 第1層	長さ [35.5] 幅さ [24.2] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	タラ切り 出し米開削	粘土層一様 作り	[田]7.57/1/灰 [△]7.57/1/灰	量、5m以下の長 石を含む	良
96	300	34	J001 第2層	J001 ムクノキ 第2層	長さ [23.1] 幅さ [22.7] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	-	-	[田]57.1/1/灰 [△]57.1/1/灰	量、1~3mの石 英- 長石を含む	良	
97	301	34	OG05 SD002 真鶴色土 真鶴色土	OG05 ムクノキ 第2層	長さ [24.2] 幅さ [22.7] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土層作り	[田]7.57/1/灰 [△]7.57/1/灰	量、2m以下の石 英- 長石- 売色 石を含む	良好	
97	302	34	OG05 SD002 真鶴色土 真鶴色土	OG05 ムクノキ 第2層	長さ [34.5] 幅さ [26.7] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	粘土層作り	[田]10.98/1/灰白 [△]10.98/1/灰白	量、1~3mの石 英- 長石- 売色 石を含む	良好	
98	303	34	OG19 SK 真鶴色土 真鶴色土	OG19 ムクノキ 第2層	長さ [35.5] 幅さ [26.7] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	ヘラケズリ	粘土層	[田]7.57/1/灰 [△]7.57/1/灰	量、2m以下の石 英- 長石を含む	良
98	304	34	不明	不明	長さ [23.7] 幅さ [22.7] 厚さ [2.4]	ナメ-布苔 ムクノキ ムクノキ	赤褐色、微 膜状、膜状、 剥離性、薄 い様子	平行切き痕 (平打K)	ケズリ/度	ケズリ/度	ヘラケズリ	ナメ-布苔	[田]10.94/1/灰 [△]10.94/1/灰	量、2m以下の長石 を含む	良

遺物觀察表

品目番号	種類	次 第VII上位分類	遺物名 又上位分類	法量(cm)	手法の特徴				性別・年齢	色調	地土	側面	底面
					出刃	凸面	側面	底面					
89 305	石	D701	長込(19.6) 広幅(16.0) 後端幅(24.6) 先端幅(24.6) 先端厚(2.1)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ケ アリ	-	-	ケズリ	粘土板一枚 作り	(出)7.5Y/灰 (△)7.5Y/灰	墨、4mm以下の石 英、長石を含む	良好
89 308	石	B63	D-3 長込(19.0) 先端幅(24.6) 先端厚(2.1)	長込(23.7) 広幅(16.0) 後端幅(24.6) 先端幅(24.6) 先端厚(2.1)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ケ アリ	ケズリ2度	ケズリ1度	粘土板一枚 作り	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、1~4mmの長石 を含む	良
100 307	石	D909	長込(26.0) 広幅(16.0) 後端幅(23.2) 先端幅(23.2) 先端厚(2.1)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ケ アリ	ケズリ1度	-	-	粘土板	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、3mm以下の石 英、長石を含む	良好
100 308	石	D911	長込(25.5) 広幅(16.0) 後端幅(23.0) 先端幅(2.4)	布目鑿(19.8) ナ	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ケ アリ	ケズリ1度	-	-	粘土板一枚 作り	(出)7.5Y/灰白 (△)7.5Y/灰白	墨、3mm以下の石 英、長石を含む	良好
101 309	石	E013	長込(21.3) 広幅(16.0) 後端幅(18.0) 先端幅(2.4) 先端厚(2.3)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ケ アリ	ケズリ1度	ケズリ1度	-	粘土板一枚 作り	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、1~6mmの石 英、長石を含む	良
101 310	石-陶	内側瓦利印 内側瓦利印	S4801	長込(33.5) 25.5 先端幅(1.9)	コピ4A、布 目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	-	-	-	粘土板	(出)S8/灰白 (△)-	墨、砂利を少量含む	良好
102 311	石	S4801	長込(32.4) 広幅(16.0) 後端幅(24.4) 先端幅(16.0) 先端厚(2.2)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ケ アリ	ケズリ1度	ケズリ1度	-	粘土板一枚 作り	(出)10YR/28Z白 (△)10YR/28Z白	墨、3mm以下の石 英、長石、赤色料 を含む	良好
102 312	石	H17	S4804B	長込(24.5) 広幅(16.0) 後端幅(18.0) 先端幅(2.3)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	ケズリ1度、 調整1度	ケズリ1度	ケズリ1度	粘土板一枚 作り	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、2mm以下の石 英を含む	良
103 313	石	K-3	長込(17.5) 広幅(16.0) 後端幅(21.0) 先端幅(2.7)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ナ 子、後端幅 2.2	ケズリ1度	-	-	一被作り	(出)5Y/灰 (△)5Y/灰	墨、4mm以下の石 英、長石、赤色料 を含む	良好
103 314	石	D508	長込(12.5) 広幅(16.0) 後端幅(21.5) 先端幅(2.7)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ナ 子、後端幅 2.2	ケズリ1度、 調整1度	ケズリ1度	ケズリ1度	粘土板一枚 作り	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、3mm以下の石 英、長石を含む	良好
103 315	石	D902	長込(24.1) 広幅(16.0) 後端幅(25.5) 先端幅(22.7)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	ナデ、ケ アリ	ケズリ1度	-	-	粘土板切り 出し一被調整	(出)5Y/灰 (△)5Y/灰	墨、2.5mm以下の石 英、長石を含む	良好
104 316	石	D903	長込(26.0) 広幅(16.0) 後端幅(24.0) 先端幅(2.7)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ナ 子、後端幅 2.2	ケズリ1度	ケズリ1度	-	粘土板	(出)2.5Y/灰 (△)2.5Y/灰	4mm以下の石 英、無色料を含む	良好
104 317	石	E010	長込(30.2) 広幅(16.0) 後端幅(21.6) 先端幅(2.7)	布目鑿、調整 1度	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ナ 子、後端幅 2.2	ケズリ1度	ケズリ1度	-	一被作り	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、3mm以下の石 英、長石を含む	良好
105 318	石	D708	長込(14.4) 広幅(16.0) 後端幅(25.5) 先端幅(22.7)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、粘 土、後端幅 2.2	ケズリ1度	布目鑿	粘土板一枚 作り	(出)5Y/灰 (△)5Y/灰	墨、4mm以下の石 英、長石を含む	良好	
105 319	不明	平明	長込(11.6) 広幅(16.0) 後端幅(21.3) 先端幅(2.5)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、ナ 子、後端幅 2.2	ケズリ1度	布目鑿	粘土板一枚 作り	(出)2.5Y/灰 (△)2.5Y/灰	墨、4mm以下の石 英、長石を含む	良好	
105 320	不明	平明	長込(25.4) 広幅(16.0) 後端幅(24.5) 先端幅(2.7)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	布目鑿、粘 土、後端幅 2.2	ケズリ1度	布目鑿	粘土板一枚 作り	(出)10YR/3C/5Y (△)10YR/3C/5Y	墨、5mm以下の石 英、長石を含む	良好	
106 321	石	C014	長込(16.4) 広幅(16.0) 後端幅(24.6) 先端幅(2.9)	布目鑿、ナ 子、調整1度	細切き鑿(網 目)、ナ	ナデ、ケ アリ	ケズリ1度	ケズリ1度	-	粘土板	(出)2.5Y/灰 (△)2.5Y/灰	2mm以下の石 英を含む	良好
106 322	不明	平明	長込(19.9) 広幅(16.0) 後端幅(24.0) 先端幅(2.5)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	ナデ、ケ アリ	粘土板切り 出し一被調整	ナデ、ケ アリ	粘土板一枚 作り	(出)7.5Y/灰 (△)7.5Y/灰	3mm以下の石 英、長石を含む	良好	
106 323	石	D701	長込(14.5) 広幅(16.0) 後端幅(24.6) 先端幅(2.5)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	ナデ、ケ アリ	粘土板一枚 作り	ナデ、ケ アリ	粘土板一枚 作り	(出)7.5Y/灰 (△)7.5Y/灰	3mm以下の石 英、長石を含む	良好	
106 324	不明	平明	長込(20.6) 広幅(16.0) 後端幅(24.0) 先端幅(2.5)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	ナデ、ケ アリ	粘土板一枚 作り	布目鑿	粘土板一枚 作り	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、4mm以下の石 英、長石を含む	良好	
107 325	石	E010	長込(25.4) 広幅(16.0) 後端幅(24.5) 先端幅(2.5)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	ナデ、ケ アリ	粘土板一枚 作り	ナデ、ケ アリ	粘土板一枚 作り	(出)M/灰 (△)M/灰	墨、5mm以下の石 英、長石を含む	良好	
107 326	石	E014	長込(10.5) 広幅(16.0) 後端幅(22.0) 先端幅(2.2)	布目鑿	細切き鑿(網 目)、ナ	ナデ、ケ アリ	布目鑿、ナ 子	-	一被作り	(出)2.5Y/灰 (△)2.5Y/灰	2mm以下の石 英、赤色料、無色 料を含む	良好	
107 327	石	J-2	長込(12.1) 広幅(16.0) 後端幅(21.6) 先端幅(2.1)	布目鑿、ヘラ 棒	網切系切 削	-	ケズリ1度	-	-	(出)1.5Y/灰 (△)1.5Y/灰	墨、0.5~4mmの石 英、無色料を含む	良	
107 328	石	E011	長込(18.2) 広幅(16.0) 後端幅(21.6) 先端幅(2.1)	ナデ、指揮2 度、後端幅 2.1	切り鑿、 調整1度	ナデ、ケ アリ	ケズリ1度	ナデ、ケ アリ	-	平明	(出)10YR/3C/5Y (△)10YR/3C/5Y	墨、3mm以下の石 英、赤色料を含む	良好
107 329	石	G-2	長込(15.8) 広幅(16.0) 後端幅(22.0) 先端幅(2.1)	ナデ、指揮2 度、後端幅 2.1	切り鑿、 後端幅 2.1	ナデ、網切系 切削	ケズリ	ケズリ1度	粘土板一枚 作り	(出)2.5Y/灰 (△)2.5Y/灰	墨、0.5~4mmの石 英、無色料を含む	良	
107 330	石	H214	長込(22.3) S6000	ナデ、 指揮2度、 後端幅 2.2	切り鑿、 調整1度	ナデ、指 揮2度、 調整1度	ナデ、ケ アリ	ケズリ1度	粘土板一枚 作り	(出)5Y/灰 (△)5Y/灰	2mm以下の石 英、赤色料、無色 料を含む	良	
108 331	石	OR01 五面V	OR01 OR0143	長込(29.5) ナ 指揮2度、 後端幅 2.2	布目鑿、指 揮2度、 調整1度	ナデ、指 揮2度、 調整1度	布目鑿、ナ 子	ケズリ1度	粘土板一枚 作り	(出)2.5Y/灰 (△)2.5Y/灰	墨、4mm以下の石 英、長石、赤色料 を含む	良好	

道具瓦 1) 鬼瓦

器皿 番号	種類 番号	次	(整理前) 取り上げ位置	(整理後) 取り上げ位置	法面(cm)	手作の特徴			技法・产地	色調	胎土	焼成	気づいたこと
			外側/内面	内面/白面		側面							
109 332 84	C447	H07	長幅:[21.6] 幅幅:[31.9] 厚さ:[7.1]	-	ナデ	-	2枚の粘土板複用か?	[田]灰白色 [△]青	模造。石系・瓦石を少量含む	良好	平城宮式		
	第3層	第3層											
109 333 86	OR04	OR04	長幅:[29.2] 幅幅:[18.5] 厚さ:[7.8]	-	ナデ	縦方向のナ デ(ケズ リ)	-	[田]- [△]-	やや暗。長石・青褐色 砂粒を多量に含む	良好	平城宮式		
109 334 80	-	不明	長幅:[21.3] 幅幅:[30.0] 厚さ:[8.0]	-	ナデ	縦方向のナ デ	1枚の粘土板複用か?	[田]灰褐色 [△]青	やや暗。石系・長石を 多量に含む	良好	平城宮式 片持付	貼り付け か?	
109 335 86	DQ14	SX6114	長幅:[19.4] 幅幅:[12.4] 厚さ:-	ナデ、ハラ [?]	-	-	-	[田]10YR8/2灰白 [△]10YR8/2灰白	灰。0.5~2mmの石系・ 長石を含む	良好	平城宮式		
109 336 84	CE48	HE06	長幅:[14.4] 幅幅:[10.0] 厚さ:[7.4]	ナデ	-	ナデ	-	[田]2.5YR7/1灰白 [△]2.5YR7/1灰白	灰。0.5~2mmの石系・ 長石を含む	良好	平城宮式 後合板あり		
109 337 91	WA10	WA10	長幅:[25.1] 幅幅:[11.5] 厚さ:[7.2]	-	-	ナデ、ヘラ [?]	-	[田]2.5YR7/1黄灰 [△]2.5YR7/1黄灰	灰。0.5~2mmの石系・ 長石を含む	良好	平城宮式 後合板あり		
109 338 86	OR04	OR04	長幅:[22.5] 幅幅:[14.0] 厚さ:[6.0]	ナデ [?]	ケズリ(度: 低)、工具 あり	ナデ	-	[田]10YR8/2浅米黄 [△]10YR8/2浅米黄	黄。3mm以下の砂粒を 含む	良好	平城宮式 後合板あり		
109 339 80	-	不明	長幅:[12.6] 幅幅:[9.6] 厚さ:[4.1]	ナデ	ナデ	ナデ	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	黄。4mm以下の砂粒を 含む	良好	後合板あり		
110 340 86	DM09	DM09	長幅:[10.5] 幅幅:[7.0] 厚さ:[3.7]	ナデ	-	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/2灰白	黄。2mm以下の白色砂 粒を含む	良好			
110 341 86	EC06	EC06	長幅:[14.4] 幅幅:[14.5] 厚さ:3.65	ハラ、ケズ リ	ハラ、ナデ	-	-	[田]7.5YR7/1灰 [△]7.5YR7/1灰	灰。1mm程度の白色砂 粒・赤色粒を含む	良好	未調査の円孔1ヶ		
110 342 86	EB02	EB02	長幅:[16.2] 幅幅:[15.4] 厚さ:[7.0]	ナデ、刷 毛、工具 あり	ハラリ	ケズリ	-	[田]5YR7/1灰白 [△]5YR7/1灰白	黄。1mm以下の長石・ 赤色粒を含む	良好			
110 343 86	-	不明	長幅:- 幅幅:- 厚さ:-	ナデ	ヘラケズリ [?]	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	黄。2mm以下の白色砂 粒・赤色粒。0mm以下 の砂を含む	良好			
110 344 86	ED06	ED06	長幅:[11.5] 幅幅:[12.1] 厚さ:2.0	ナデ	ナデ	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	やや密。1~5mm程度の 白色砂粒を含む	良好			
110 345 86	DT00	DT00	長幅:[20.5] 幅幅:[18.9] 厚さ:[3.4]	-	-	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	やや密。1~2mm程度の 白色砂粒を含む	良好			
110 346 86	ED03	ED03	長幅:[15.8] 幅幅:[9.5] 厚さ:[2.05]	ナデ	-	-	-	[田]3W/灰~2.5YR7/1 灰白 [△]3W/灰白	灰。1mm程度の白色砂 粒・赤色粒を含む	良好			
111 347 86	HB15	HB15	長幅:[19.2] 幅幅:[10.0] 厚さ:5.2	-	-	細いナデ	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	香	良好			
111 348 86	-	不明	長幅:[17.5] 幅幅:[9.4] 厚さ:[4.8]	-	-	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	香。1mm以下の白色砂 粒を含む	良好			
111 349 86	DT01	DT01	長幅:[11.0] 幅幅:[7.4] 厚さ:[1.4]	ナデ	ナデ	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	香。1mm以下の白色砂 粒・黑色砂粒を含む	良好			
111 350 86	ED06	ED06	長幅:[12.1] 幅幅:[11.7] 厚さ:-	ナデ	ナデ	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	灰。1~2mm程度の白 色砂粒・赤色粒を含む	良好			
111 351 86	ED03	ED03	長幅:8.5 幅幅:5.5 厚さ:4.5	ナデ	-	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	香。3mm以下の白色砂 粒を含む	良好			
111 352 86	-	不明	長幅:[12.8] 幅幅:[9.6] 厚さ:-	ケズリ、穴	ケズリ	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	やや密。0.5~1mm以下 の白色砂粒を含む	良好			
111 353 86	GR16	GR16	長幅:[13.6] 幅幅:[9.4] 厚さ:[5.2]	ナデ、ケズ リ	ナデ	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	灰。2mm以下の白色砂 粒・赤色粒を含む	良好			
111 354 84	GE02	HE12	長幅:[10.2] 幅幅:[8.8] 厚さ:[4.5]	ハラリ	ナデ	ナデ	-	[田]5YR7/1灰白 [△]5YR7/1灰白	香。5mm以下の長石・ 赤色粒を含む	良好			

2) 繊斗瓦

器皿 番号	種類 番号	次	(整理前) 取り上げ位置	(整理後) 取り上げ位置	法面(cm)	手作の特徴				技法・产地	色調	胎土	焼成	気づいたこと
			凹面	凸面		側面	底面	底面	底面					
112 355 84	CE53	HE13	長幅:[3.0] 幅幅:[2.0] 厚さ:[1.0]	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:1.0	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:1.0	周辺き裂	ケズリ(度: 低)	-	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	香。5mm以下の 砂粒を含む	良好		
112 356 85	DT08	DT08	長幅:[2.6] 幅幅:[1.6] 厚さ:[0.8]	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:0.8	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:0.8	周辺き裂	ナデ	ケズリ(度: 低)	-	[田]3W/灰 [△]3W/灰	香。0.5~1mmの 砂粒を含む	良好		
112 357 86	HB13 SE009	HB13 SE009	長幅:[2.0] 幅幅:[1.6] 厚さ:[0.8]	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:0.8	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:0.8	周辺き裂 (網織 B)	ケズリ(度: 低)	ケズリ(度: 低)	-	粘土板構 造	香。3mm以下の 長石を含む	良好		
112 358 81	WA11 - 第2層	WA11 - 第2層	長幅:[24.7] 幅幅:[16.0] 厚さ:1.0	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:1.0	有目底 [田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:1.0	周辺き裂 (正 筋子目)	ナデ	ケズリ(度: 低)	-	粘土板構 造	[田]3W/灰 [△]3W/灰 瓦隕:1.0	香。5mm以下の 石系・長石・赤 色粒を含む	良好	

遺物観察表

3) 開木蓋瓦

遺物 番号	組合番 号	次	(整理後)		(整理後)		法量(cm)	手法の特徴					技法・产地	色調	胎土	構成	気づいたこと
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置		凹面	凸面	側面	正面面	裏面面	形状				
112	359	64	CG46 第3層	HJD6 第3層	長辺〔17.0〕 広幅縦〔9.5〕 狭幅縦〔-〕 瓦厚 4.7	短方向のナ 子	短方向のナ 子。様方向 の長いナ子	ケズリ1度	-	-	-	-	成形型	[四]N6/灰 [△]N6/灰	青、2mm以下の 石英・長石・青色 粒・白色料を含む	良好	
112	360	65	EBS5 壁床南西隅窓	BS05 -	長辺〔18.5〕 広幅縦〔10.5〕 狭幅縦〔-〕 瓦厚 3.1	布目面	ナデ、斜 子き痕	ケズリ	ケズリ1度、 頭型1度	-	-	-	[四]N4/灰 [△]N4/灰	青、0.5~4mmの 長石を含む	良		

4) 面戸瓦

遺物 番号	組合番 号	次	(整理後)		(整理後)		法量(cm)	手法の特徴					色調	胎土	構成	気づいたこと
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置		凹面	凸面	側面	正面面	裏面面	形状			
113	361	66	NJ18 SD6132 第2層	NJ18 SD6132 第2層	長辺〔14.9〕 広幅縦〔9.5〕 狭幅縦〔-〕 瓦厚 1.1	布目面。斜 子	規則系統的 な切欠き痕。灰 被り	ケズリ	ケズリ1度、 頭型1度	-	-	-	[四]N6/灰 [△]N6/灰	青、1~8mmの石 英・長石を含む	良	
113	362	66	JKD3 基褐色土	JKD3 基褐色土	長辺〔16.0〕 広幅縦〔11.0〕 狭幅縦〔-〕 瓦厚 1.4	布目面。布が り	ナデ、頭型1 度	ケズリ1度	ケズリ1度	-	-	-	[四]灰 [△]灰	青、2mm以下の白 色母材を含む	良	
113	363	66	NJ18 SD6132 -	NJ18 SD6132 -	長辺〔20.0〕 広幅縦〔9.5〕 狭幅縦〔-〕 瓦厚 1.2	布目面。頭型 1度	ナデ、頭型1 度	ケズリ1度	ケズリ1度	ケズリ1度	[四]2 ST7/1灰白 [△]2 ST7/1灰白	青、6mm以下の長 石を含む	良好			

5) 雁振瓦

遺物 番号	組合番 号	次	(整理後)		(整理後)		法量(cm)	手法の特徴					色調	胎土	構成	気づいたこと
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置		凹面	凸面	側面	正面面	裏面面	形状			
113	364	65	AI07 第2層	AI07 第2層	長辺〔13.5〕 広幅縦〔12.2〕 狭幅縦〔6.0〕 瓦厚 2.3	布目面。ナ 子	規則的 な切欠き痕。	ケズリ	ケズリ1度、 頭型1度	ケズリ	[四]7.5H7/1灰白 [△]7.5H7/1灰白	青、4~4mmの長 石・赤色母材を含む	良			
113	365	64	CHS2 第2層	HHS2 第2層	長辺〔17.7〕 広幅縦〔14.8〕 狭幅縦〔11.7〕 瓦厚 2.6	布切り痕。 頭型2度	頭型2度	ケズリ1度	ケズリ1度	-	-	[四]M6/灰 [△]M6/灰	青、6mm以下の石 英・長石・赤色母 材を含む	良好		

6) 鳥衾瓦

遺物 番号	組合番 号	次	(整理後)		(整理後)		形式	法量(cm)	手法の特徴					技法・产地	色調	胎土	構成	気づいたこと
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置			凹面	凸面	側面	正面面	裏面面					
114	366	83	BG13 - 壁面	AG13 - 壁面	長辺〔17.0〕 広幅縦〔9.5〕 狭幅縦〔-〕 瓦厚 6.7 男瓦厚 -	ナデ	多方向の ケズリ	-	-	-	-	-	[四]7.5H6/1灰 [△]7.5H6/1灰	青、4mm以下の白 色母材を含む	瓦当文様 花 文、花びら 文			
114	367	66	OR00 SD01 底下層	OR00 SD01 底下層	長辺〔13.5〕 広幅縦〔12.8〕 狭幅縦〔5.1〕 瓦厚 2.8 男瓦厚 -	SKM02L -	-	-	-	-	-	-	-	-	[四]M6/灰 [△]M6/灰	やわらか、石英・ 長石を多量に含 む	良好	
114	368	83	HA15 壁上	AH15 壁上	長辺〔-〕 広幅縦〔14.8〕 狭幅縦〔-〕 瓦厚 2.0 男瓦厚 -	SKM03L -	-	瓦当裏・ナ 子	-	-	-	-	-	-	[四]灰 [△]灰	穂部、2mm以下の 白色母材を含む	良	

7) 刨切瓦

遺物 番号	組合番 号	次	(整理後)		(整理後)		形式	法量(cm)	手法の特徴					技法・产地	色調	胎土	構成	気づいたこと
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置			凹面	凸面	側面	正面面	裏面面					
115	369	66	DQ14 第2層	DQ14 第2層	長辺〔14.5〕 広幅縦〔17.2〕 狭幅縦〔17.0〕 瓦厚 4.3 男瓦厚 -	SKH01C - 壁面	ナデ、ケズリ ナデ	細いナデ	ケズリ2度	ケズリ1度	-	-	-	[四]M6/灰 [△]M6/灰	青、2mm以下の 石英・長石を含む	良		
115	370	65	DQ08 SK 壁褐色土	DQ08 SK 壁褐色土	長辺〔12.1〕 広幅縦〔13.3〕 狭幅縦〔8.5〕 瓦厚 5.3 男瓦厚 5.0	SKH01A - 壁面	ナデ 切欠き痕	ナデ	-	-	-	-	-	[四]M6/灰 [△]M6/灰	青、1~3mmの石 英・長石を含む	良		
115	371	66	NJ18 壁床北面溝 -	NJ18 SD6132 -	長辺〔18.5〕 広幅縦〔17.0〕 狭幅縦〔17.0〕 瓦厚 2.8	布目面、ナ 子	細き痕(細 C)、粘合せ ナ子。灰被り	ケズリ1度、 頭型1度	ケズリ1度、 頭型1度	-	-	-	[四]灰 [△]灰	青、2mm以下の 石英・長石・黑 色和白を含む	良好			
115	372	66	HCI18 第2層	HCI18 第2層	長辺〔26.0〕 広幅縦〔25.0〕 狭幅縦〔25.0〕 瓦厚 2.6	布目面、ナ 子	ナデ	ケズリ1度	-	-	-	-	-	[四]灰 [△]灰	青、2mm以下の 石英・長石・黑 色和白を含む	良		

博

遺物番号	部品名	文	(登録番号) 登録未付遺物 登録未付遺物	(登録番号) 登録未付遺物 登録未付遺物	タイプ	走査(cm)	手法の特徴				放法・着地	色調	胎土	焼成	気づいたこと
							上面	下面	側面	端面					
116	373	0.00	-	-	台脚	長幅: 20.8 厚さ: 11.5~22.8	丁寧なナデ調査	弱い刷毛感	丁寧なナデ調査	丁寧なナデ調査	4.5~5cm程の 丁寧なナデ調査	[松]7.5598/4 放白	黒、1~2cm程度の白 色斑点、赤褐色を含む	小口部調 整	手で叩き
118	374	0.00	-	-	一	長幅: 10.0 厚さ: 10.5~11.5	複方向のナデ	複合形・あ切り直し	複方向のナデ	-	[松]7.5598/4 放白	1cm以下の白色移 化を多量に含む	手で叩き	あ切り直 し	
117	375	0.00	-	-	方脚	長幅: 11.3 厚さ: 11.3	複方向のナデ	複合形・あ切り直し	複方向のナデ	ナデ	-	[松]7.5598/1 放白	1cm以下の白色移 化を多量に含む	手で叩き	摸査
117	376	0.00	-	-	方脚	長幅: 10.2 厚さ: 14.4 厚さ: 12.0	複方向のナデ	複合形・あ切り直し	複方向のナデ	ナデ	へう書き	[松]7.5598/1 放白	白色斑・赤茶色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	377	0.00	EF13 SD001 +	9712 SD00001	方脚	長幅: 41.5 厚さ: 26.0 厚さ: 13.5	丁寧なナデ調査	未調査	ナデ	ナデ、へう書き	-	[松]7.5598/3 放白	3cm以下の白色移 化を含む	良好	脚部文字「山 」
118	378	0.00	-	-	方脚	長幅: 37.0 厚さ: 26.0 厚さ: 12.7	複方向のナデ	未調査	ナデ	ナデ、へう書き	-	[松]10001/2 放白	3cm以下の白色移 化を含む	手で叩き	摸査
119	379	0.00	-	-	方脚	長幅: 30.0 厚さ: 25.0 厚さ: 11.5	複方向のナデ	未調査	ナデ	へう書き	-	[松]10001/2 放白	3cm以下の白色移 化を含む	手で叩き	摸査
118	380	0.00	-	-	方脚	長幅: 10.5 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	ナデ	未調査、工具痕	未調査	へう書き	-	[松]12.517/1 放白	5cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	381	0.00	DT07 第2層	DT07 第2層	一	長幅: 9.0 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	弱い刷毛感	-	-	ナデ	-	[松]11.513/2 放白	3cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	382	0.00	-	-	方脚	長幅: 10.0 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	ナデ	弱い刷毛感	未調査	へう書き	-	[松]10.514/2 放白	3cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	383	0.00	-	-	方脚	長幅: 10.5 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	ナデ、へう書き	未調査	ナデ	未調査	-	[松]12.517/1 放白	3cm以下の白色移 化・へう書き	手で叩き	摸査
118	384	0.00	複調節方	複調節方	方脚	長幅: 10.5 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	複方向のナデ	-	未調査	ナデ	-	[松]10001/1 放白	3cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	385	0.00	DR03 第2層	DR03 第2層	方脚	長幅: 10.5 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	複方向のナデ	未調査	-	へう書き	-	[松]12.517/1 放白	3cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	386	0.00	DR04 第2層	DR04 第2層	台脚	長幅: 10.0 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	丁寧なナデ調査	-	ナデ	軽いハケ状態ナデ	-	[松]10001/2 放白	3cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	387	0.00	-	-	方脚	長幅: 14.5 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	複方向のナデ	ナデ	軽ナデ	軽ナデ	-	[松]7.5598/1 放白	3cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	手で叩き	摸査
118	388	0.00	CR17 -M1層	CR17 -M1層	台脚	長幅: 10.5 厚さ: 12.0 厚さ: 12.0	ナデ、強調	-	ナデ	へう書き	-	[松]7.5598/1 放白	1cm以下の白色移 化を含む	良好	文字「？」
118	389	0.00	ZZ	ZZ	台脚	長幅: 14.0 厚さ: 10.5 厚さ: 12.0	複方向のナデ	複合形・あ切り直し	丁寧なナデ調査	軽いハケ状態ナデ	-	[松]7.5598/1 放白	2cm以下の白色移 化を含む	良好	手で叩き
119	390	0.00	EF13 SD001	9712 SD00001	方脚	長幅: 41.5 厚さ: 26.0 厚さ: 12.0	ナデ	未調査	丁寧なナデ調査	丁寧なナデ調査	丁寧なナデもしく は丁寧なナデ調査	[松]7.5598/2 放白	1~2cm程度の白 色斑点、赤褐色を含む	手で叩き	摸査
119	参考1	手形	-	-	台脚	長幅: 22.5 厚さ: 10.0 厚さ: 10.0	複方向の板ナデ	-	ナデ/-	ナデ	-	[松]7.5598/1 放白	2cm以下の白色移 化を含む	製作技法解明の 為	製作技法解明の 為
119	参考2	手形	DR05 複調節角度	DR05 複調節角度	台脚	長幅: 20.0 厚さ: 10.0 厚さ: 10.0	複方向のナデ	-	丁寧なナデ調査	ナデ	-	[松]7.5598/2 放白	2cm以下の白色移 化を含む	製作技法解明の 為	製作技法解明の 為
119	参考3	手形	-	-	方脚	長幅: 22.0 厚さ: 10.0 厚さ: 10.0	ナデ	未調査	未調査	未調査	-	[松]7.5598/1 放白	2cm以下の白色移 化を含む	製作技法解明の 為	製作技法解明の 為
119	参考4	手形	-	-	台脚	長幅: 12.0 厚さ: 10.0 厚さ: 10.0	複方向のナデ	-	丁寧なナデ調査	軽いハケ状態ナデ	-	[松]7.5598/1 放白	2cm以下の白色移 化を含む	製作技法解明の 為	製作技法解明の 為
119	参考5	手形	-	-	台脚	長幅: 20.0 厚さ: 10.0 厚さ: 10.0	ナデ	-	~未調査	ナデ	-	[松]7.5598/2 放白	3cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	製作技法解明の 為	製作技法解明の 為
119	参考6	手形	-	-	台脚	長幅: 17.0 厚さ: 10.0~22.0 厚さ: 12.0	丁寧なナデ調査	ナデ	丁寧なナデ調査/ 未調査、へう書き	ナデ	-	[松]7.5598/1 放白	2cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	製作技法解明の 為	製作技法解明の 為
119	参考7	手形	DR05 第2層	DR05 第2層	一	長幅: 14.5 厚さ: 14.0 厚さ: 12.0	ナデ	ナデ、複方向の ナデ	未調査	ナデ	-	[松]7.5598/1 放白	2cm以下の白色移 化・赤色斑点・黄色 斑を含む	良好	製作技法解明の 為

文字瓦

標団 番号	報告書 番号	次	(整理前)		(整理後)		形式	法量(cm)	手法の特徴				色調	胎土	焼成	気づいたこと		
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置			外面	凸面	側面	底面	横面					
120	391	86	CR01 瓦塙り裏 -	CR01 瓦塙り裏 -	SKE01A	長辺：[17.2] 底面幅：[6.0]；[14.2] 側面幅：[6.0]；[14.1] 高さ：[3.4] 底面厚：[3.0]	有目面、天下 「大瓦」	ナデ	ケズリ！度	-	-	-	[08]2.5V/18K白 [△]2.5V/28K白	やわらか、2mm以下の 白色砂粒・赤色 釉を含む	良	文字は墨体 表記	文字は墨体 表記	
120	392	84	EJ10 SD 底2層	KJ13 SD0001 底3層		長辺：[17.2] 底面幅：[6.0]；[14.2] 側面幅：[6.4]；[14.1] 高さ：[3.4] 底面厚：[3.0]	有目面、天下 「大瓦」	有目面、ナデ 「大瓦」	叩き痕、文字 「大瓦」	米沢型	-	-	-	[08]2.5V/6K白 [△]2.5V/6K白	音、0.5~2mmの 黄白色・赤色釉 を含む	良		
120	393	85	D598 第2層	D598 第2層		長辺：[17.0] 底面幅：[6.0]；[14.0] 側面幅：[6.0]；[14.0] 高さ：[3.4] 底面厚：[3.0]	ナデ	ナデ、文字 「大瓦」	ケズリ！度	-	-	-	[08]2.5V/8.4底裏黒 [△]2.5V/8.4底裏黒	音、2mm以下の中 性釉	良			
120	394	85	SD04 南北窓 第2層	SD04 南北窓 第2層		長辺：[17.0] 底面幅：[6.0]；[14.0] 側面幅：[6.0]；[14.0] 高さ：[3.4] 底面厚：[3.0]	有目面、天下 「大瓦」	有目面、天下 「大瓦」	叩き痕、文字 「大瓦」	ケズリ	-	-	-	[08]2.5V/6K白 [△]2.5V/6K白	音、1~3mmの黄 色釉を含む	良好		
120	395	85	SD05 第2層	SD05 第2層		長辺：[17.0] 底面幅：[6.0]；[14.0] 側面幅：[6.0]；[14.0] 高さ：[3.4] 底面厚：[3.0]	有目面、天下 「大瓦」	ナデ、叩き痕、 縫合部 「大瓦」	ケズリ	ケズリ！度	-	-	-	[08]2.5V/7.1底白 [△]2.5V/7.1底白	音、0.5~2mmの 黄白色・赤色 釉を含む	良		
120	396	85	SD02 第2層	SD02 第2層		長辺：[14.2] 底面幅：[6.0]；[12.0] 側面幅：[6.0]；[12.0] 高さ：[3.4] 底面厚：[3.0]	ナデ	ねじり叩き痕、 天下 「大瓦」	ケズリ	ケズリ！度、圓 盤！度	-	-	-	[08]2.5V/7.4底白 [△]2.5V/7.4底白	音、1~3mmの黄 色釉を含む	良	凸面に墨書き	文字
120	397	86	SD12 瓦	SD12 瓦		長辺：[11.6] 底面幅：[6.0]；[12.0] 側面幅：[6.0]；[12.0] 高さ：[3.4] 底面厚：[3.0]	有目面、天下 「大瓦」	有目面、ナデ 「大瓦」	叩き痕、ナ デ 「大瓦」	ケズリ	-	-	-	[08]2.5V/1底白 [△]2.5V/1底白	音、4mm以下の黄 色・赤色釉・黑 色釉を含む	良好	斜字「丁」+ 底白	
120	398	85	CR10 第2層	CR10 第2層		長辺：[16.0] 底面幅：[6.0]；[9.7] 側面幅：[6.0]；[9.7] 高さ：[3.4]	有目面	ナデ、ケズ リ、「大 瓦」	ナデ	-	-	-	[08]2.5V/6K白 [△]2.5V/6K白	音、0.5~1mmの黄 色釉を含む	良	斜字「大 瓦」		

その他の瓦塙類

標団 番号	報告書 番号	次	(整理前)		(整理後)		法量(cm)	手法の特徴				色調	胎土	焼成	気づいたこと	
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置		外面/凹面	内面/凸面	側面						
121	399	85	DT01 第2層	DT01 第2層		長辺：[10.9] 底面幅：[6.0]；[11.3] 側面幅：[6.0]；[11.3] 高さ：[4.0] 底面厚：[2.1]	ナデ	ナデ	ナデ			[08]2.5V/1底白 [△]2.5V/1底白	音、3mm以下の黄 色・赤色釉を含む	良好		
121	400	85	DT07 第2層	DT07 第2層		長辺：[18.6] 底面幅：[6.0]；[12.0] 側面幅：[6.0]；[12.0] 高さ：[5.0] 底面厚：[5.0]	ナデ、ヘラ脱 脂	ナデ、ヘラ脱 脂	ナデ	-		[08]2.5V/6K白 [△]2.5V/6K白	音、3mm以下の石 英・黄白色を含む	良好		
121	401	85	CR16 第2層	CR16 第2層		長辺：[9.9] 底面幅：[6.0]；[9.7] 側面幅：[6.0]；[9.7] 高さ：[3.3]	キラコ	ナデ	ナデ			[08]2.5V/6K白 [△]2.5V/6K白	音、1mm以下の石 英・黄白色を含む	良好	種施瓦	

石製品

標団 番号	報告書 番号	次	(整理前)		(整理後)		器種	法量(cm)	手法の特徴				石材	気づいたこと		
			取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置	取り上げ位置			外面/凹面	内面/凸面	側面					
121	402	不明	-	-	-	-	唐琵鉾座？	長幅：[21.4] 短幅：[6.1] 厚さ：[12.5]					基灰岩	角閃石・白色砂粒・ 黒色砂粒を多量に含む	煤付磨	
121	403	不明	-	-	-	-	塊	長幅：[29.1] 短幅：[21.5] 厚さ：[16.0]	恐らく全面加工				基灰岩	製作技法経験のみ。本來の形 状か不明		

写 真 図 版



1 特別史跡讃岐国分寺跡出土軒瓦



2 特別史跡讃岐国分寺跡出土埴





3-1 鎏瓦 SKM01



3-2 鎏瓦 SKM02A



3-3 鎏瓦 SKM03A





5-1 鎏瓦 SKM12



5-2 鎏瓦 SKM13



5-3 鎏瓦 SKM14



5-4 鎏瓦 SKM15



5-5 鎏瓦 SKM16



瓦当裏面の高り



5-6 鎏瓦 SKM17



5-7 鎏瓦 SKM18



5-8 鎏瓦 SKM19



39



38

5-10 鎏瓦 SKM21A

5-11 鎏瓦 SKM21R

5-9 鎏瓦 SKM20



6-1 鎏瓦 SKM22



6-2 鎏瓦 SKM23



6-3 鎏瓦 SKM24A



6-4 鎏瓦 SKM24B



6-5 鎏瓦 SKM25



6-6 鎏瓦 SKM27



6-7 鎏瓦 SKM28



6-8 鎏瓦 SKM29



6-9 鎏瓦 SKM30



6-10 鎏瓦 SKM31



6-11 鎏瓦 SKM32



54



6-12 鎏瓦 SKM33



56

6-13 鎏瓦 SKM34



7-1 鎏瓦 SKM35



7-2 鎏瓦 SKM36

7-3 鎏瓦 SKM37

7-4 鎏瓦 SKM38

7-5 鎏瓦 SKM39



7-6 鎏瓦 SKM40

7-7 鎏瓦 SKM41

7-8 鎏瓦 SKM48

7-9 鎏瓦 SKM49



7-10 鎏瓦 凹面



7-11 鎏瓦 凸面



男瓦凹面



男瓦凸面



KB103B



SKM07



8 府中・山内瓦窯跡出土（高松市歴史資料館所蔵）



9-1 宇瓦 SKH01A



朱付着



9-3 宇瓦 SKH01C



9-2 宇瓦 SKH01B



10-1 宇瓦 SKH01C



10-2 宇瓦 SKH01D

10-3 宇瓦 SKH02



10-4 宇瓦 SKH03

10-5 宇瓦 SKH04



10-6 宇瓦 SKH05A

10-7 宇瓦 SKH05B



11-2 宇瓦 SKH07



11-1 宇瓦 SKH06



11-3 宇瓦 SKH08



11-4 宇瓦 SKH09



11-5 宇瓦 SKH10



11-6 宇瓦 SKH11A



11-7 宇瓦 SKH12



11-8 宇瓦 SKH13



11-9 宇瓦 SKH15



12-1 宇瓦 SKH16



12-2 宇瓦 SKH17



12-3 宇瓦 SKH18



12-4 宇瓦 SKH19



12-5 宇瓦 SKH20



12-6 宇瓦 SKH21



12-7 宇瓦 SKH22



12-8 宇瓦 SKH23



12-9 宇瓦 SKH24



12-10 宇瓦 SKH25



12-11 宇瓦 SKH26



12-12 宇瓦 SKH27

12-13 宇瓦 SKH30

140

13-1 宇瓦 SKH33

142

13-2 宇瓦 SKH35

145

13-3 宇瓦 SKH38

146

13-4 宇瓦 SKH39

147

150

13-6 宇瓦 SKH41

148

13-5 宇瓦 SKH40

151

13-7 宇瓦 SKH42

152

13-8 宇瓦 SKH43

153

13-9 宇瓦 SKH44

154

13-10 宇瓦 SKH45

155

157

13-11 宇瓦 SKH47

158

13-12 宇瓦 SKH48

13-13 宇瓦 SKH55



225

14-1 正格子A



231

14-2 正格子B



358

14-3 正格子B



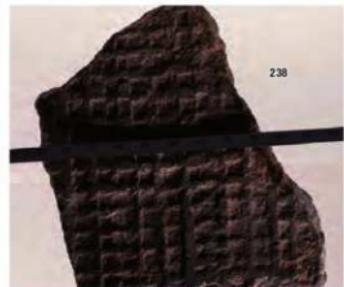
233

14-4 正格子C



235

14-5 正格子D



238

14-6 正格子E



239

14-7 正格子F



240

14-8 正格子G

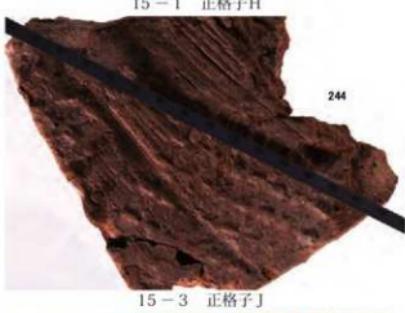


15-1 正格子H



242

15-2 正格子I



244

15-3 正格子J



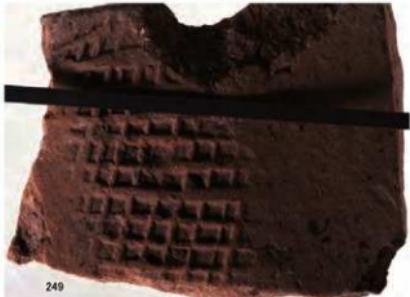
245

15-4 正格子K



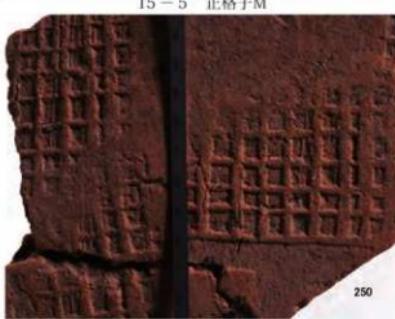
248

15-5 正格子M



249

15-6 正格子N



250

15-7 正格子O



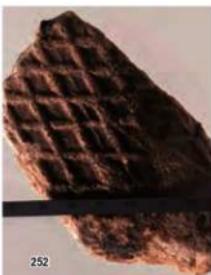
15-8 斜格子A



16-1 斜格子B



16-2 斜格子B 傷あり



16-3 斜格子C



16-4 斜格子D



16-5 斜格子E



16-6 斜格子F



16-7 斜格子G



16-8 長格子A



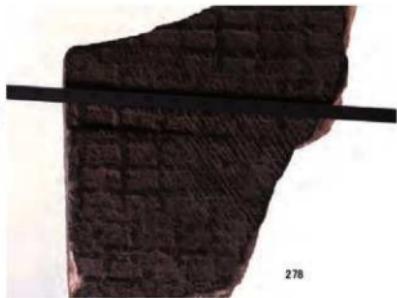
17-1 長格子B



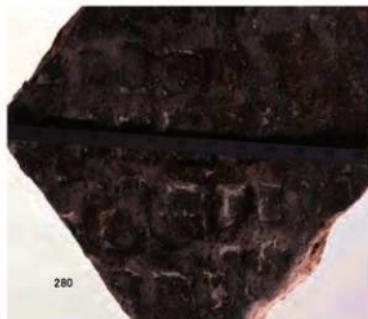
17-2 長格子D



17-3 長格子E



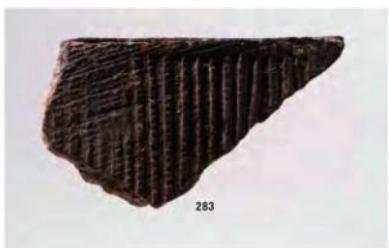
17-4 長格子F



17-5 長格子G



17-6 長格子H



18-1 平行A



18-2 平行C



18-4 平行F

18-3 平行E



18-5 平行G



18-6 平行H



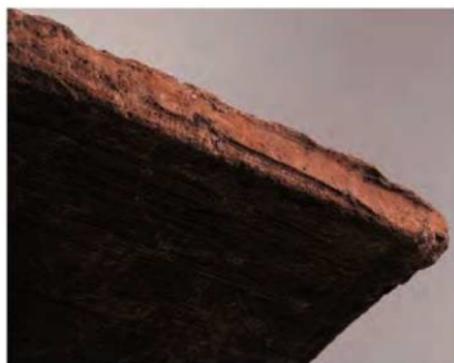
18-7 平行I



18-8 平行J



18-9 平行K



19-1 女瓦側面 布目痕とバリ状の痕跡



19-2 女瓦凹面 布目痕・糸切り痕・模骨痕・模骨止め痕



19-3 女瓦凸面 種子付着



20 鬼瓦 A



21-1 鬼瓦B



21-2 鬼瓦B



356 四面



356 凸面

22-1 煎斗瓦



359



360

22-2 陶木蓋瓦



366



SKM02L



SKM03L

22-3 鳥衾瓦



370



369

22-4 陶切り瓦



372



23-1 塚 台形



23-2 塚 長方形



23-3 塚 四面側

23-4 塚 凸面側



24-1 塚 「ヰ」



24-2 塚 「ゐ石ノ心」？



24-3 塚 「一千」



24-4 塚 「山■」？



24-5 塚 「水」？



24-6 塚 布目庄痕



25-1 文字瓦「大瓦」



25-2 文字瓦「十歲」



25-3 文字瓦「大■」



25-5 文字瓦「一」



25-6 文字瓦「国分金光明」



399

26-1 瓦製品



400

26-2 瓦製品



402

26-3 唐居敷座に加工した石製品



27-1 僧房跡東第二房南側唐屋敷座（台形壇）と切石（南から）



27-2 僧房内排水溝 SD6005 瓦使用状況①（北から）



28-1 僧房基壇外装瓦使用状況（北から）



28-2 僧房内排水溝 SD6005 瓦使用状況②（南から）

報 告 書 抄 錄

令和2年3月31日 印刷

令和2年3月31日 発行

高松市埋蔵文化財調査報告第210集

特別史跡讃岐国分寺跡 I
— 保存整備事業に伴う発掘調査報告書 —
遺物編②

発 行 者 高松市番町一丁目8番15号
高松市教育委員会

印 刷 者 高松市北浜町4番5号
藤田印刷株式会社